

上平地区複合施設に関する市民ワークショップ 結果報告書

みんなで**魅力的な**
複合施設
を考えよう!

2019.12.21 (sat)
2020. 1.11 (sat)

上平地区複合施設に関する市民ワークショップ

Presented By 上尾市 行政経営部 施設課
Cooperated By 高崎経済大学 佐藤徹ゼミ

令和2年2月

上尾市

目次

1. 市民ワークショップの概要	1
(1) 市民ワークショップ開催の目的	1
(2) 開催日時及び出席者数	1
(3) 開催プログラム	2
(4) テーマ構成	3
(5) 運営協力	3
(6) 上尾市上平地区複合施設検討委員会委員の選出	3
2. 第1回市民ワークショップ	4
(1) グループワークの概要	4
(2) グループワークの結果	6
3. 第2回市民ワークショップ	12
(1) グループワークの概要	12
(2) グループワークの結果	15
4. アンケート集計結果	25
(1) 上平地区複合施設に関する市民アンケート調査	25
(2) 第1回市民ワークショップ事前アンケート	40
(3) 第1回市民ワークショップ事後アンケート	45
(4) 第2回市民ワークショップ事前アンケート	65
(5) 第2回市民ワークショップ事後アンケート	71
5. 参考資料	88
(1) 第1回市民ワークショップグループワーク結果（テーブル別）	89
(2) 第2回市民ワークショップグループワーク結果（グループ別）	109
(3) 上平地区複合施設に関する市民アンケート調査票	129
(4) 第1回市民ワークショップ事前アンケート調査票	136
(5) 第1回市民ワークショップ事後アンケート調査票	137
(6) 第2回市民ワークショップ事前アンケート調査票	140
(7) 第2回市民ワークショップ事後アンケート調査票	142
(8) 市民ワークショップ招待状	145

1. 市民ワークショップの概要

(1) 市民ワークショップ開催の目的

図書館本館等の施設を複合化した「新図書館複合施設整備事業」の見直しに伴い、新図書館複合施設建設予定地だった上平地区の土地（上尾市大字西門前 580-1 外 10 筆、敷地面積約 7,200 m²）に新たに建設することになった複合施設（以下「上平地区複合施設」という。）について、「上尾市上平地区複合施設検討委員会」を設置し、その基本的事項を審議しています。

今後の審議の参考とするため、上尾市の公共施設の現状と課題をご理解いただいた上で、将来の上尾市にふさわしい複合施設のあり方について市民の皆さまのご意見を伺うことを目的に、「上平地区複合施設に関する市民ワークショップ」を開催しました。

(2) 開催日時及び出席者数

回数	第1回	第2回
日時	令和元年12月21日（土） 9時45分～12時00分	令和2年1月11日（土） 9時45分～12時00分
会場	上尾市文化センター 301集会室	上尾市文化センター 301集会室
出席者数	51人	49人

※両日参加：35人、第1回のみ参加：16人、第2回のみ参加：14人。

※出席者は、令和元年5月に実施した「上平地区複合施設に関する市民アンケート調査」送付者（3,000人）の中で、ワークショップへの参加を希望した者、また、市民アンケート調査送付者を除き、住民基本台帳から無作為に抽出した18歳以上の市民2,200人にワークショップの招待状を送付し、参加を希望した者。

【市民ワークショップ地区別出席者状況】

●第1回

(単位：人)

居住地区	合計	合計		10歳代		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
上尾地区	13	8	5	2	1		1		2	1		3		1	1	1			
平方地区	4	2	2						1		1						1		1
原市地区	10	6	4					1		1	2		2	2		1		1	
大石地区	5	3	2									1	2	2					
上平地区	7	6	1		1	1		1				1		3					
大谷地区	9	4	5		1			1	1		2	1			1	2			
原市団地	0	0	0																
尾山台団地	1	1	0									1							
西上尾第一団地	1	0	1						1										
西上尾第二団地	1	1	0									1							
合計	51	31	20	2	3	1	1	3	5	2	5	8	4	8	2	5	0	2	0
		51		5		2		8		7		12		10		5		2	

●第2回

(単位：人)

居住地区	合計	合計		10歳代		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳代		80歳以上	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
上尾地区	11	6	5	1	1		2	1	1			2		1	1	1			
平方地区	3	1	2						1		1					1			
原市地区	8	5	3					1		1	2		1	1		1		1	
大石地区	9	4	5		1				1			1	2	3	1				
上平地区	9	5	4		2					2	2	1		2					
大谷地区	7	4	3					1	1		2	1				2			
原市団地	0	0	0																
尾山台団地	0	0	0																
西上尾第一団地	0	0	0																
西上尾第二団地	2	2	0							1		1							
合計	49	27	22	1	4	0	2	3	4	4	7	6	3	7	2	5	0	1	0
		49		5		2		7		11		9		9		5		1	

【地区区分図】



(3) 開催プログラム

第 1 回	第 2 回
<p>アイスブレイク オリエンテーション</p> <p>事務局説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ①上平地区複合施設検討の経緯 ②公共施設マネジメントの考え方 ③上平地区複合施設検討委員会での検討内容 <p>グループワーク</p> <p>複合施設の魅力を高めるために必要な施設（サービス）を考えよう</p>	<p>アイスブレイク オリエンテーション</p> <p>事務局説明</p> <p>前回の振り返り</p> <p>グループワーク</p> <p>どうすれば複合施設の魅力をさらに高めることができるのかを考えよう</p>

(4) テーマ構成

テーマ構成については、市民の皆さまが上平地区複合施設に望む施設やサービスのアイデアを広く募る為、以下のとおりテーマ設定を行ないました。

全体テーマ

みんなで魅力的な複合施設を考えよう！

第1回テーマ

施設を複合化する際に、どのような魅力的な施設（サービス）があると良いのかを考えよう

第2回テーマ

どうすれば複合施設の魅力をさらに高めることができるのかを考えよう

【グループワークで話し合う内容】

第1回 今後、複合施設を作る際、複合施設の魅力を高めるために、あったらいいな、必要だなと思うサービスや施設

第2回 魅力を高めるための施設（サービス）を上平地区複合施設で実現させるための方法

第1回で出された
アイデア

第2回で出された
アイデア

(5) 運営協力

市民ワークショップの開催にあたり、参加者の選定方法、プログラムの作成、グループワークの内容、アンケートの設計等運営全般について、高崎経済大学 地域政策学部・大学院地域政策研究科 佐藤徹教授にご協力いただきました。また、高崎経済大学 地域政策学部 地域政策学科 佐藤徹ゼミ 3年生 12人に、当日の運営スタッフとしてご協力いただきました。

(6) 上尾市上平地区複合施設検討委員会委員の選出

第2回市民ワークショップにおいて、「上尾市上平地区複合施設検討委員会委員」の選出を行ないました。選出は参加者による話し合いによって行われ、以下の2人が立候補し、参加者全員の承認により選出されました。今後は、既に委嘱されている委員8人に2人の委員を加え、計10人の検討委員により、上平地区複合施設の審議を進めていきます。

上尾市上平地区複合施設
検討委員会委員選出者名 (敬称略)

岡村 博憲
古沢 輝

2. 第1回市民ワークショップ

(1) グループワークの概要

グループワークは「ワールドカフェ（席替えをする井戸端会議）」の手法を用いて行われました。4～6名のグループに分かれ、「今後、複合施設を作る際、複合施設の魅力を高めるために、あったらいいな、必要だなと思うサービスや施設」について話し合いながら、模造紙に自由に記入しました。

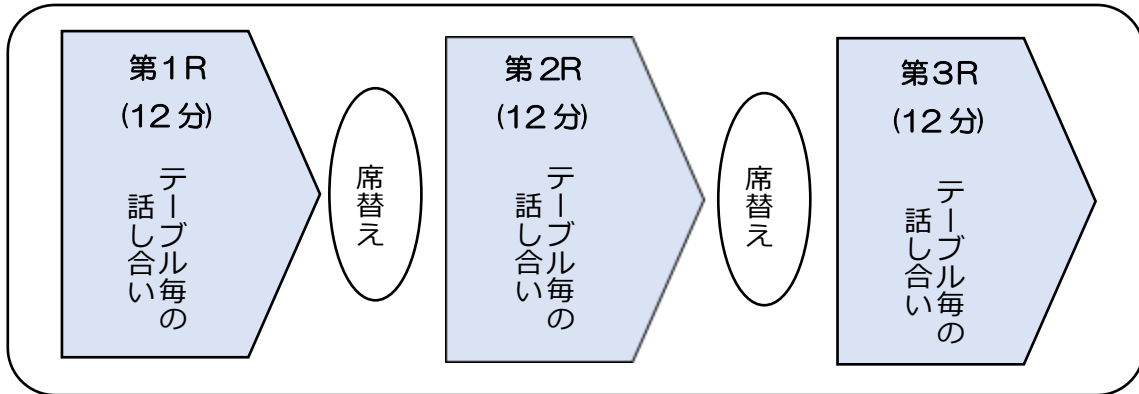
話し合いは、各ラウンド12分とし、第1ラウンド終了後に一人（語り部）を残し、他の人（旅人）は他のテーブルに分かれて第2ラウンドを行ないました。第3ラウンドは、第1ラウンドと同じメンバーで行い、テーマについての意見を深堀りしました。なお、第1ラウンドは年齢の近い世代が同じグループになるようにグループ分けを行ないました。

【グループワークの様子】



【テーマ】複合施設の魅力を高めるために必要な施設（サービス）を考えよう

【グループワークのイメージ】



【模造紙のイメージ】

Q. 今後、複合施設を作る際、複合施設の魅力を高めるために、あったらいいな、必要だなと思うサービスや施設とその理由。

グループ

【カフェエチケット】
・テーマに沿った内容話す
・一人だけが話し過ぎない
・否定せずに話を聴く
・断定しない
・沈黙を歓迎する
・落書きやメモをする

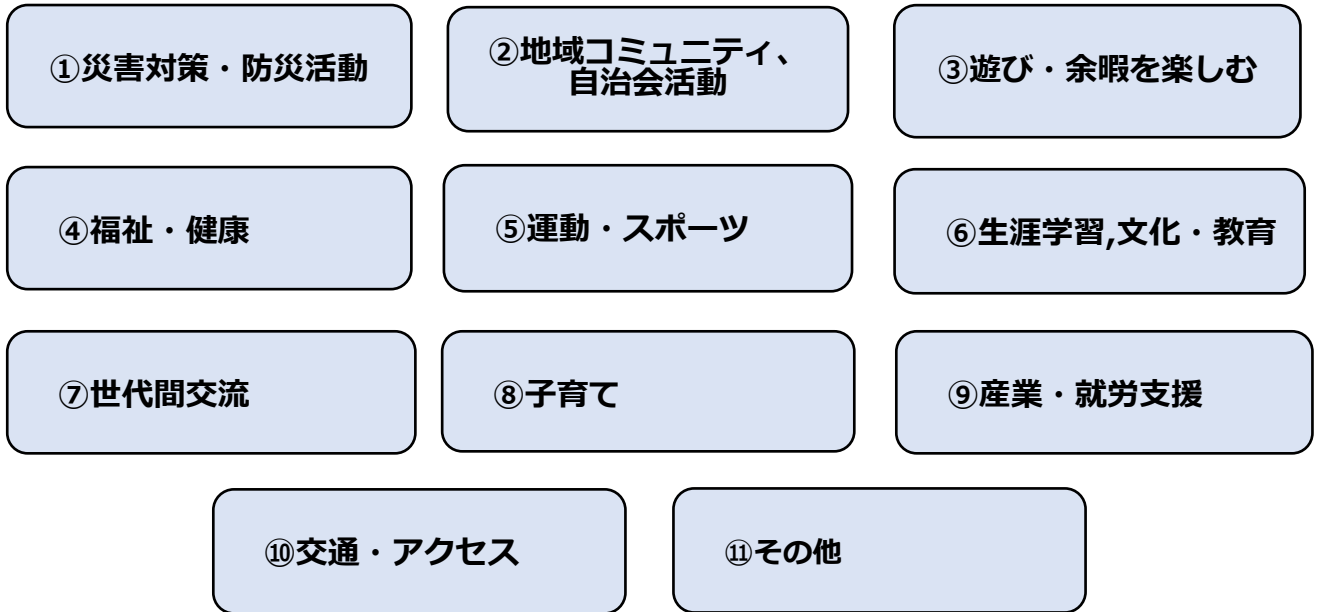
【補足情報】
・複合施設は、13の施設候補に限定しません。
・上平地区の施設ではなく、上尾市民全体の施設として考えてください。
・書記のように一人が書くのではなく、みんなで発言したこと、思ったことを自由に書いてください
・意見等を一つにまとめるのではなく、意見やアイデアを出し合ってください。【発表なし】

(2) グループワークの結果

グループワークの結果、さまざまな「複合施設の魅力を高めるために必要な施設（サービス）」のアイデアが出されました。これらのアイデアを基に、次の11のキーワード毎に分類しました。

(複数のキーワードに共通するアイデアは、重複して記載しています。)

【11のキーワード】



【キーワード別 複合施設に望む施設（サービス）】

①災害対策・防災活動

【主なアイデア（抜粋）】

- ・災害に備えた一大拠点←消防署と連携
- ・避難所として活用できる施設
- ・防災設備
- ・災害時の備えがある施設

②地域コミュニティ、自治会活動

【主なアイデア(抜粋)】

- ・無料レンタルスペース、多目的（完全バリアフリー）
- ・地域によって色んな施設がある
- ・地域の人同士で交流したい
- ・自分の地域に関心が生まれるような場所
- ・共有スペースへの貼り出し。”ワークショップ””ボランティア活動”など若者向けに掲示してほしい
- ・災害の施設が整っているといい。→避難所も（地域の力を発揮）

③遊び・余暇を楽しむ

【主なアイデア(抜粋)】

- ・一日中いられる空間→行きやすい
- ・パソコンやスマホがいつでも使える Wi-Fi や充電がほしい
- ・カフェ
- ・サウナ
- ・映画館
- ・ドッグラン
- ・無料レンタルスペース
- ・電子書籍、スマホ→無料で使えるインターネット (パソコン)
- ・フリースペース
- ・気軽に寄れる施設←フードコート
- ・休日に利用できる、休日と平日の利用方法

④福祉・健康

【主なアイデア(抜粋)】

- ・ユニバーサルデザイン
- ・バリアフリー
- ・高齢者向け、子ども向けの施設
- ・ウィークリー (マンスリー) ショップを福祉事業所で行う。公平に順番に。それにより福祉施設も市民も交流の場が広がる。
- ・足の不自由な方などエレベーターの近くにトイレなど必要
- ・デイサービス
- ・診療施設のある施設
- ・社会的弱者の方々が利用できる施設があると良い。障害を持った方、市民、色々な方の交流の場があると良い。
- ・中高年向けにキクチ体操などのジムを有料で開設。柔軟、スタイルアップ目的。

⑤運動・スポーツ

【主なアイデア(抜粋)】

- ・夜遅くまで使えるスポーツ施設
- ・施設を利用するための登録などの作業をなくす or 減らす
→市外の人でも利用しやすい、登録なくても利用 OK
- ・宿泊施設も作る←合宿←中高部活動
- ・あと空手ができる場所がほしい←重要、柔道もしたい、ボクシングもしたい、柔道場もほしい、バドミントンしたい、バスケも
- ・トレーニング設備もほしい
- ・プール

⑥生涯学習、文化・教育

【主なアイデア(抜粋)】

- ・インクルーシブな教育
- ・講座を開設←絵、お料理、ホットヨガ、スポーツ、その他
- ・勉強できるスペースがほしい←図書館だと本を読みたい人の邪魔
- ・絵を描くスペースがあったら嬉しい←（油絵や日本画も）（粘土、彫刻）、道具の貸し出し
- ・騒いでいい図書館←子どもが遊べる場所
- ・無料レンタルスペース
- ・ネット図書館、エンターテイメントの多様性に対応する
- ・フリースペースの所に勉強などができる自習室があると、中高生も利用する為ボランティアをする若者が増えると思う
- ・文化を伝える施設
- ・図書館は取り寄せサービス有、大きい図書館でなくても夜間まで
- ・市民のための展示スペース、ミニコンサート、ホール
- ・取得した知識、技術、経験を後進に伝える場があればいい
- ・子ども達の”なぜ”に答えられる又は学習できる施設があればいい。
- ・古代から昭和までの歴史が学べる施設がほしい。
- ・多目的スペース
- ・専門特化した技術を伝えられる施設、知識を伝えたい、残したい
- ・陶芸の施設
- ・電子書籍の貸し出し
- ・子供向け夏休み教室
- ・セミナー教室

⑦世代間交流

【主なアイデア(抜粋)】

- ・老若男女の交流の場
- ・全年齢対応型、世代で分けない！
- ・カフェスペース→談話の場があるといいなあ！！
- ・無料レンタルスペース
- ・若者を他市から呼び寄せる施設
- ・フリースペース
- ・人が自由に集まれる施設
- ・人が集まらなくても不利益にならない→無難
- ・技術を後世に伝えたい
- ・土日に働く世代が利用しやすい場所にする
- ・平日は時間に余裕がある人がターゲット
- ・現役世代にも魅力ある施設に（カフェ、売店など、夜間）
- ・社会的弱者の方々が利用できる施設があると良い。障害を持った方、市民、色々な方の交流の場があると良い。

⑧子育て

【主なアイデア(抜粋)】

- ・第2のこどもの城←保育施設を足す
- ・公園←緑が多いと良い←子供が遊ぶ場所
- ・こどもは宝！
- ・待機児童、学童、みんなまとめて預かれる施設←送迎、地区によって←上尾全体として出来るかな？
- ・子ども達が使いやすい施設
- ・騒げるキッズスペース
- ・子育て世代に役立つ施設→上尾市が他の自治体の優位に立つ
- ・子どもは地域の宝！
- ・子どもの歓声が聞こえる施設
- ・平日→子育てするママたちの交流の場
- ・小学校が近い、小学生が利用しやすい施設
- ・子ども達の”なぜ”に答えられる又は学習できる施設があればいい
- ・保育施設
- ・仕事で得た知識を子どもたちに伝授したい。残していきたい。
- ・子育て支援施設。育児ママに喜ばれる。診療施設のある施設

⑨産業・就労支援

【主なアイデア(抜粋)】

- ・美味しい食堂→川越シェフ→客が増える→お金が増える→ハッピー
- ・地産地消
- ・施設内に畑
- ・カフェスペース←図書館も兼ねる
- ・上尾の名物
- ・観光協会があれば良い
- ・レストラン、カフェスペース←地産地消の話題性←遠くても行ってみたいと思う
- ・産業まつりの設備がほしい
- ・民間活力
- ・道の駅→上尾市の資源を利用し体験出来る（雇用、税収UP）
- ・気軽に寄れる施設←フードコート
- ・レンタルオフィス→民間
- ・サテライトオフィス
- ・地元の人が働ける施設が良い→アルバイト、物売る
- ・就労支援施設
- ・取得した知識、技術、経験を後進に伝える場があればいい

⑩交通・アクセス

【主なアイデア(抜粋)】

- ・インフラ整備←必須
- ・巡回専用バス←必須
- ・交通不便の解消→(例) レンタルサイクル、半分の大きさにして、半分を別の場所へ?
- ・広めの駐車場が必要
- ・ぐるっとくんの本数を増やして好アクセスに→車がなくても遠方から来やすく
- ・子どもが来やすい安全なルート(高齢者も安心)
- ・道路の環境
- ・わざわざ行く意味
- ・市の中心部へ行きにくい地区がある←車がないと無理←JR線などで分断
- ・駐車料金を取る(大きな駐車場)→施設使用者は無料に
- ・分散、色々なところにあっても良い
- ・アクセスの確立を→確立してからの問題
- ・施設の機能を構造化(ハブ化)→(例)川口市、書類も取れる
- ・レンタル(電動)自転車ステーション
- ・敷地内にバス用ロータリー設置
- ・そもそも公共施設に行かない
- ・市の中心に”複合施設”を作るべき。(交通の利便性などを含め)
- ・必ずしも近所に必要なものでもない
- ・一般の施設はむしろ点在した方がよい。

⑪その他

【主なアイデア(抜粋)】

- ・少しでもコスト削減
- ・一部の地域へのサービスではダメ!
- ・収入増!
- ・上尾の特色の発信
- ・ハードでなくソフトに金をかける
- ・箱物の施設としてはコンパクト→ネット活用で情報提供
- ・ハコモノ行政からの脱却
- ・財政の問題、土地の有効活用、機能の異なる施設を複合化、多機能化することによってさまざまな施設の相乗効果を生み出すことであり、そして何より管理運営の為の人員の削減、スペースの削減。※ランニングコストの低減化、運営側も使用する市民もWIN-WINにしないといけない!
- ・市役所「窓口」機能を各支所に設ける。書類の受理の簡素化。
- ・市の窓口、出先機能、受付だけでよい(24時間、土日)
- ・周辺の市の施設と連携出来ないか?
- ・全国初
- ・周辺の地域も含めて利用可能

- ・利用状況がわかる
- ・市民の声、ワークショップの意見を是非取り入れた施設に！
- ・手続き（電子化）
- ・トイレをきれいに
- ・公共施設は分散配置がいい
- ・少子、高齢化を考え、50年先のニーズを考えて！

3. 第2回市民ワークショップ

(1) グループワークの概要

第1回市民ワークショップで出された「複合施設の魅力を高めるために必要な施設（サービス）」のアイデアを以下の10のキーワードに分類しました。

【キーワード別 複合施設の魅力を高めるために必要な施設（サービス）一覧】

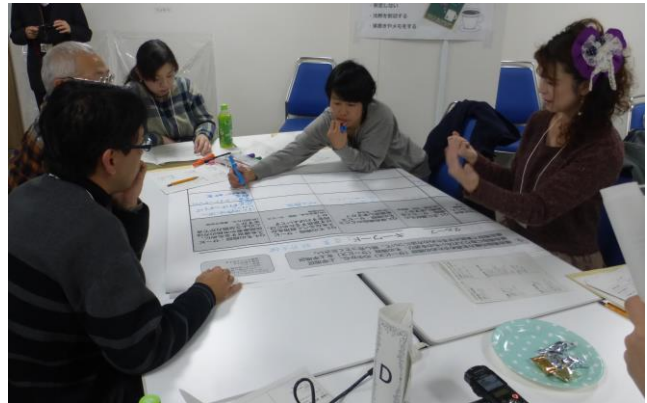
<p>①災害対策・防災活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防署と連携 ・避難所 ・災害時の備えがある施設 ・フリースペース ・共有スペースへの掲示板 	<p>②地域コミュニティ・自治会活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無料レンタルスペース ・地域に関心が生まれるような場所 ・共有スペースへの掲示板 ・避難所 ・フリースペース ・公園 ・知識、技術、経験を伝える場 	<p>③遊び・余暇を楽しむ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フリーWi-Fi ・充電スポット（パソコンやスマホ） ・カフェ ・サウナ ・映画館 ・ドッグラン ・無料レンタルスペース ・電子書籍の提供 ・フリースペース ・フードコート ・無料で使えるインターネット（パソコン） ・共有スペースへの掲示板 ・公園 ・宿泊施設
<p>④福祉・健康</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザイン ・バリアフリー ・高齢者向け、子ども向けの施設 ・ウィークリー（マンスリー）ショップ ・デイサービス ・診療施設 ・障害を持った方、市民など色々な方の交流の場 ・中高年向け健康体操のジム ・フリースペース ・共有スペースへの掲示板 ・夜間利用可能なスポーツジム ・宿泊施設 	<p>⑤運動・スポーツ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間利用可能なスポーツジム ・宿泊施設 ・武道場（柔道、空手、ボクシング等） ・体育館 ・トレーニング設備 ・プール ・フリースペース ・共有スペースへの掲示板 ・サウナ 	<p>⑥生涯学習、文化・教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座を楽しむスペース ・勉強できるスペース ・騒いでいい図書館 ・ネット図書館 ・無料レンタルスペース ・文化を伝える施設 ・展示スペース ・ミニコンサートホール ・知識、技術、経験を伝える場 ・子どもが学習できる施設 ・歴史が学べる施設 ・多目的スペース ・電子書籍の提供 ・子供向け夏休み教室 ・フリースペース ・共有スペースへの掲示板 ・映画館 ・無料で使えるインターネット（パソコン）
<p>⑦世代間交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老若男女の交流の場 ・全年齢対応型施設 ・カフェ ・無料レンタルスペース ・若者を他市から呼び寄せる施設 ・フリースペース ・障害を持った方、市民など色々な方の交流の場 ・働く世代が利用できる施設 ・共有スペースへの掲示板 ・公園 	<p>⑧子育て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2のこどもの城 ・公園 ・騒げるキッズスペース ・待機児童や学童を預かれる施設 ・子育てするママたちの交流の場 ・小学生が利用できる施設 ・子どもに仕事の知識を伝授する施設 ・診療施設 ・フリースペース ・共有スペースへの掲示板 	<p>⑨産業・就労支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食堂、レストラン（地産地消） ・フードコート ・道の駅（上尾の名物を販売） ・畑 ・カフェ ・レンタルオフィス ・サテライトオフィス ・就労支援施設 ・知識、技術、経験を伝える場 ・フリースペース ・共有スペースへの掲示板 ・観光協会
<p>⑩交通・アクセス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巡回専用バス ・ぐるっとくんの増便 ・レンタルサイクル場 ・駐車場 ・周辺道路の整備 		

3. 第2回市民ワークショップ (1)グループワークの概要

グループワークは、4～6名のグループ（計 10 グループ）に分かれ、グループ毎にくじ引きでキーワードを選択し、「複合施設の魅力を高めるための施設（サービス）の中から、上平地区複合施設に取り入れたいものを選び、その施設（サービス）を上平地区複合施設で実現させるための方法」について話し合いながら、模造紙に自由に記入しました。

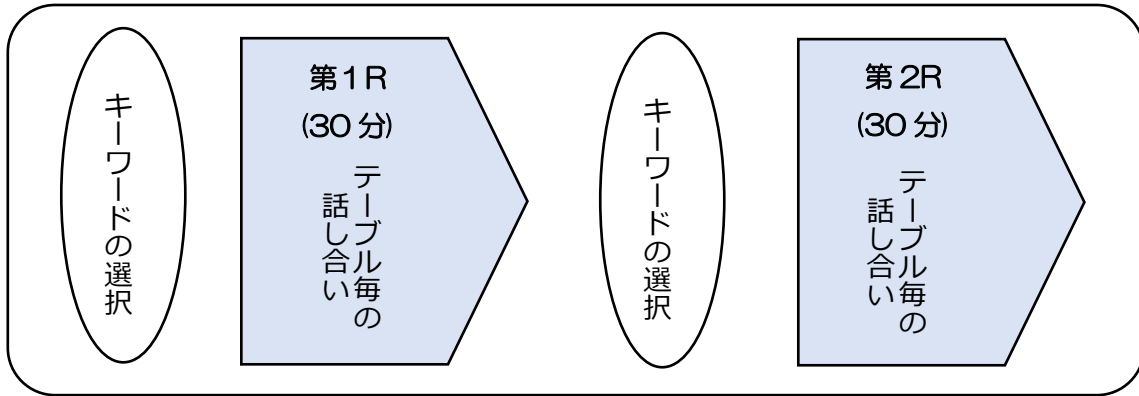
話し合いは、各ラウンド 30 分とし、ラウンド毎にキーワードの選択を行ないました。なお、グループは年齢、性別のバランスを考慮し、均等になるようにグループ分けを行ないました。

【グループワークの様子】



【テーマ】 どうすれば複合施設の魅力をさらに高めることができるのかを考えよう

【グループワークのイメージ】



【模造紙のイメージ】

Q. 複合施設の魅力を高めるための施設（サービス）の中から、上平地区複合施設に取り入れたいものを選び、その施設（サービス）を上平地区複合施設で実現させるための方法について、話し合ってください。

【カフェエチケット】

- ・テーマに沿った内容を話す
- ・一人だけが話し過ぎない
- ・否定せずに話を聴く
- ・断定しない
- ・沈黙を歓迎する
- ・落書きやメモをする

グループ キーワード:

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等

(2) グループワークの結果

グループワークの結果、さまざまな「複合施設の魅力をさらに高めるために必要な施設(サービス)」のアイデアが出されました。キーワード毎のアイデアは、以下のとおりです。

(1) 災害対策・防災活動

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等
対策本部拠点	・ボランティア	・50~60人集まれるスペース	・既存の備蓄施設を利用(球場)	・ボランティアとしてボランティアをコントロールする(分担) ・ドローンを活用 ・市外の災害発生時のボランティア募集に派遣
防災意識を高める(普段)	・市民	・フリースペース	・複合施設内のスペースを利活用する	
災害体験スペース	・市民	・防災の知識を高める場所		
避難所	・年齢・性別で分ける ・外国人に対応できる→通訳 ・病気、障害を持った方→病院と連携 ・赤ちゃん、病気の方、施設に入る高齢の方などに特化	・他の複合施設によって ・体育館があれば？ ・フリースペースのように区切りができるような ・Wi-Fi	・上平公園と連携して車でも避難できるスペース ・トイレ、お風呂スペース、温泉でもできれば(テントも含め)	・ボランティア？ ・責任者のようなものをつくる
消防署と連携した防災の体験施設	・市民、市外も ・社会見学 ・幼稚園、保育園の子どもとか ・近隣	・災害対策体験スペース(台風体験、地震体験、煙体験、AED) ・テーマパークみたいな(楽しみに来れるような、わざわざ来る)→市民の防災意識の高まり	・防災グッズ、配布、販売(道の駅で利益を出す！)	・消防署、専門知識のある方

(2) 地域コミュニティ、自治会活動

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等
オープンスペース	<ul style="list-style-type: none"> ・全市民 ・気軽に使える 	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンスペース ・中庭兼レストラン(庭が見渡せるスペース) ・仕切りは移動可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営主体(予算枠内にて) ・維持費用は各自治体負担(?) ・スペースの利用の仕方を「市」がアピール不足では… ・知識がない→利用しない ・全国に無償の提供を依頼して、運営に活かすアイデアを取り入れる ・全国“初”を目指す ・市が運営するのか、民間が委託するのか、ある程度明確にしないと具体例が決定しにくい 	<ul style="list-style-type: none"> ・上(市)からの指示にて利用時間を決められるのではなく、自治的に自由に動き、決定し、利用できる仕組みが好ましい ・やりたい時にやりたいように使える ・魅力的な場所であること ・市民ボランティアが率先して利用する仕組みを構築すること ・市からのアピールが必須
レンタルスペース	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の講習会 ・小中学校の講習や研修 ・結婚式 	<ul style="list-style-type: none"> ・100~200坪くらい? ・可変スペース ・パーティーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・有料使用 ・運営主体 ・管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室、講習会の開催 ・カルチャー教室の開催
フリースペース	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者 ・高齢者 ・未就学児、保護者 	<ul style="list-style-type: none"> ・1階 ・屋上 	<ul style="list-style-type: none"> ・イス、テーブル、クッション(提供を受ける) ・壁(小学校の美術 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校との連携 ・DIY

(3) 遊び・余暇を楽しむ

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等
飲食スペース	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用者全般 高齢者 未就学児 	<ul style="list-style-type: none"> 1階ロビー その他複合施設と付随 (例、図書館、アーカイブコーナーの隣) 	<ul style="list-style-type: none"> 民間 維持管理→民間へ？ 	<ul style="list-style-type: none"> イベントの開催 行政
フリースペース	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用者全般 高齢者 未就学児 	<ul style="list-style-type: none"> 1階ロビー 屋上スペース 他目的(多目的) 	<ul style="list-style-type: none"> 民間への開放をする？ 	<ul style="list-style-type: none"> イベントの開催 行政 集会
公園 (ドッグラン含む)	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用者全般 高齢者 未就学児 ペットを飼っている人 	<ul style="list-style-type: none"> 外 屋上 カフェの隣 吹き抜けの中庭 芝生？遊具？ペット向けの遊具？ 	<ul style="list-style-type: none"> 行政 民間(清掃) 	<ul style="list-style-type: none"> イベントの開催 ボランティア清掃
シアタールーム	<ul style="list-style-type: none"> 若者を集客できる施設 (高齢者、子ども) 	<ul style="list-style-type: none"> 個人(1人)、小規模(2~10人)、中規模(11~50人)で利用できる空間(パーティションなどで仕切って容易なレイアウト変更が可能) 	<ul style="list-style-type: none"> 自宅にある不要なDVD,ブルーレイを市に寄付してコストを削減する あらかじめ決定している上映スケジュールを公開して集客を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 市民やボランティアが管理に協力する
レンタルルーム	<ul style="list-style-type: none"> 市民、市外の方、誰でも 小・中学生、高校生、地元の若者、+土日の遊び場 	<ul style="list-style-type: none"> 個人(1人)、小規模(2~10人)、中規模(11~50人)で利用できる空間(パーティションなどで仕切って容易なレイアウト変更が可能) 娯楽設備の設置 (麻雀、ボードゲーム、囲碁、将棋) 	<ul style="list-style-type: none"> 現行の施設システムを使用する 	<ul style="list-style-type: none"> 市民やボランティアが管理に協力する

(4) 福祉・健康

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等
健康講座 終活相談 栄養講座	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、子ども中心 ・誰でも ・中高年、若者 	<ul style="list-style-type: none"> ・フリースペース ・教室(部屋) ・曜日指定 	<ul style="list-style-type: none"> ・使用料あり ※ワンコイン500円 ・出前講座 ・社協 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域団体(町内会、自治会) ・みまもり隊、安心安全隊
診療施設 健康施設	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人 ・気軽に利用できる ・働く人が利用しやすいサークル 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツジム ・夜間利用可、民間は利用しにくい ・健康相談できる窓口 ・子どもが自由に騒げる図書館 →施設が人をつくる ・夜活動できる施設 ・活動、サークル? 	<ul style="list-style-type: none"> ・分単位で利用可 ・バス(交通)が必要 ・ランニングマシン、数台でも良い ・ストレッチする器具(お金かからない) →昼間は大人は使いづらい(人目が気になる) ・足湯がほしい! ・図書館機能があると良い(マンガ読み放題) ・安く利用できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・気軽に活用できるのが大事 ・老人と子どもが一緒にいる場がほしい →保育施設の活用、学校行事の活用
ウィークリーショップ				

(5) 運動・スポーツ

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかせず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方にはどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等
プール	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが使える、騒ぎたい(200円、市民100円)(放課後、特に使えたら) ・全年齢(午前中) 	<ul style="list-style-type: none"> ・室内プール 	<ul style="list-style-type: none"> ・親による見守りが基本 ・本格的なコースでなく、多目的のようなもの ・ポイントがもらえる 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導の契約→民間 ・交流、雑談等→市民
体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的利用(地域、サークル) ・全年齢 	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ空間で何種類かのスポーツを同時に(卓球とバレーなど、ネット等で区別) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボルタリング ・トランポリン ・ヨガ(朝活など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・同好会、愛好会の継続的な利用 ・身体を動かしたい人
宿泊	<ul style="list-style-type: none"> ・上平公園利用者 ・幼稚園お泊り保育、児童(親子) 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内 ・図書館の下の階 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政、各主たる共同体 ・有料、宿泊場所として 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政、各主たる共同体、地域団体 ・学校、幼稚園、有料利用 ・運営業者

(6) 生涯学習、文化・教育

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等
図書館 (従来型？複合型？分館)	<ul style="list-style-type: none"> ・本はそれほどいらない？ →図書館自体は分館で良い ・学習スペース（1日勉強したい） 	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的 ・転用可←持続性 ・広く ・防音室で音楽活動 ・部屋、プロジェクター、音響機器のみで転用可 ・土地を確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議室を開放 ・長机のみ ・民間に委託した方が結果的に安上がり？ ・広いスパン！細かくスペースを区切らないで、マルチな運用性を持つフロアを 	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場 ・夜間は？ ・複合的な交通手段（バス、車） ・ボランティア活動
エンターテインメント・多様性のある図書館 騒いでいい図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・老若男女 ・親子で利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設全体で提供 ・フリーWi-Fi ・キッズスペース 	<ul style="list-style-type: none"> ・費用をかけてもよいと思う（1日1,000円とか） ・使用料を取る 	<ul style="list-style-type: none"> ・コーヒー、軽食等の提供（民間業者、コメダ珈琲みたいな）
文化と歴史が学べるサービス（語り部の活用） 映画上映サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> ・遊び心もコンセプトにすることが大事 			<ul style="list-style-type: none"> ・語り部をボランティアで
スペース活用		<ul style="list-style-type: none"> ・ぐるっとくん等のバスを一ヶ所にまとめたターミナル 		

(7) 世代間交流

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等
老若男女+働く世代+若者を呼び寄せる施設	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館は小・中学生が利用 ・大学生が使う 	<ul style="list-style-type: none"> ・上尾の図書館は暗いイメージ ・桶川マインの図書館が良いイメージ→明るいイメージ、長居できる雰囲気 ・同じフロアに各年代の人が集まる ・芝生の広場（子どもが安心して遊べる） ・雨でも遊べる施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・読書や勉強よりも居やすい場所 ・お風呂カフェ（本、マンガ、レストラン等） ・インターネット、Wi-fi、勉強スペース ・子どもの遊び場が減っている、狭い ・道の駅のような買い物ができる ・足湯 →老若男女が参加可、話しやすい場 ・小さくて良いから映画を上映できる施設 ・コンサート出来る施設 ・フリーマーケット（●●市） ・働く人にとっては、夜も利用できるものがほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・DVDでの上映（民間からの寄附） ・ボランティア募集（市民協力） ・気軽に行けて気軽に参加できる ・市民が運営に関われるように ・公共施設は利益を求めものではない良さがある
情報提供（SNS）イベント 目的は？	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉団体、学校 ・退職者も活用 ・「世代間交流」という言葉に疑問。くくりを作る必要はない？ ・“教えたい人”と“教わりたい人”とをマッチング ・何かのためにランダムで集まる場 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスポート事業（学習支援）の場として世代や環境を越えた交流の場として、提供、参画する ・退職された方のスキル等を多く活用できる場として→地域の教育力となる ・イベント（講座）の多様性と申込み、参加の簡便性 →すぐ企画、すぐ参加できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・フリーマーケット（福祉団体） →社会参加 ・生産から消費への一連の流れ（農地）への活用と企画を提供する 例：注文を間違えるレストラン ・障害のある人もない人も相互の理解を深める事ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の方、身障者がスタッフとして参加（清掃など） ・ハンディを持った方の就労支援 →行政が積極的に、ノーマライゼーション ・SNS活用

(8) 子育て

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等
子どもに知識を伝授	・小・中学生、高校生、大学生等若い人	・資材が搬入されやすい ・1階	・ボランティア精神 ・専門知識を持っている、でも今はリタイア ・ネットで知識は得られない	・ボランティア
障害を持った子どもと親が使えるところ	・障害があるだけでなく、すべての子育てをしている人達、子ども	・バリアフリーで靴を脱いで過ごせる ・長時間利用できる(誰もが気軽に)	・官民一体 ・NPOを立ち上げてもらえるところ ・協賛企業 ・ネットで寄付をできる	・ボランティア ・高齢者の再就職(子育ての知識、経験者) ・学生も
多目的スペース(予約する)	・上尾市民優先	・安心して過ごせる静かな空間 ・長時間いられる大部屋 ・畳部屋、大勢ダンスが出来るぐらい	・日帰り温泉をつける(休憩所)	・ビルメンテナンス必要 ・予約を受ける人
日帰り温泉のような休憩スペース	・誰でも ・市民割引あり	・上平地区のメインで、その脇に複合施設がある	・自販機収入 ・ソーラーシステム ・部材の寄附を仰ぐ	・利用者に清掃 ・働けない人が再び働けるように就労支援も兼ねて
青少年センター	・問題を抱えた子ども~大人(ニート) ・給食費を払えない家庭が多い		・今ある施設は古い ・子どもを低料金で預かり、ママさん達がストレス解消に使用できる時間を提供できる	・こども食堂 ・既存のサポートシステムを利用し、青少年のためになる施設を作る。
子育てする人がリラックスできるスペース、施設	・学業サポート(学生、ボランティア活用)	・保育所付帯施設 ・子どもが騒げるスペース	・使用されていない施設活用 ・上尾市が現在抱えている問題点をオープンにし、どう修正するか、意見を問うべき。	・青少年センターと保育所の併設 ・青少年の方々が保育所へボランティアしてみる
ドッグラン		・動物に触れあえる ・現在ある施設の内容を開示し、使える施設を知る	・「かたち」があっても中身がなければ意味がない。「公務員」と「民間企業」の違いでもある	・建物を「作りっぱなし」ではなく、その後の運用、仕組みに重点を置き、かつ有効に市民に展開していく市の体制構築が大切

(9) 産業・就労支援

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等
道の駅 →食堂、レストラン、フードコート	・市内外関わらず幅広い層の人	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅の中に物販スペース、飲食スペースを作る 1階、広場 それ用に場所をつくる 外の広場（パーベキュー） 	<ul style="list-style-type: none"> 野菜、特産物 →生産者の方に協力してもらおう →運営は誰？どこ？市or民間？ 障害者の作業所 地産地消（キウイ目玉？） 自由に販売できるマルシェとか（上尾駅の朝市、駅前マルシェを参考に） 地元農家 上尾名物販売 	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅目的に人が集まるような 他の地域に負けない！ 作業所、特別支援学校の協力 バイト（社会とのつながり） スタバとかに入ってもらおう（Wi-Fi、カフェ） →人が集まる、テナント収入 2階に地産地消のレストラン、カフェ 地元料理の料理教室
レンタルスペース (何をしてもいい場所)	<ul style="list-style-type: none"> 友達同士 知識、技術を持った人 オフィスの人 	<ul style="list-style-type: none"> おしゃべりしながら出来る勉強スペース 気軽に集まれる多目的スペース オフィス 目的に合わせた部屋をいくつか（オフィス、調理とか） 講座も出来る ワークショップ 	<ul style="list-style-type: none"> 利用料？（高いと使用しない、安いと維持できない？） 学生さんも誰でも払える金額で 	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップ等を開ける方（先生）、経験者 カルチャーセンター（生涯学習） 夜間利用、土日メインの目玉があれば →アクセス方法、無料シャトルバス（アクセスとか充実するために利益も出す） 自動運転！！（テストに協力） →民間のテストなどにどんどん協力する 有名な人に協力してもらってどんどん広報する →例えば？名前が売れている人、上尾出身の人に名誉館長になってもらう！
フリースペース (セミナー教室) ウィークリーショップ、 マンスリーショップ (作業所等福祉事業所等のもの)		<ul style="list-style-type: none"> 1階（日替わりワークショップ） (例)ハンドメイド雑貨、おじいちゃん・おばあちゃん達とのふれあいの場（お手玉、コマ等）、土日は子どもショップ、日頃自分達がつったり書いたりしたものを店長になって販売。（チケット制&ポイント）ポイント10個たまると1つ好きなものが帰るなど 	<ul style="list-style-type: none"> 民間企業とかではなく市民の有志 福祉作業所 ボランティアによる教室 (上尾の歴史など) 	<ul style="list-style-type: none"> 市民によるハンドメイド教室 昔遊び教室 パソコン教室 障害者作品の販売
酒比較館	・市民中心(希望)	・1室程度		<ul style="list-style-type: none"> 醸造技術がある方（市民も参加できればなお可）
猫の譲渡会	・市民その他ボランティア	・広場		
子どもカフェ				

(10) 交通・アクセス

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等
公共交通手段	<ul style="list-style-type: none"> ・市民、市外の方、誰でも利用「可」 ・若者の車離れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・複合施設が用意した車（運転手付き）で目的地へ送迎してくれる仕組み（申請する、定期、月額サービスなど） ・無料回数券の配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・乗り込める拠点を増やして利用率を高める（バス停からの直通便など） →ぐるっとくんの増便 	<ul style="list-style-type: none"> ・ウーバーイーツのような民間の送迎可能な近所の人に複合施設まで送ってもらえるような仕組みを作る
駐車場（大きく）	<ul style="list-style-type: none"> ・市内、市外が対象 ・車を運転する人 ・誰でも（地域の雇用）、若しくは利用証を持つ人（施設利用者用） 	<ul style="list-style-type: none"> ・複合施設に駐車場を設ける →風雨をしのげる駐車場が望ましい ・屋上、地下 ・屋上コンサートしてもいい 	<ul style="list-style-type: none"> ・安価（100円位）で立体駐車場を提供することで、狭い空間でも有効利用できる ・利用券を使う ・地域の人にも月極で貸してあげる 	<ul style="list-style-type: none"> ・多少の出費は必要 ・シルバーボランティアの協力（外部機関の協力） ・民間運営 ・NPO
市営バス（タクシー等も）	<ul style="list-style-type: none"> ・みんな 	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回バス ・上尾駅⇔複合施設⇔北上尾ルート ・バス数の増 	<ul style="list-style-type: none"> ・ぐるっとくんのバス停 →施設前につくる ・ネット利用できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・運転できる高齢者ができない高齢者を乗せる
無人バス		<ul style="list-style-type: none"> ・イオンへもバスで行ける ・上尾図書館から施設へのバス 	<ul style="list-style-type: none"> ・西口側にも交通手段を 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金
ネット予約レンタサイクル	<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設、駅等で回収 	<ul style="list-style-type: none"> ・放置自転車 →上尾駅前 	<ul style="list-style-type: none"> ・民間企業 ・高齢者に搬送の委託 （回収の依頼もあ
バス停を増やす	<ul style="list-style-type: none"> ・愛宕二丁目の方に上尾駅までのバスがほしい 			
万歩計の歩数によって景品プレゼント				

4. アンケート集計結果

アンケート集計結果の比率はすべて、各設問の有効回答数に対する百分率(%)を示しています。比率は、小数点第2位を四捨五入して示しています。そのため、比率の合計が100%にならない場合があります。

本文やグラフ・表中の選択肢表記は、語句を簡略化している場合があります。

グラフ中の比率表記は、0%を省略している場合があります。

(1) 上平地区複合施設に関する市民アンケート調査

市民ワークショップ参加者に対し、事前に郵送したものです。【回答人数 65人】

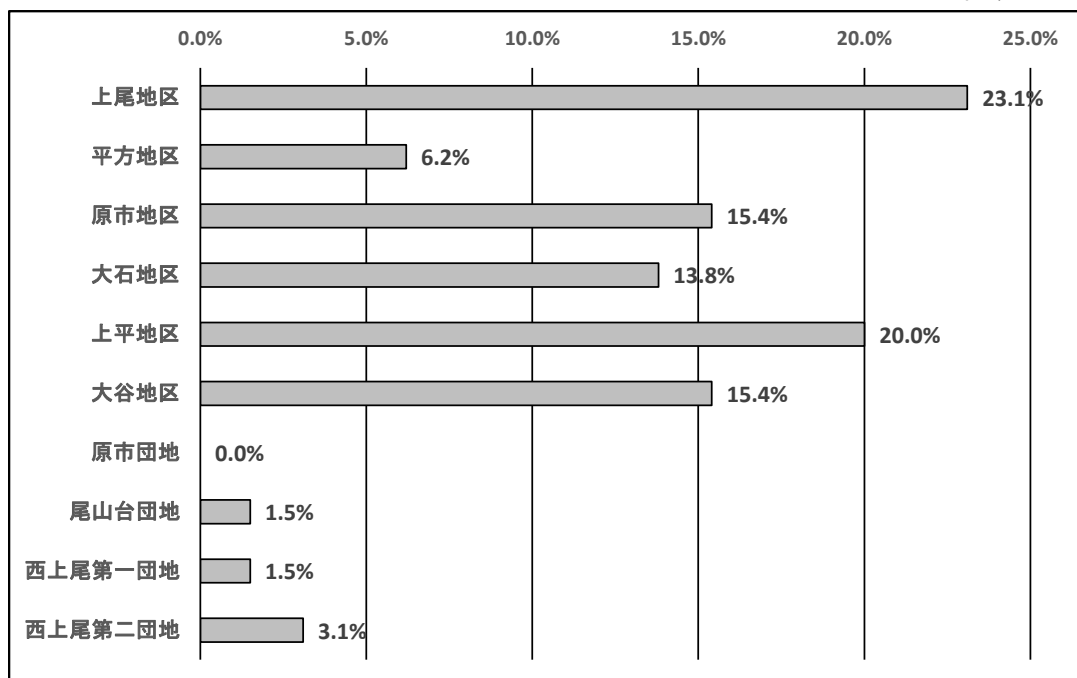
①回答者の属性

A. 居住地区

【居住地区回答数・割合】

	回答数	回答割合
上尾地区	15	23.1%
平方地区	4	6.2%
原市地区	10	15.4%
大石地区	9	13.8%
上平地区	13	20.0%
大谷地区	10	15.4%
原市団地	0	0.0%
尾山台団地	1	1.5%
西上尾第一団地	1	1.5%
西上尾第二団地	2	3.1%
計	65	100%

総数=65

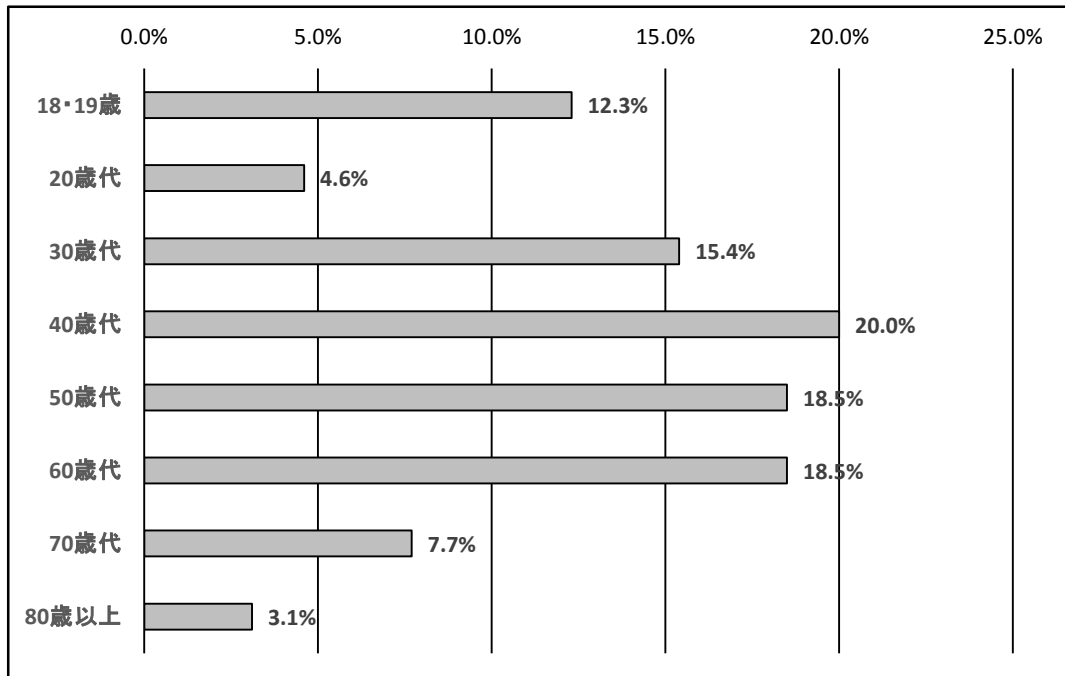


B. 年齢

【年齢回答数・割合】

	回答数	回答割合
18・19歳	8	12.3%
20歳代	3	4.6%
30歳代	10	15.4%
40歳代	13	20.0%
50歳代	12	18.5%
60歳代	12	18.5%
70歳代	5	7.7%
80歳以上	2	3.1%
計	65	100%

総数=65

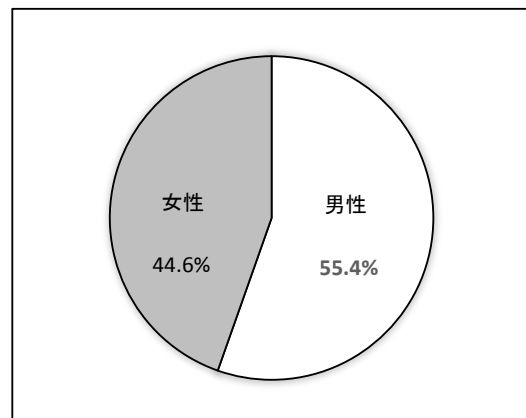


C. 性別

【性別回答数・割合】

総数=65

	回答数	回答割合
男性	36	55.4%
女性	29	44.6%
計	65	100%

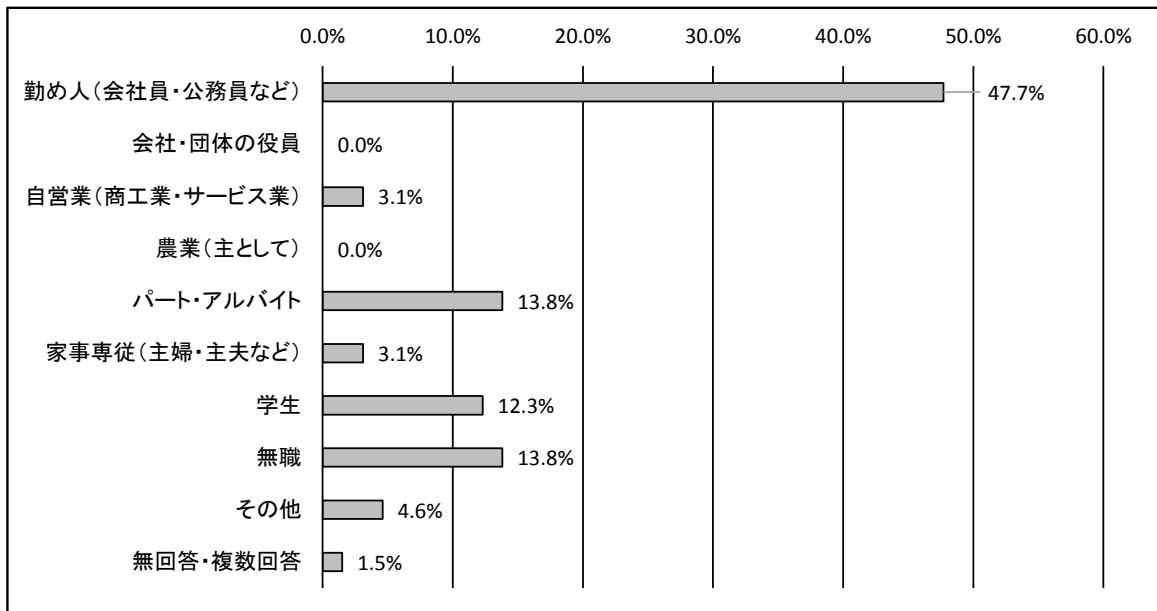


D. 職業

【職業回答数・割合】

	回答数	回答割合
勤め人(会社員・公務員など)	31	47.7%
会社・団体の役員	0	0.0%
自営業(商工業・サービス業)	2	3.1%
農業(主として)	0	0.0%
パート・アルバイト	9	13.8%
家事専従(主婦・主夫など)	2	3.1%
学生	8	12.3%
無職	9	13.8%
その他	3	4.6%
無回答・複数回答	1	1.5%
計	65	100%

総数=65

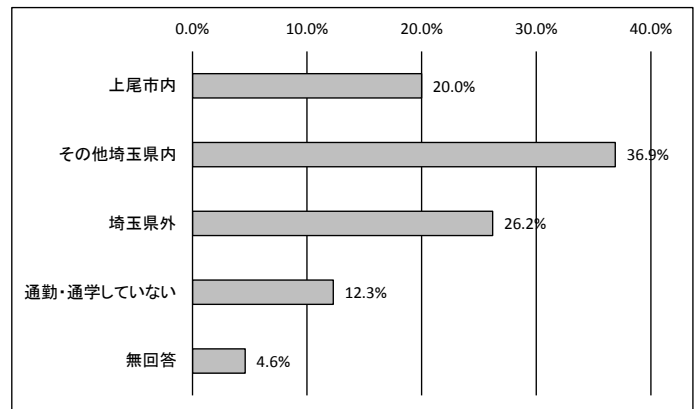


E. 通勤・通学先

【通勤・通学先回答数・割合】

総数=65

	回答数	回答割合
上尾市内	13	20.0%
その他埼玉県内	24	36.9%
埼玉県外	17	26.2%
通勤・通学していない	8	12.3%
無回答	3	4.6%
計	65	100%



②複合施設の候補について

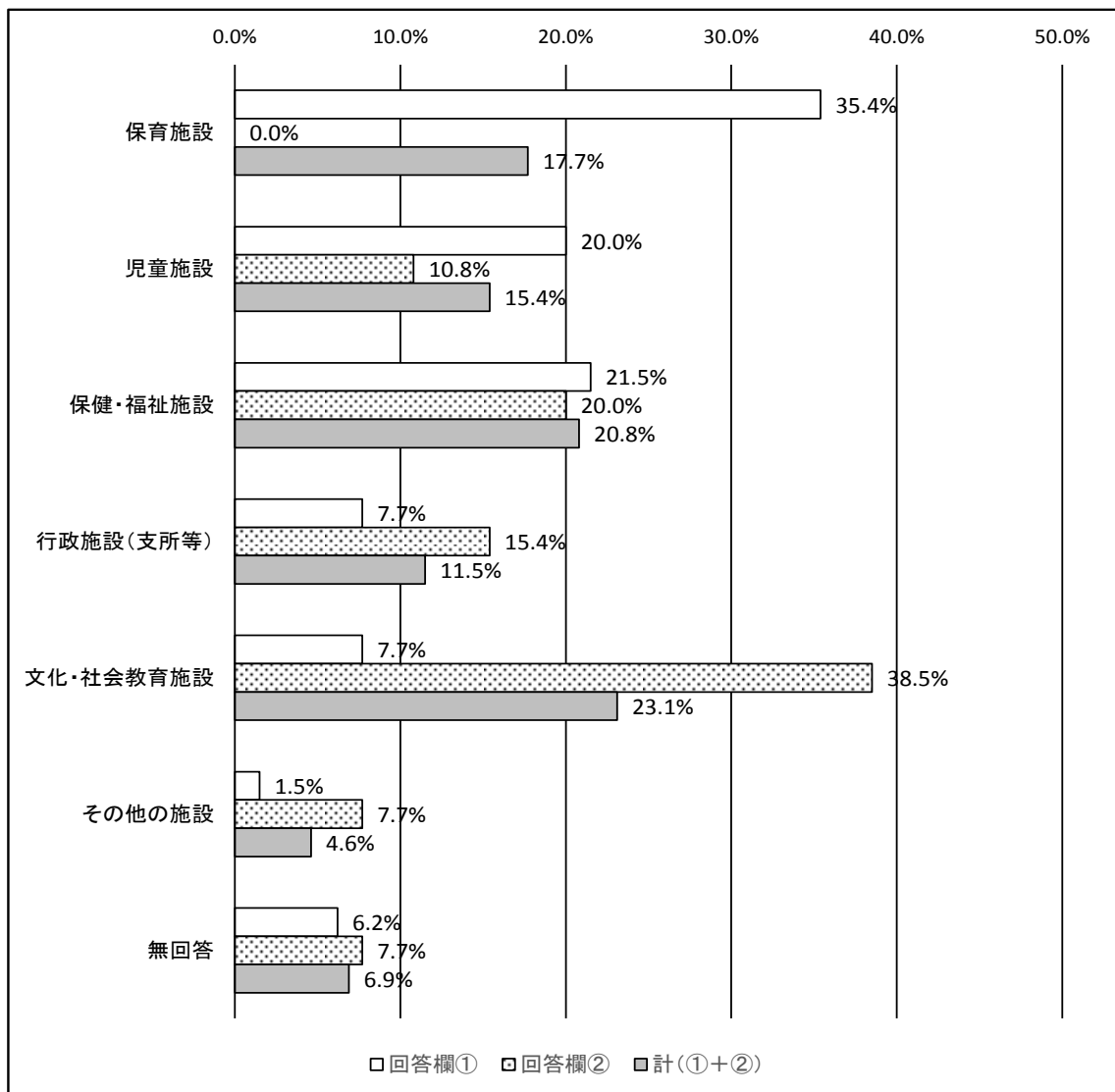
【問1】

あなたが上平地区複合施設の候補として望ましいと思うものは次のうちどれですか。次の中から選んで、番号を記入してください。(2つまで)

【回答総数・割合】

	回答数			回答割合		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
保育施設	23	0	23	35.4%	0.0%	17.7%
児童施設	13	7	20	20.0%	10.8%	15.4%
保健・福祉施設	14	13	27	21.5%	20.0%	20.8%
行政施設(支所等)	5	10	15	7.7%	15.4%	11.5%
文化・社会教育施設	5	25	30	7.7%	38.5%	23.1%
その他の施設	1	5	6	1.5%	7.7%	4.6%
無回答	4	5	9	6.2%	7.7%	6.9%
計	65	65	130	100%	100%	100%

総数: 回答欄①、回答欄②=65、計(①+②)=130



4. アンケート集計結果 (1)上平地区複合施設に関する市民アンケート調査

【地区別回答割合】

	保育施設			児童施設			保健・福祉施設			行政施設(支所等)		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
上尾地区	13.8%	0.0%	6.9%	3.1%	4.6%	3.8%	6.2%	6.2%	6.2%	0.0%	4.6%	2.3%
平方地区	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	1.5%	2.3%	1.5%	1.5%	1.5%
原市地区	3.1%	0.0%	1.5%	4.6%	1.5%	3.1%	3.1%	4.6%	3.8%	1.5%	1.5%	1.5%
大石地区	4.6%	0.0%	2.3%	3.1%	1.5%	2.3%	6.2%	1.5%	3.8%	0.0%	1.5%	0.8%
上平地区	6.2%	0.0%	3.1%	4.6%	1.5%	3.1%	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%
大谷地区	6.2%	0.0%	3.1%	4.6%	1.5%	3.1%	1.5%	4.6%	3.1%	0.0%	4.6%	2.3%
原市団地	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
尾山台団地	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
西上尾第二団地	1.5%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
西上尾第二団地	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	0.0%	1.5%
計	35.4%	0.0%	17.7%	20.0%	10.8%	15.4%	21.5%	20.0%	20.8%	7.7%	15.4%	11.5%

	文化・社会教育施設			その他の施設			無回答			計		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
上尾地区	0.0%	6.2%	3.1%	0.0%	1.5%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	23.1%	23.1%	23.1%
平方地区	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	1.5%	1.5%	0.0%	1.5%	0.8%	6.2%	6.2%	6.2%
原市地区	1.5%	6.2%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	1.5%	1.5%	15.4%	15.4%	15.4%
大石地区	0.0%	9.2%	4.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.8%	13.8%	13.8%
上平地区	3.1%	10.8%	6.9%	0.0%	1.5%	0.8%	3.1%	3.1%	3.1%	20.0%	20.0%	20.0%
大谷地区	3.1%	4.6%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	15.4%	15.4%
原市団地	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
尾山台団地	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%
西上尾第二団地	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	1.5%	1.5%
西上尾第二団地	0.0%	1.5%	0.8%	0.0%	1.5%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	3.1%	3.1%
計	7.7%	38.5%	23.1%	1.5%	7.7%	4.6%	6.2%	7.7%	6.9%	100%	100%	100%

【年齢別回答割合】

	保育施設			児童施設			保健・福祉施設			行政施設(支所等)		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
18・19歳	7.7%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	4.6%	3.1%	0.0%	3.1%	1.5%
20歳代	3.1%	0.0%	1.5%	0.0%	3.1%	1.5%	0.0%	3.1%	1.5%	1.5%	0.0%	0.8%
30歳代	9.2%	0.0%	4.6%	1.5%	3.1%	2.3%	1.5%	3.1%	2.3%	1.5%	1.5%	1.5%
40歳代	7.7%	0.0%	3.8%	4.6%	1.5%	3.1%	3.1%	3.1%	3.1%	1.5%	3.1%	2.3%
50歳代	4.6%	0.0%	2.3%	4.6%	3.1%	3.8%	4.6%	1.5%	3.1%	1.5%	4.6%	3.1%
60歳代	3.1%	0.0%	1.5%	4.6%	0.0%	2.3%	7.7%	0.0%	3.8%	0.0%	1.5%	0.8%
70歳代	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%	0.0%	2.3%	0.0%	4.6%	2.3%	1.5%	1.5%	1.5%
80歳以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%
計	35.4%	0.0%	17.7%	20.0%	10.8%	15.4%	21.5%	20.0%	20.8%	7.7%	15.4%	11.5%

	文化・社会教育施設			その他の施設			無回答			計		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
18・19歳	1.5%	3.1%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	1.5%	1.5%	12.3%	12.3%	12.3%
20歳代	0.0%	1.5%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%	7.7%	6.2%
30歳代	0.0%	4.6%	2.3%	1.5%	1.5%	1.5%	0.0%	1.5%	0.8%	15.4%	15.4%	15.4%
40歳代	3.1%	9.2%	6.2%	0.0%	1.5%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	18.5%	19.2%
50歳代	0.0%	6.2%	3.1%	0.0%	3.1%	1.5%	3.1%	1.5%	2.3%	18.5%	20.0%	19.2%
60歳代	1.5%	10.8%	6.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	3.1%	2.3%	18.5%	15.4%	16.9%
70歳代	1.5%	1.5%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	7.7%	7.7%
80歳以上	0.0%	1.5%	0.8%	0.0%	1.5%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	3.1%	3.1%
計	7.7%	38.5%	23.1%	1.5%	7.7%	4.6%	6.2%	7.7%	6.9%	100%	100%	100%

【施設の組み合わせ割合】

		回答欄②							計
		保育施設	児童施設	保健・福祉施設	行政施設(支所等)	文化・社会教育施設	その他の施設	無回答	
回答欄①	保育施設		8.4%	19.8%	3.2%	4.3%	0.6%	2.0%	38.3%
	児童施設	0.0%		9.7%	0.8%	5.8%	0.7%	0.8%	17.6%
	保健・福祉施設	1.1%	0.7%		5.0%	12.5%	1.1%	4.1%	24.5%
	行政施設(支所等)	0.2%	0.1%	0.8%		6.0%	0.6%	0.8%	8.4%
	文化・社会教育施設	0.2%	0.1%	1.2%	0.6%		1.4%	3.0%	6.5%
	その他の施設	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.9%	0.9%
	無回答	0.1%	0.0%	0.3%	0.0%	0.2%	0.2%	2.8%	3.7%
計		1.7%	9.3%	31.7%	9.5%	28.9%	4.6%	14.3%	100%

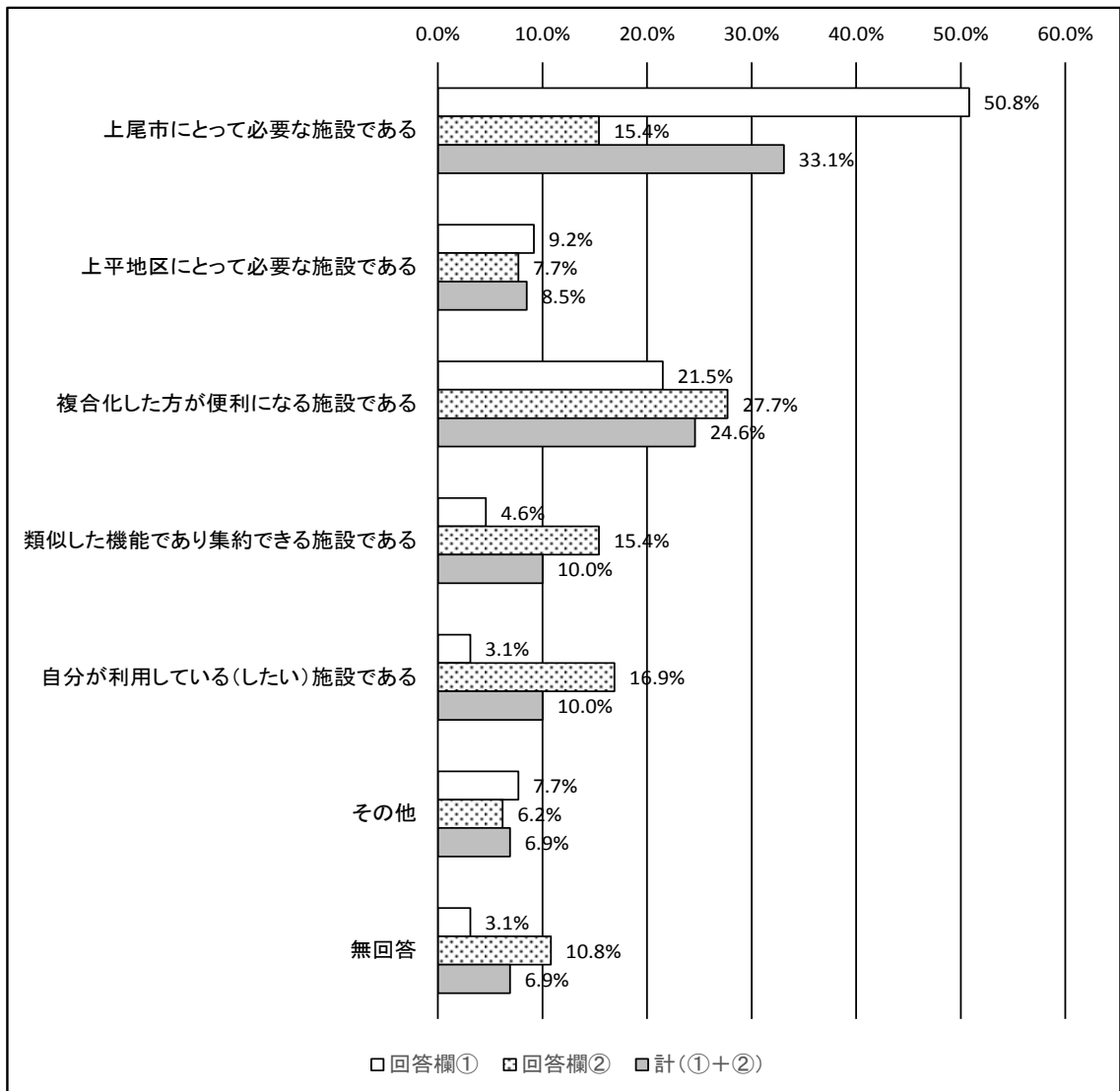
【問2】

あなたが問1で上平地区複合施設の候補を選んだ理由として、最も近い考え方は次のうちどれですか。次の中から選んで、番号を記入してください。(2つまで)

【回答総数・割合】

	回答数			回答割合		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
上尾市にとって必要な施設である	33	10	43	50.8%	15.4%	33.1%
上平地区にとって必要な施設である	6	5	11	9.2%	7.7%	8.5%
複合化した方が便利になる施設である	14	18	32	21.5%	27.7%	24.6%
類似した機能であり集約できる施設である	3	10	13	4.6%	15.4%	10.0%
自分が利用している(したい)施設である	2	11	13	3.1%	16.9%	10.0%
その他	5	4	9	7.7%	6.2%	6.9%
無回答	2	7	9	3.1%	10.8%	6.9%
計	65	65	130	100%	100%	100%

総数：回答欄①、回答欄②=65、計(①+②)=130



4. アンケート集計結果 (1)上平地区複合施設に関する市民アンケート調査

【「その他」の記載内容から】

- ・各施設の必要性がわからない。
- ・これから必要になる施設だと思います。
- ・全て利用したことがないため。
- ・働く母親が多くなっている今、待機児童の話題が減少していない。
- ・保育園が古く狭い。
- ・行政施設、上平上尾図書館（分館）等。
- ・上尾市は他の市に比べ、文化財の展示施設がない。
- ・科学都市と位置付け、子供達の科学的な”なぜ？”を学べる場所に。

【施設別回答数・割合】

	上尾市にとって 必要な施設である	上平地区にとって 必要な施設である	複合化した方が 便利になる施設 である	類似した機能で あり集約できる 施設である	自分が利用して いる(したい) 施設である	その他	無回答	計
保育施設	12	3	8	3	2	1	1	30
児童施設	12	1	8	2	1	2	0	26
保健・福祉施設	6	4	7	3	1	1	2	24
行政施設(支所等)	7	3	6	4	8	2	0	30
文化・社会教育施設	4	0	3	1	1	1	0	10
その他の施設	0	0	0	0	0	1	5	6
無回答	2	0	0	0	0	1	1	4
計	43	11	32	13	13	9	9	130

	上尾市にとって 必要な施設である	上平地区にとって 必要な施設である	複合化した方が 便利になる施設 である	類似した機能で あり集約できる 施設である	自分が利用して いる(したい) 施設である	その他	無回答	計
保育施設	9.2%	2.3%	6.2%	2.3%	1.5%	0.8%	0.8%	23.1%
児童施設	9.2%	0.8%	6.2%	1.5%	0.8%	1.5%	0.0%	20.0%
保健・福祉施設	4.6%	3.1%	5.4%	2.3%	0.8%	0.8%	1.5%	18.5%
行政施設(支所等)	5.4%	2.3%	4.6%	3.1%	6.2%	1.5%	0.0%	23.1%
文化・社会教育施設	3.1%	0.0%	2.3%	0.8%	0.8%	0.8%	0.0%	7.7%
その他の施設	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	3.8%	4.6%
無回答	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.8%	3.1%
計	33.1%	8.5%	24.6%	10.0%	10.0%	6.9%	6.9%	100%

【施設別内回答割合】

	上尾市にとって 必要な施設である	上平地区にとって 必要な施設である	複合化した方が 便利になる施設 である	類似した機能で あり集約できる 施設である	自分が利用して いる(したい) 施設である	その他	無回答	計
保育施設	40.0%	10.0%	26.7%	10.0%	6.7%	3.3%	3.3%	100%
児童施設	46.2%	3.8%	30.8%	7.7%	3.8%	7.7%	0.0%	100%
保健・福祉施設	25.0%	16.7%	29.2%	12.5%	4.2%	4.2%	8.3%	100%
行政施設(支所等)	23.3%	10.0%	20.0%	13.3%	26.7%	6.7%	0.0%	100%
文化・社会教育施設	40.0%	0.0%	30.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	100%
その他の施設	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	83.3%	100%
無回答	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	100%

③公共施設マネジメントへの関心について

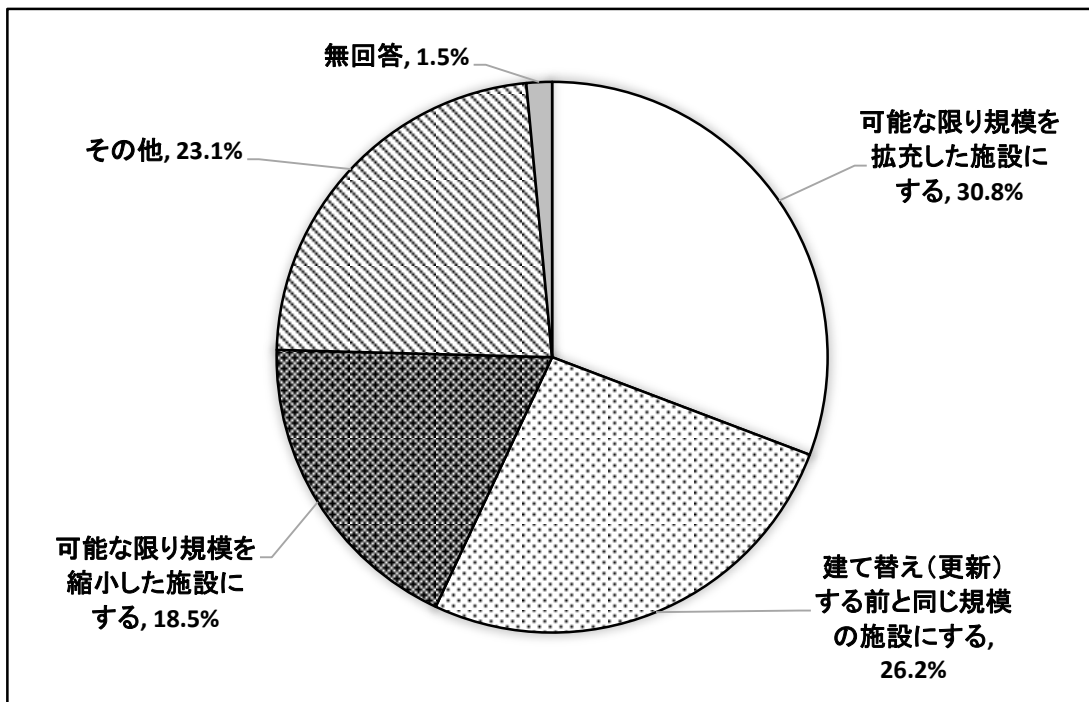
【問3】

今後、公共施設等の建て替え（更新）が必要な場合、あなたが適正だと思う公共施設の規模は、次のうちどれですか。あなたの考えに近いものを選んでください。（1つだけに○）

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
可能な限り規模を拡充した施設にする	20	30.8%
建て替え（更新）する前と同じ規模の施設にする	17	26.2%
可能な限り規模を縮小した施設にする	12	18.5%
その他	15	23.1%
無回答	1	1.5%
計	65	100%

総数＝65



【「その他」の記載内容から】

- ・ 必要があれば規模変更。
- ・ その公共施設の在り方を見直し、必要であれば拡充し、必要がなければ縮小するなど、その施設の機能に見合った規模にすべきだと思います。
- ・ 利便性を考える事が肝要と思われる。明らかに中心から離れた地域に建てる（移す）のではなく、市民にとって偏りのない公平性を求める。（例えば原市、瓦葺地域の住民が西口に行くと、17号、中山道、JRと3つの難所があり、バス便も少ない。）

4. アンケート集計結果 (1)上平地区複合施設に関する市民アンケート調査

- ・場所と施設により、検討が必要だと思います。
- ・本当に必要ならば、それに応じた規模のものにすればいい。ただ、維持費だけかかって、あまり利用されていない施設は接待にあるから、作る前にちゃんと調査してほしい。
- ・個々の施設は、その地域に必要であるが、健全な財政の基、維持管理可能な施設であるべきで、まず、上尾市の統廃合計画を確立させることが優先すると考える。(現施設の竣工年一覧を開示頂きたい。)
- ・費用 250 億円は市の財政と比較しても大きすぎる。
- ・維持費の水準を考慮して決めるのが良い。
- ・公共施設の機能の必要性に応じた規模。しかし、空間の利用方法は検討の余地があると思います。
- ・規模そのものより内容をより充実し、使いやすいものにすることに重点を置く。
- ・使用率の高い施設は拡充、比較的低い施設は縮小。
- ・現状の利用者の割合を調査して、適切な規模にする。
- ・青少年センター、少年愛護センター、教育センターは可能な限り規模及び人員を拡充すべき。
- ・更新ではなく、耐震補強等で再利用、規模不足であれば、今回の複合施設に設ける。
- ・人口動態を参考に柔軟に。
- ・今後の年齢別の人口の増減に合わせていく

【地区別回答割合】

	可能な限り規模を拡充した施設にする	建て替え(更新)する前と同じ規模の施設にする	可能な限り規模を縮小した施設にする	その他	無回答	計
上尾地区	6.2%	4.6%	7.7%	4.6%	0.0%	23.1%
平方地区	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%	0.0%	6.2%
原市地区	7.7%	1.5%	0.0%	6.2%	0.0%	15.4%
大石地区	1.5%	6.2%	1.5%	4.6%	0.0%	13.8%
上平地区	6.2%	7.7%	4.6%	1.5%	0.0%	20.0%
太谷地区	6.2%	1.5%	3.1%	3.1%	1.5%	15.4%
原市団地	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
尾山台団地	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	1.5%
西上尾第一団地	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%
西上尾第二団地	1.5%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%
計	30.8%	26.2%	18.5%	23.1%	1.5%	100%

【年齢別回答割合】

	可能な限り規模を拡充した施設にする	建て替え(更新)する前と同じ規模の施設にする	可能な限り規模を縮小した施設にする	その他	無回答	計
18・19歳	4.6%	3.1%	3.1%	1.5%	0.0%	12.3%
20歳代	1.5%	1.5%	1.5%	0.0%	0.0%	4.6%
30歳代	3.1%	4.6%	1.5%	6.2%	0.0%	15.4%
40歳代	10.8%	3.1%	3.1%	3.1%	0.0%	20.0%
50歳代	6.2%	4.6%	3.1%	4.6%	0.0%	18.5%
60歳代	3.1%	6.2%	1.5%	6.2%	1.5%	18.5%
70歳代	0.0%	3.1%	3.1%	1.5%	0.0%	7.7%
80歳以上	1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	3.1%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	30.8%	26.2%	18.5%	23.1%	1.5%	100%

④複合施設に取り入れる市民サービスについて

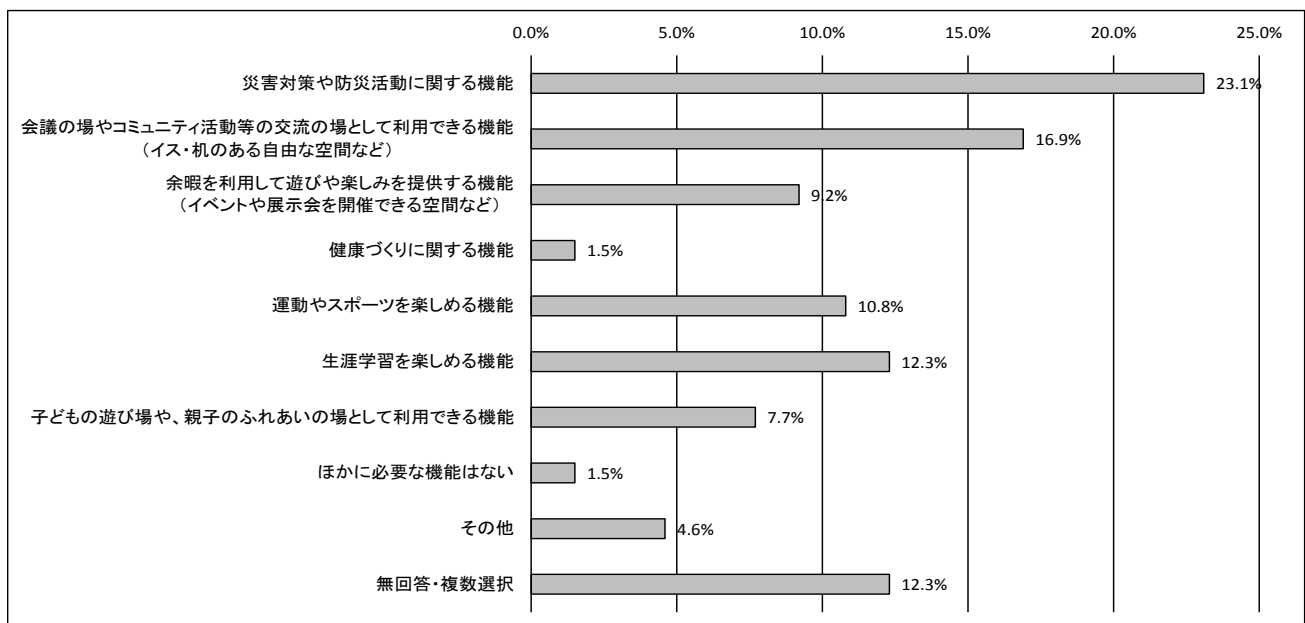
【問4】

複合化する施設の種類にかかわらず、上平地区複合施設のロビーやホールなどの共有空間を利用して行った方がよいと思う市民サービスは次のうちどれですか。あなたの考えに近いものを選んでください。(1つだけに○)

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
災害対策や防災活動に関する機能	15	23.1%
会議の場やコミュニティ活動等の交流の場として利用できる機能 (イス・机のある自由な空間など)	11	16.9%
余暇を利用して遊びや楽しみを提供する機能 (イベントや展示会を開催できる空間など)	6	9.2%
健康づくりに関する機能	1	1.5%
運動やスポーツを楽しめる機能	7	10.8%
生涯学習を楽しめる機能	8	12.3%
子どもの遊び場や、親子のふれあいの場として利用できる機能	5	7.7%
ほかに必要な機能はない	1	1.5%
その他	3	4.6%
無回答・複数選択	8	12.3%
計	65	100%

総数=65



【「その他」の記載内容から】

- ・子連れでも大人でも障害者でも、誰でも利用できる無料のレンタルスペース。
- ・オープンカフェ併設の情報コーナー。
- ・2（会議の場やコミュニティ活動等の交流の場として利用できる機能）～7（子どもの遊び場や、親子のふれあいの場として利用できる機能）については、十分であると考え。1（災害対策や防災活動に関する機能）は、十分ということはないので、拡充の余地ありと考える。

⑤自由な意見（公共施設マネジメントを効果的に進めるためのアイデアについて）

本アンケート調査の中で、公共施設マネジメントを効果的に進めるためのアイデアについて自由な意見を募りました。なんらかの記載があったものは38票で、回答総数の58.5パーセントにあたります。主な記載内容は、以下のとおりです。

- ・バリアフリーは必須。広い駐車場。
- ・ワークショップ（日替わり）、職業体験（平日、大人、土日、子ども）、趣味の講座（親子で作るものあり）、ハンドメイド雑貨などの販売、子ども職業体験（旧店長、自分が手作りで作ったもの）、キッズニアの小規模バージョン、コストコ、道の駅（地元の食材を売ったり、その脇でその食材を使った料理が食べられるレストランなど）
- ・建物が古く、バリアフリーが充実していない施設から優先的に見直しをしてほしい。例えば、発達支援センター・つくし学園・保育所が複合施設となり壱丁目に移転する計画は、利用者からするととても有意義でありがたい。利用者が明るく前向きになれる環境があればいいなあと思います。
- ・公共施設マネジメント手法は、民間で採用されているFM（ファシリティマネジメント手法）に相当する経営手法で、自治体といえどもストックマネジメントにおいて、民間の経営感覚が非常に大事で、ライフサイクルコストの低減、経費節減、資源（土地、建物、構築物、設備等）の有効活用、不要施設の売却処分等、これからは自治体経営に欠かせない手法。
- ・公共施設マネジメント課を新設し、自治体経営の観点から専門的かつ総合的に企画、管理、運営する。課は首長直轄とする。（いわゆるストックマネジメント能力の向上）
- ・公共施設マネジメント手法を採用して実績をあげている他自治体との連携及び交流
- ・ファシリティマネージャー資格の取得も選択肢。
- ・上平地区複合施設は、保育園～青少年～障がい者～高齢者施設のコラボレーション施設となればと思います。
- ・レストショップ、観光物品、産物の販売、売上などを生かせるような運用。有料のイベント開催など積極的に取り入れていってほしいと思います。全ての年齢層、働く世代の人を利用し、活用できる施設となるよう、期待しています。
- ・フレームワークによる議論。問題、課題の抽出。
- ・中高年向けにキクチ体操の様な健康増進スタイルUPにつながる有料トレーニング場を開設し、社会保障費の軽減につながる。
- ・ジュニア向けのダンス教室を設置。
- ・カフェ、レストランを誘致。
- ・招待状にはカフェのように気軽に話し合うとありましたが、後述の資料にはワークショップ参加者から検討委員2名選出とは、どういう事ですか？気軽に参加できません。

4. アンケート集計結果 (1)上平地区複合施設に関する市民アンケート調査

- ・図書館にもカフェスペースを設置。
- ・元市長、元議長、(株)クラウドズ(旧新埼玉リース)の取引がモヤモヤします。この土地は市民の為に必要なものなのか。
- ・私の意見、気持ちなのですが、図書館をメインに複合施設を創って頂きたいです。図書館は、日常的に利用することのできる施設であり、老若男女利用層を選ぶことなく、幅広い世代の利用者を見込むことが出来ます。安定した集客能力を持ち、人々が恒常的に集う場所になります。図書館と図書館以外の施設との、人的あるいは業務上、管理上の関係をいかにするか…。
- ・外にほしい施設として保育所と思ったのですが、図書館の児童サービスが提供できる反面、図書館と子供のにぎやかさとの課題が…図書館の集客能力を何に活かすかだと思います。
- ・「建設に関して」
 1. 規模(不明)に関しては、当初計画でも良い。
 2. 凹凸の少ない、シンプルで装飾などなく、コンクリートの打込みだけでも良い。
 3. 内部は、図書館を核に、当初計画の施設を各部屋とし、他の部分は会議場、総会の様に個別の要望の王子、部屋が大小に出来る様、間仕切りの機能を持たし、収入額を考え、空き部屋を貸し会議室等貸し出し、収入減を計る。
- ・「維持管理に関して」
 1. ランニングコスト減を考えれば、初期投資額はかかると思うが、(水光熱)に関し、(太陽光発電、蓄電池、風力発電)、水道は【井戸を掘り、地下水利用)、植栽は、本物の植木でなく、造花の植木利用、どうしても植木が必要とするならば、一般家庭や工場等からの寄付(不必要とされた物)を受ける。(運送費)は市負担。
 2. 建物内での案内は、タッチパネルやAI等で省力化を計る。
 3. 図書館と云う性質もあるので、埼玉県産の木材を使用し、柔らかみを出す。
 4. 近年の災害等を考えると、市の一大拠点の避難所となる様なつくり、(仮設建物や簡易組立が出来る備品等)の保管。近くには、消防本部もあることで、連絡や災害本部の設置可能。
- ・今後の施設複合化の検討は、公共施設マネジメントの観点からコスト面での集約効果を期待したものと理解いたします。一方で、公共施設の過度な複合化は公共サービスの地域格差を生じさせかねず、その対象の検討は慎重に行われるべきと考えます。また、施設複合化のみでは目標値(公共建築物の更新等費用の35%削減/40年間)の実現には限界があるのではないのでしょうか。従って、適正な対象範囲の施設複合化等によるコスト圧縮と並行し、施設運営の効率化および施設利用の有料化範囲の拡大により、更新原資を捻出することはできないのでしょうか。
- ・施設運営の効果については、現行の運営方式の単純なコスト圧縮ではサービスレベルの低下が懸念されることから、PPP/PFIの活用等により持続可能かつ高品位な公共サービスを目指す必要があると考えます。
- ・有料化範囲の拡大は、諸規則や市民感情への適合から適用可能な範囲は限定されると思いますが、少なくとも公共施設本体以外の付帯施設(ex. 付帯駐車場)等については、受益者負担の原則に基づき適正価格の利用料を設定することはできないのでしょうか。また、有料化範囲を拡大することでPPP/PFIのパートナー候補となる民間企業が増加することも期待できます。
- ・私自身、図書館をよく利用いたしますが、問題点、改善していただきたい点がございまして。今回、様々な公共施設がリストアップされる中、現在ご使用されている利用者の声を、反映できるような施設での取り組みを希望いたします。

4. アンケート集計結果 (1)上平地区複合施設に関する市民アンケート調査

- ・現在、アニメや漫画などのポップカルチャー分野において、美術・芸術と同じようなアーカイブ機能の活用が求められているが、行政施設等でそのアーカイブ資産がなかなか活用されていない。そういったポップカルチャーのアーカイブ機能を持ち、活用展開していくことで、文化循環型の公共施設として運用が可能なのではないか。
- ・まず、経営的な視点に立って市の公共施設の事を考えたのなら、上平地区なんて場所に施設をつくらうとはしなかったと思います。私は平方地区の住民なので、上平地区なんて遠すぎて行けません。公共の施設を作るのなら、駅周辺に作って、上尾市民が平等に利用できるものを作るべきです。市民全員が利用できるものなら、納得するものができると思います。上平地区周辺にある施設を統合するだけの施設なら、そこまでのコストをかけないで出来るのでしょうか？遠すぎて利用できない施設なんてそもそもありません。
- ・良くわかりませんが、「図書館」をどうしても入れたいみたいですが、どうしても入れたい理由がわからない。(有ってもいいと思いますが。)
- ・災害や色々な事故が多い中、安心・安全な場所(施設)にしたなら、どうかと思う。
- ・上尾市は他の市町に比べて文化財に対して展示施設がない。地域の歴史を小中学生に紹介する施設を作るべきと考えます。(薬師耕地前遺跡、江川山古墳の出土品等)
※江川山古墳出土の鏡のレプリカをぜひ展示してほしい。当品は全国に誇れる品です。
※古代から昭和までの歴史が学べる施設。
- ・上尾市にあります公共施設は全体的に使い勝手があまり良くない。(例として文化センター、健康プラザ)時代の権力者(政治家)によって無駄な財政を使い業者と癒着している。(市政になってからほとんど)少しで使いやすい、交通の便利、長い目で市民全体が使いやすい方法で検討していただきたいと思います。
- ・子供がすくすく育つ街にしたい(育てる環境を整える)
- ・図書館がメインに考えた時、学習の場として生涯学習を組み込みながら、広い意味で活用できたら良いかと思います。又、多くの人が気軽に活用できるようにロビー又はホールに売店(コーヒーなど)を設置し、憩いの場として使用出来るようなスペースを置いたらどうでしょう。
- ・大宮や熊谷にあるお風呂カフェに以前行ったことがあります。そこはお風呂はもちろんですが、その他にも食堂やマッサージルーム、子どもの遊び場、インターネットが使える環境がありました。また、本や漫画も読み放題であり、誰もが楽しめる空間でした。お風呂は維持費、準備費用がかかるのであえて足湯にし、誰でも気軽に訪れることができます。また、食堂をつくります。本や漫画は上尾市民の方に寄付してもらいます。
- ・今回の土地も入手したからと言って、別に建物等を建てなくても良いと思う。又売却する案もありだと思う。建物の建設コストと完成後のランニングコストを考えると、多大な税金を投入する必要があるのだろうか？そういう税金を、生活に苦しんでいる方々(シングルマザー等)に還元した方が良いのでは？とも考える。今一度、今回のプロジェクトを再考しても良いと思う。
- ・オシャレな外観の建物。
- ・カフェ併設。(障がい者の方が作ったお菓子やパンなど販売や接客)
- ・パソコンやスマホが使えるワーキングデスクを設置。(勉強ができる)
- ・学生が勉強や施設を使う際にあったらいいなと思う意見を書きました！

4. アンケート集計結果 (1)上平地区複合施設に関する市民アンケート調査

- ・施設の設計有りきで出発するのではなく、地域の課題を踏まえて上尾図書館として何を指すかを考えたい。図書館があることによって、自分達がどの様に自己実現や社会参加ができるかを問いながら進むのが良いと思います。
- ・10年後、20年後の時代に適合する進化を考え、お茶を飲みながら老若男女が三々五々集まって互いに使う。自発的に企画を提案・実行できるオープンな仕組みを提案したい。
- ・高齢者が社会参加できる図書館とのコミュニティパートナーシップをどう使っていくか。地域住民の情報、学び、交流活動の環境を生む拠点となる為の組織作りを要望します。図書館、コミュニティセンターは楽しい、いつでも行きたい、そんな場所がよいものです。
- ・現在、上尾市財政は収入／支出において健全運営されています。しかし、今後、生産年齢人口の減少、高齢人口の増加により普通建設事業費の財源は減少。ゆえに「事業の選択と集中」は理解します。とはいえ、インターネット掲載の上尾市公共施設には、図書館が10施設あり、区役所/市役所/役場:21、市町村施設:5、公民館/集会所:14、その他の施設:3です。本上平地区複合案の核施設は図書館であり、統廃合後の全数は「10」です。図書館のニーズが高く、地域に密着した施設として推察できますが、それを裏付ける利用率データが開示されていません。〈統廃合検討資料〉として、建設年数・利用状況・耐震化状況・インフラ点検/診断結果、維持管理の修繕更新の履歴等」の施設一覧のデータ開示を希望します。
- ・税収入だけでなく、市の施設利用料を収入とする。サテライトオフィスビルの賃貸料収入。
- ・「魅力ある街づくり」として子供を育てやすい環境とし、生産年齢人口の増加策を考える。「子ども未来部」の充実は必須と考える。
- ・「表現」で不適切な表現と感じました。複合施設・対象施設一覧表の「理由」で「公の施設として移転可能であるため」「公」が理由では、その施設を利用する住民の意識とは離れている恐れがあります。
- ・当該施設のライフサイクルコスト約250億円、建設予定地約7,200㎡とそのスケールからも、市の財政収支を悪化させる。55年の長期間では、わずかなパラメーターの入力により大きな影響を与える。
- ・施設の機能にとらわれない自由な使い方、フレキシブルに使える機能（スペース）があると良い。
- ・交通の便をよくしてほしい。遠いだけでなく、行きづらいと行こうと思えないのでバスなどを増やすと良いと思う。
- ・ワークショップの開催等で市民の声を取り入れて行くことは、とても大切なことだと思います。今、市民が自分達の住むまちの公共施設をよりよくするために声を出していく、要望を出していくという意識が育てられていないと思います。その市民の意識を育てるためには、日頃からの上尾市の行政の姿勢が大きく影響していると考えます。今回のワークショップの存在も、私自身が該当して初めて知りました。上平の複合施設に限らず、市内の公共施設のあり方について、上尾市はもっともっと市民の声を取り入れる姿勢を市民に示していくべきと考えます。ワークショップもひとつの方法ですが、もっと市民にとって声を出しやすい、参加しやすい手立てが出来たらいいです。”35%の削減の目標”が前面に出てしまうと、とかく縮小していくというイメージが先行してしましますが、上尾市の市民にとって住みやすいまちになるには、どんなところがどうあって欲しい、自分たちの税金がどう使われていくかを自主的に前向きに考えていくことに関心を持たせてもらえるような上尾市の行政を期待します。よろしく申し上げます。
- ・より多くの市民の意見を反映させられれば良いのかと思います。
- ・地域住民のボランティアによる施設運営。

4. アンケート集計結果 (1)上平地区複合施設に関する市民アンケート調査

- ・社会的サービスの幅の狭い方々にサービスの拡充を提供したい。(例:ケア児に対するレスパイト施設) 自律支援に向けた、就労等を含めた生活自立支援センターのようなものがあつたらいいと考えました。
- ・50年間で公共建築物の更新等の費用を50%削減する事を目標にする。
- ・将来必要な施設の規模(人員を含む)及び統廃合を検討して上尾市に必要な施設を決めるべきである。
- ・少なくとも、少子高齢化、障害者に対応出来る施設で、50年先まで使用出来る。
- ・青少年の教育をより充実する為、不登校生徒及び児童、障害者の相談及びリハビリの施設を設置し、青少年・児童の健全な育成を図り、将来社会に貢献出来る人を輩出する。”
- ・老朽施設を全て更新(建て替え)と考えない。更新せざるを得ない建物と耐震補強で再利用する建物とを分類する。例えば集約しない方がいい施設(散在していた方が立地性や利便性が良い施設)として、保育園や幼稚園(自転車や徒歩で利用している施設)等。更新すべき施設としては、災害対応施設でインフラ不備や浸水エリアで災害時に利用できない施設。新規公共施設の耐用年数が何故55年なのか?例えばコンクリートの建物であれば、超長期コンクリートを採用し、構造体の耐用年数を200年で計画してはどうか。その金額増分はメンテナンスで安価な外装やデザインを採用し対処するなど。
- ・施設の緑化。
- ・太陽光発電パネルの設置。
- ・施設内で発生した生ゴミ(食堂において)を肥料として再生産。→施設内に畑を作ってそこで作物栽培→バザーなどの催しで販売。
- ・武道やスポーツに親しめるエリアを作り、施設利用料をもらう。(宿泊施設でも可)
- ・生涯学習の観点から、様々な講座を開催する。料理教室を開催したら、作物栽培、バザーの案も一石二鳥。
- ・近隣の小中学校と施設見学やスペースの活用などで交流を図る。
- ・柔道場を増やしてほしいです。(要望)利用者はたくさんいます。(自分含め)
- ・外壁をボルタリング施設等にすればスペースの有効活用ができる。
- ・市の施設ではあるが、内容によっては市民以外の方も十分楽しめる様な施設であれば費用対効果でいうと施設維持の費用を上回る周辺への効果が得られるのではと思う。
- ・技術立国を下支えする施設があればと思う。子供達の科学的な疑問”なぜ”の答えを出せる場所があればと思う。また、CADによる図面の描き方等”なぜ”を表現する事が学べる場所としての施設があればと思う。
- ・何かやりたいというニーズに対応していく為、体験型カルチャーセンターにする。
- ・市民の皆さんが参画できる為に、市議会の場所を移転する。図書館の一体化等。
- ・意欲があり優秀な職員によって進めていってほしい。

(2) 第1回市民ワークショップ事前アンケート

第1回市民ワークショップ参加者に対し、開始前に回答を依頼したもの。【回答人数 51人】

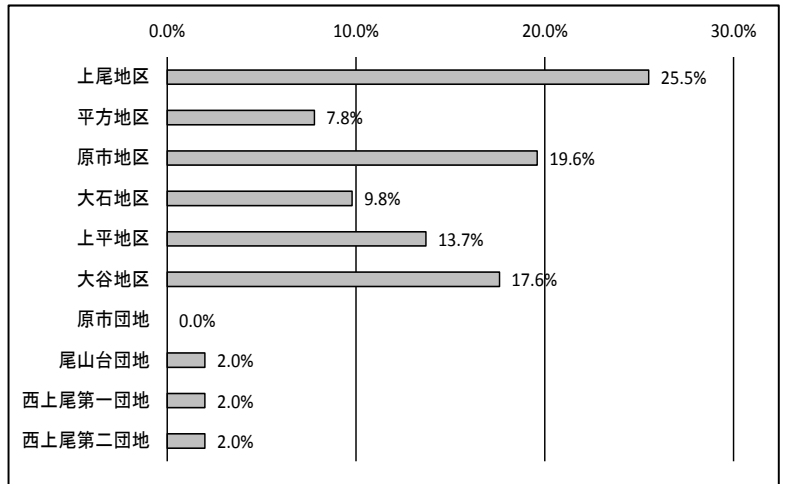
①回答者の属性

A. 居住地区

【居住地区回答数・割合】

総数=51

	回答数	回答割合
上尾地区	13	25.5%
平方地区	4	7.8%
原市地区	10	19.6%
大石地区	5	9.8%
上平地区	7	13.7%
大谷地区	9	17.6%
原市団地	0	0.0%
尾山台団地	1	2.0%
西上尾第一団地	1	2.0%
西上尾第二団地	1	2.0%
計	51	100%

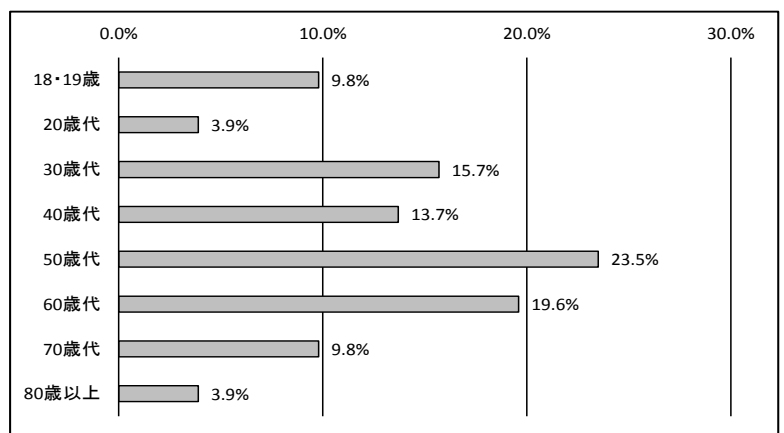


B. 年齢

【年齢回答数・割合】

総数=51

	回答数	回答割合
18・19歳	5	9.8%
20歳代	2	3.9%
30歳代	8	15.7%
40歳代	7	13.7%
50歳代	12	23.5%
60歳代	10	19.6%
70歳代	5	9.8%
80歳以上	2	3.9%
計	51	100%

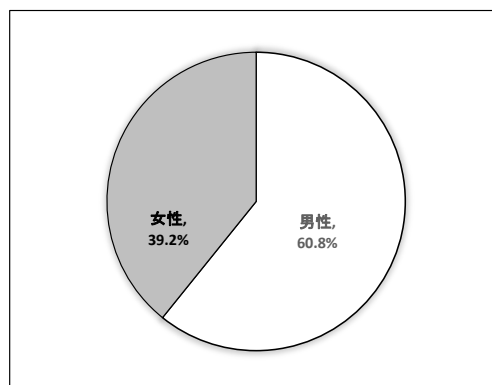


C. 性別

【性別回答数・割合】

総数=51

	回答数	回答割合
男性	31	60.8%
女性	20	39.2%
計	51	100%



②アンケートの集計結果

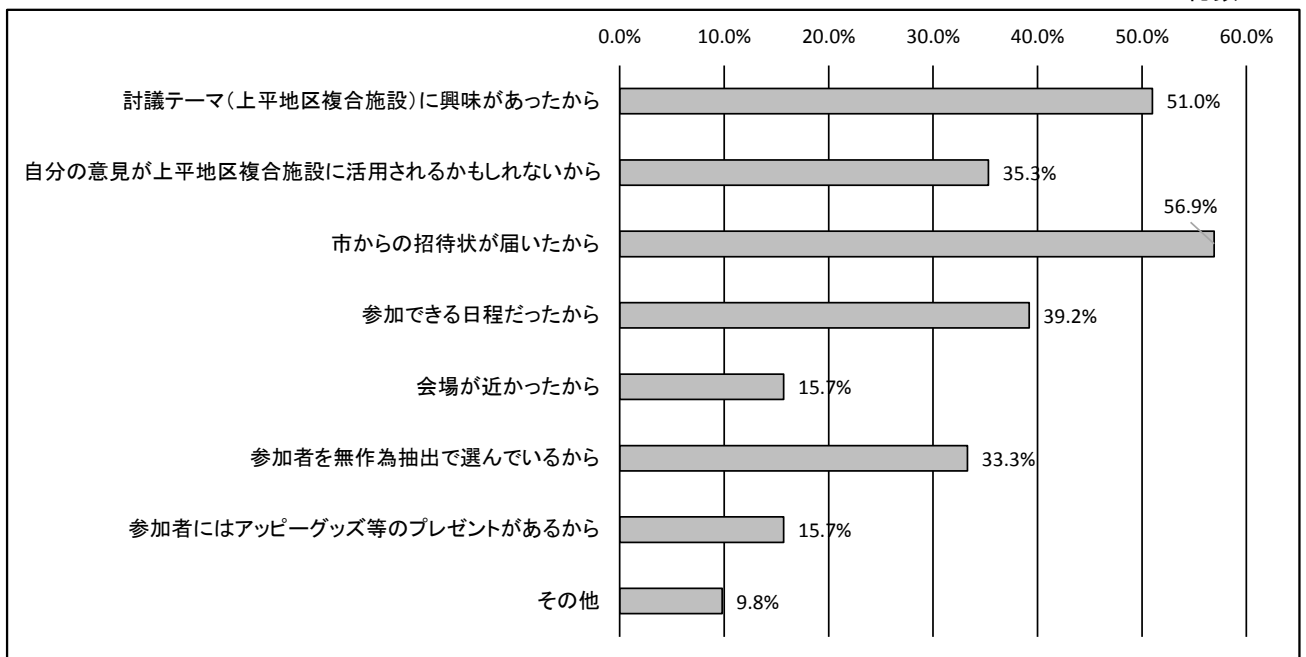
Q1.

今回、市民ワークショップへの参加を決めた理由は何ですか。あてはまるもの、すべてに○をつけてください。

【回答総数・割合】

	回答数			回答割合		
	回答数	無回答	合計	回答割合	無回答	合計
討議テーマ(上平地区複合施設)に興味があったから	26	25	51	51.0%	49.0%	100%
自分の意見が上平地区複合施設に活用されるかもしれないから	18	33	51	35.3%	64.7%	100%
市からの招待状が届いたから	29	22	51	56.9%	43.1%	100%
参加できる日程だったから	20	31	51	39.2%	60.8%	100%
会場が近かったから	8	43	51	15.7%	84.3%	100%
参加者を無作為抽出で選んでいるから	17	34	51	33.3%	66.7%	100%
参加者にはアッピグッズ等のプレゼントがあるから	8	43	51	15.7%	84.3%	100%
その他	5	46	51	9.8%	90.2%	100%

総数=51



Q2.

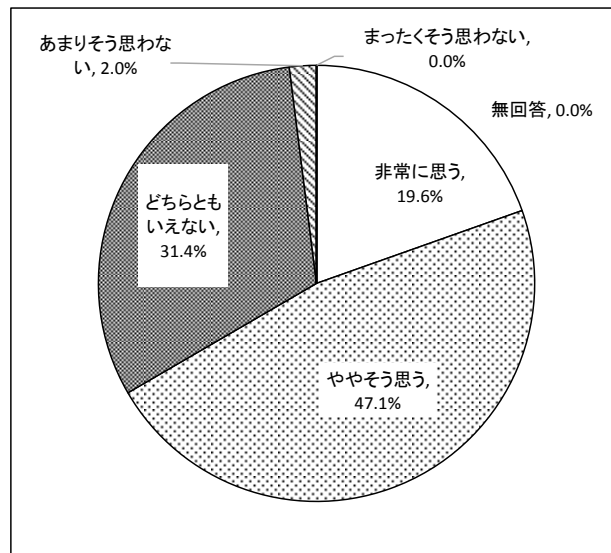
次の(1)～(7)について、現在、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んで○をつけてください。

(1) わたしは自分の住んでいるまちを誇りに思う

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
非常に思う	10	19.6%
ややそう思う	24	47.1%
どちらともいえない	16	31.4%
あまりそう思わない	1	2.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	51	100%

総数=51

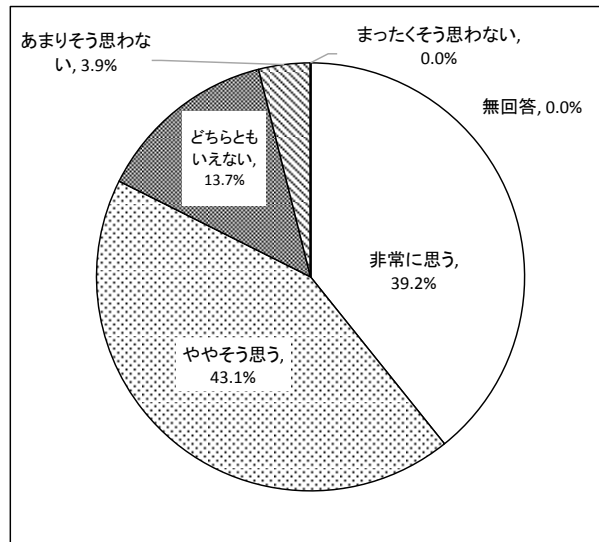


(2) 今後も上尾市に住み続けたい

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
非常に思う	20	39.2%
ややそう思う	22	43.1%
どちらともいえない	7	13.7%
あまりそう思わない	2	3.9%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	51	100%

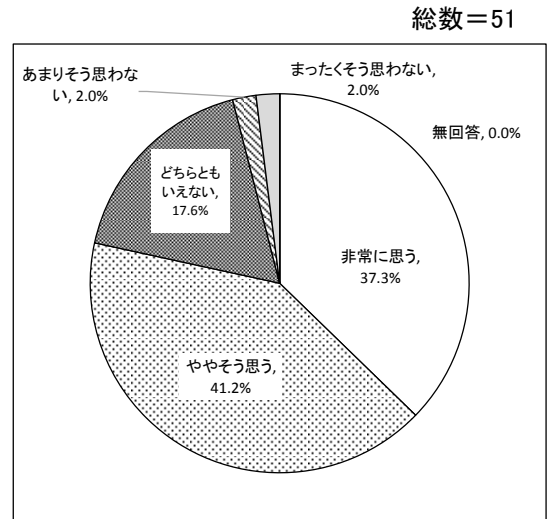
総数=51



(3) 市民が参加することで、市政や政策が良くなると思う

【回答総数・割合】

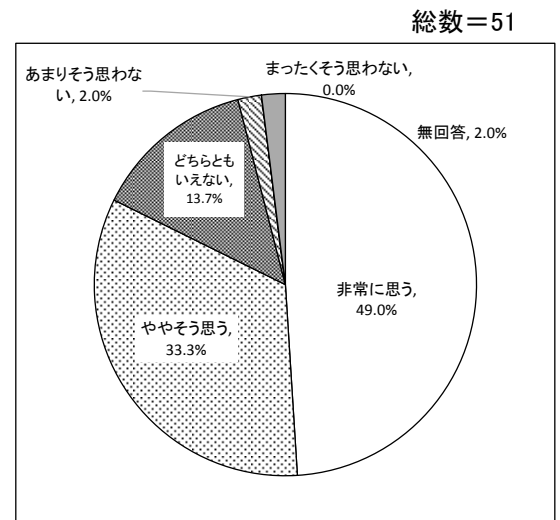
	回答数	回答割合
非常に思う	19	37.3%
ややそう思う	21	41.2%
どちらともいえない	9	17.6%
あまりそう思わない	1	2.0%
まったくそう思わない	1	2.0%
無回答	0	0.0%
計	51	100%



(4) まちづくりは行政や専門家などにまかせてしまうのではなく、市民が主体的に参加することが大切である

【回答総数・割合】

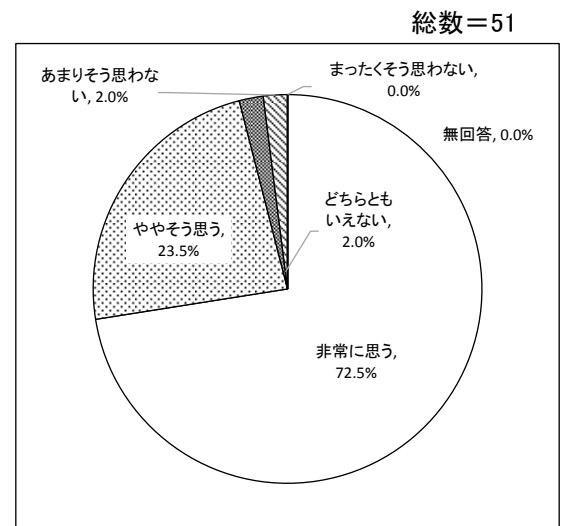
	回答数	回答割合
非常に思う	25	49.0%
ややそう思う	17	33.3%
どちらともいえない	7	13.7%
あまりそう思わない	1	2.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	1	2.0%
計	51	100%



(5) 自分の意見や考えにこだわらず、柔軟に意見を修正したり、考えを深めたりすることが大切である

【回答総数・割合】

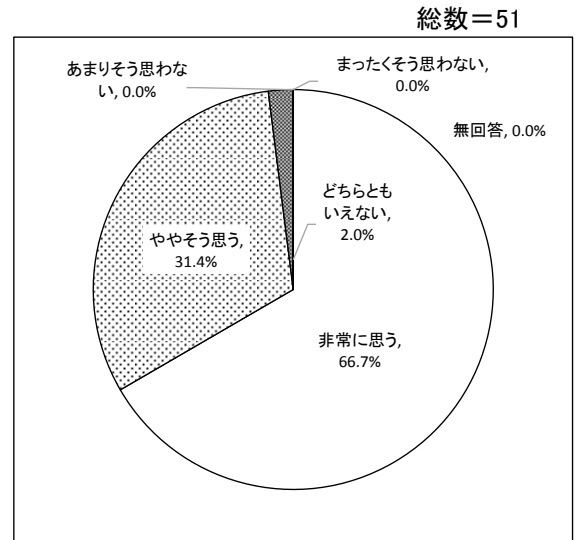
	回答数	回答割合
非常に思う	37	72.5%
ややそう思う	12	23.5%
どちらともいえない	1	2.0%
あまりそう思わない	1	2.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	51	100%



(6) 社会課題の解決には、さまざまな立場の人々と折り合いをつけながら、協力しあうことが大切である

【回答総数・割合】

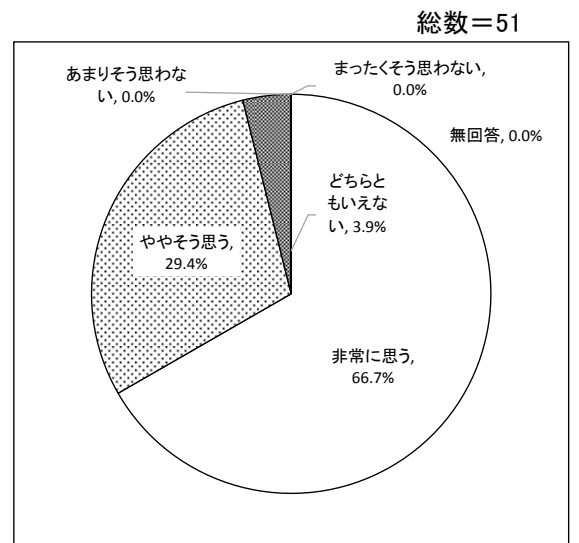
	回答数	回答割合
非常に思う	34	66.7%
ややそう思う	16	31.4%
どちらともいえない	1	2.0%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	51	100%



(7) 自分とは異なる意見や価値観を持った人々を排除したりするのではなく、そうした人々に対する配慮が大切である

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
非常に思う	34	66.7%
ややそう思う	15	29.4%
どちらともいえない	2	3.9%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	51	100%



(3) 第1回市民ワークショップ事後アンケート

第1回市民ワークショップ参加者に対し、終了後に回答を依頼したものです。【回答人数 51人】

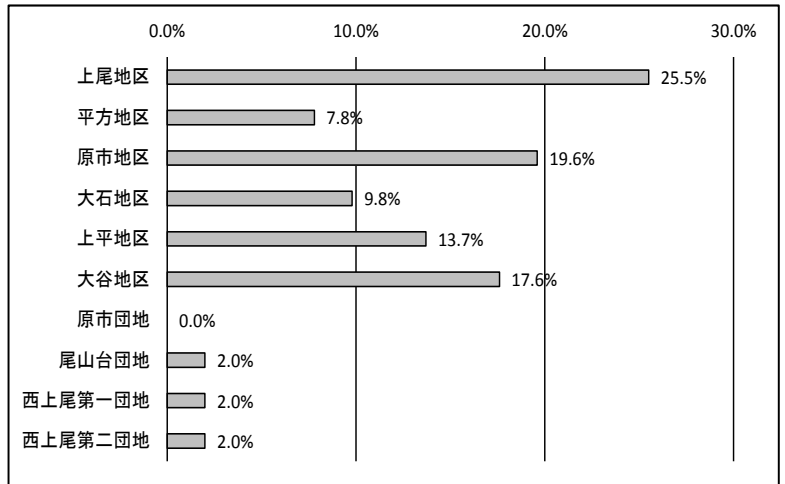
①回答者の属性

A. 居住地区

【居住地区回答数・割合】

総数=51

	回答数	回答割合
上尾地区	13	25.5%
平方地区	4	7.8%
原市地区	10	19.6%
大石地区	5	9.8%
上平地区	7	13.7%
大谷地区	9	17.6%
原市団地	0	0.0%
尾山台団地	1	2.0%
西上尾第一団地	1	2.0%
西上尾第二団地	1	2.0%
計	51	100%

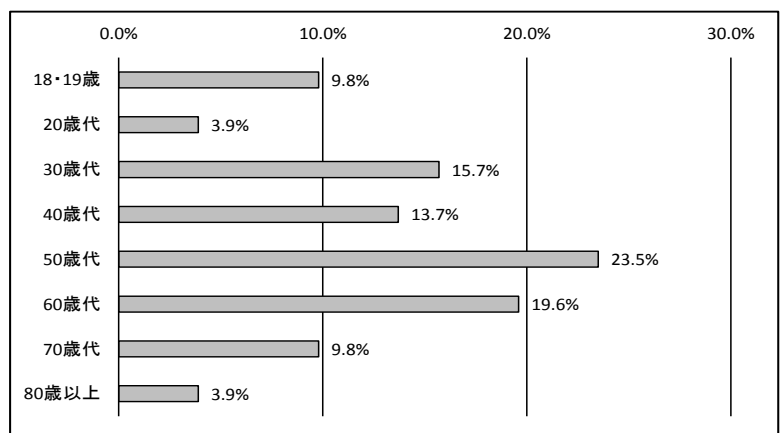


B. 年齢

【年齢回答数・割合】

総数=51

	回答数	回答割合
18・19歳	5	9.8%
20歳代	2	3.9%
30歳代	8	15.7%
40歳代	7	13.7%
50歳代	12	23.5%
60歳代	10	19.6%
70歳代	5	9.8%
80歳以上	2	3.9%
計	51	100%

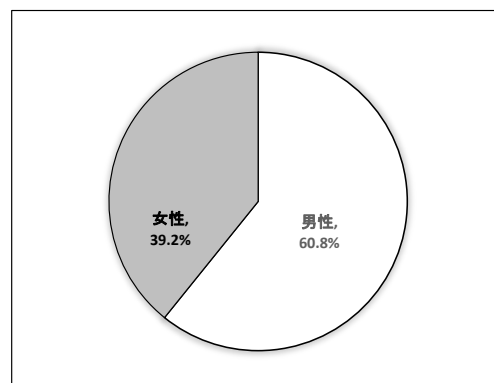


C. 性別

【性別回答数・割合】

総数=51

	回答数	回答割合
男性	31	60.8%
女性	20	39.2%
計	51	100%



②アンケートの集計結果

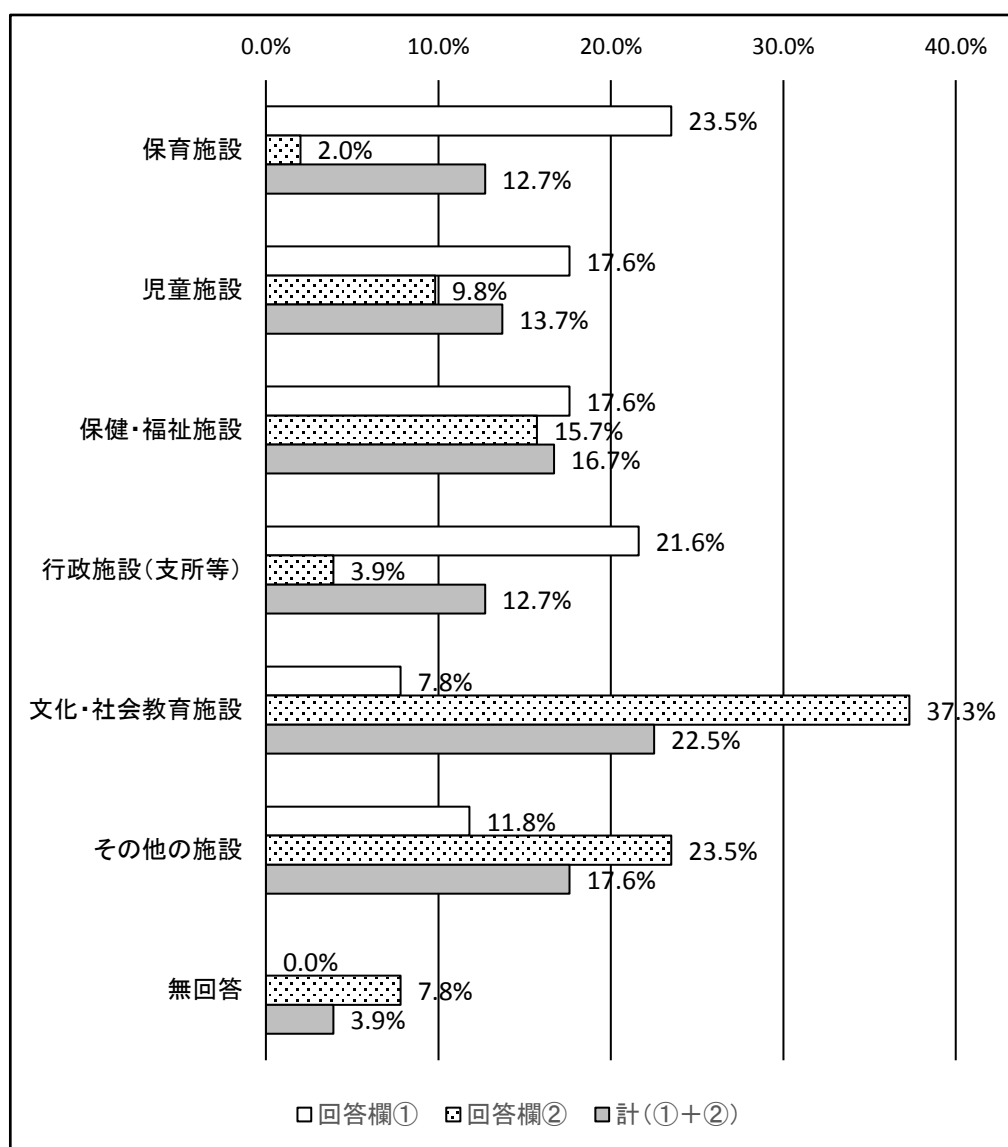
Q 1.

本日のワークショップを終えた現在、あなたが上平地区複合施設の候補として望ましいと思うものは次のうちどれですか。次の中から選んで、番号を2つまで記入してください。

【回答総数・割合】

	回答数			回答割合		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
保育施設	12	1	13	23.5%	2.0%	12.7%
児童施設	9	5	14	17.6%	9.8%	13.7%
保健・福祉施設	9	8	17	17.6%	15.7%	16.7%
行政施設(支所等)	11	2	13	21.6%	3.9%	12.7%
文化・社会教育施設	4	19	23	7.8%	37.3%	22.5%
その他の施設	6	12	18	11.8%	23.5%	17.6%
無回答	0	4	4	0.0%	7.8%	3.9%
計	51	51	102	100%	100%	100%

総数: 回答欄①、回答欄②=51、計(①+②)=102



4. アンケート集計結果 (3) 第1回市民ワークショップ事後アンケート

【地区別回答割合】

	保育施設			児童施設			保健・福祉施設			行政施設（支所等）		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
上尾地区	9.8%	0.0%	4.9%	3.9%	5.9%	4.9%	3.9%	5.9%	4.9%	5.9%	3.9%	4.9%
平方地区	0.0%	2.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
原市地区	2.0%	0.0%	1.0%	5.9%	2.0%	3.9%	2.0%	5.9%	3.9%	3.9%	0.0%	2.0%
大石地区	3.9%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%
上平地区	2.0%	0.0%	1.0%	2.0%	0.0%	1.0%	3.9%	0.0%	2.0%	3.9%	0.0%	2.0%
大谷地区	3.9%	0.0%	2.0%	5.9%	0.0%	2.9%	2.0%	2.0%	2.0%	5.9%	0.0%	2.9%
原市団地	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
尾山台団地	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
西上尾第一団地	2.0%	0.0%	1.0%	0.0%	2.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
西上尾第二団地	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	1.0%
計	23.5%	2.0%	12.7%	17.6%	9.8%	13.7%	17.6%	15.7%	16.7%	21.6%	3.9%	12.7%

	文化・社会教育施設			その他の施設			無回答			計		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
上尾地区	2.0%	5.9%	3.9%	0.0%	3.9%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.5%	25.5%	25.5%
平方地区	0.0%	0.0%	0.0%	7.8%	0.0%	3.9%	0.0%	3.9%	2.0%	7.8%	7.8%	7.8%
原市地区	3.9%	7.8%	5.9%	2.0%	2.0%	2.0%	0.0%	2.0%	1.0%	19.6%	19.6%	19.6%
大石地区	0.0%	3.9%	2.0%	0.0%	5.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	9.8%	9.8%	9.8%
上平地区	2.0%	7.8%	4.9%	0.0%	5.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	13.7%	13.7%	13.7%
大谷地区	0.0%	9.8%	4.9%	0.0%	5.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	17.6%	17.6%	17.6%
原市団地	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
尾山台団地	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	1.0%	0.0%	2.0%	1.0%	2.0%	2.0%	2.0%
西上尾第一団地	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%	2.0%
西上尾第二団地	0.0%	2.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%	2.0%
計	7.8%	37.3%	22.5%	11.8%	23.5%	17.6%	0.0%	7.8%	3.9%	100%	100%	100%

【年齢別回答割合】

	保育施設			児童施設			保健・福祉施設			行政施設（支所等）		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
18・19歳	5.9%	2.0%	2.9%	2.0%	2.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%	2.0%
20歳代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	1.0%	3.9%	0.0%	2.0%
30歳代	3.9%	0.0%	2.0%	3.9%	2.0%	2.9%	2.0%	0.0%	1.0%	3.9%	0.0%	2.0%
40歳代	3.9%	2.0%	2.9%	0.0%	2.0%	1.0%	0.0%	2.0%	1.0%	5.9%	0.0%	2.9%
50歳代	5.9%	0.0%	2.9%	3.9%	2.0%	2.9%	3.9%	5.9%	4.9%	3.9%	2.0%	2.9%
60歳代	3.9%	0.0%	2.0%	3.9%	2.0%	2.9%	7.8%	0.0%	3.9%	2.0%	0.0%	1.0%
70歳代	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	0.0%	2.0%	2.0%	3.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%
80歳以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	23.5%	2.0%	12.7%	17.6%	9.8%	13.7%	17.7%	15.7%	16.7%	21.6%	3.9%	12.7%

	文化・社会教育施設			その他の施設			無回答			計		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
18・19歳	0.0%	2.0%	1.0%	0.0%	3.9%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.8%	9.8%	9.8%
20歳代	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	3.9%	3.9%
30歳代	0.0%	7.8%	3.9%	2.0%	3.9%	2.9%	0.0%	2.0%	1.0%	15.7%	15.7%	15.7%
40歳代	2.0%	5.9%	3.9%	2.0%	2.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.7%	13.7%	13.7%
50歳代	3.9%	3.9%	3.9%	2.0%	7.8%	4.9%	0.0%	2.0%	1.0%	23.5%	23.5%	23.5%
60歳代	0.0%	11.8%	5.9%	2.0%	3.9%	2.9%	0.0%	2.0%	1.0%	19.6%	19.6%	19.6%
70歳代	2.0%	3.9%	2.9%	2.0%	0.0%	1.0%	0.0%	2.0%	1.0%	9.8%	9.8%	9.8%
80歳以上	0.0%	2.0%	1.0%	2.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	3.9%	3.9%
計	7.8%	37.3%	22.5%	11.8%	23.5%	17.6%	0.0%	7.8%	3.9%	100%	100%	100%

【施設の組み合わせ割合】

		回答欄②							計
		保育施設	児童施設	保健・福祉施設	行政施設（支所等）	文化・社会教育施設	その他の施設	無回答	
回答欄①	保育施設		9.8%	0.0%	3.9%	3.9%	5.9%	0.0%	23.5%
	児童施設	0.0%		3.9%	0.0%	7.8%	5.9%	0.0%	17.6%
	保健・福祉施設	0.0%	0.0%		0.0%	13.7%	3.9%	0.0%	17.6%
	行政施設（支所等）	0.0%	0.0%	5.9%		11.8%	3.9%	0.0%	21.6%
	文化・社会教育施設	0.0%	0.0%	3.9%	0.0%		3.9%	0.0%	7.8%
	その他の施設	2.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%		7.8%	11.8%
	無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%
計		2.0%	9.8%	15.7%	3.9%	37.3%	23.5%	7.8%	100%

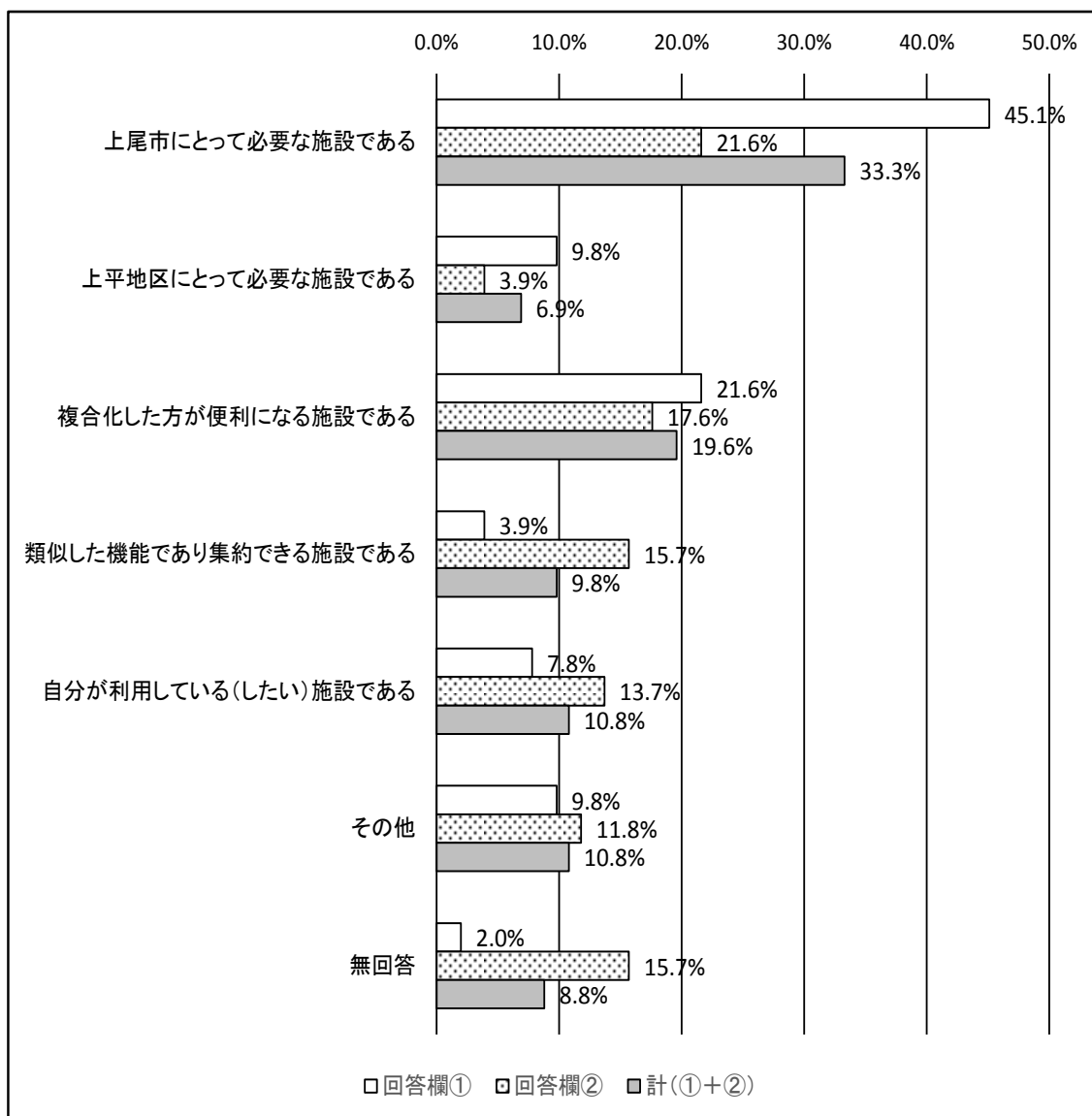
Q 2.

Q 1 で上平地区複合施設の候補を選んだ理由として、最も近い考え方は次のうちどれですか。
次の中から選んで、番号を記入してください。

【回答総数・割合】

	回答数			回答割合		
	回答欄①	回答欄②	計(①+②)	回答欄①	回答欄②	計(①+②)
上尾市にとって必要な施設である	23	11	34	45.1%	21.6%	33.3%
上平地区にとって必要な施設である	5	2	7	9.8%	3.9%	6.9%
複合化した方が便利になる施設である	11	9	20	21.6%	17.6%	19.6%
類似した機能であり集約できる施設である	2	8	10	3.9%	15.7%	9.8%
自分が利用している(したい)施設である	4	7	11	7.8%	13.7%	10.8%
その他	5	6	11	9.8%	11.8%	10.8%
無回答	1	8	9	2.0%	15.7%	8.8%
計	51	51	102	100%	100%	100%

総数：回答欄①、回答欄②＝51、計(①+②)＝102



【「その他」の記載内容から】

- ・よく分からなかった。
- ・年齢問わずに集う施設。
- ・行政（支所）、図書館分館。
- ・災害用の避難施設で、ストレスが溜まらない様な状態にしてほしい。巡回バスで車いすも含め、社会的弱者を早めに避難できるように。
- ・市の避難所と仮設建物や簡易組立が出来る備品等の保管場所。
- ・娯楽施設。
- ・電子書籍に特化した図書館、カフェ併設、ドッグラン、シネマ。
- ・道の駅のような物販、飲食が可能で土日夜間利用可。（サラリーマンが利用可能）
- ・物販。（農産物等の地産品）
- ・スポーツ施設。（夜までやっている、体育館）
- ・フリースペース。（レンタルオフィス含む）

【施設別回答数・割合】

	上尾市にとって必要な施設である	上平地区にとって必要な施設である	複合化した方が便利になる施設である	類似した機能であり集約できる施設である	自分が利用している（したい）施設である	その他	無回答	計
保育施設	9	1	3	0	0	0	0	13
児童施設	4	2	4	3	0	0	1	14
保健・福祉施設	8	1	5	1	2	0	0	17
行政施設（支所等）	5	1	3	1	1	1	1	13
文化・社会教育施設	4	2	4	4	4	2	3	23
その他の施設	4	0	1	1	4	8	0	18
無回答	0	0	0	0	0	0	4	4
計	34	7	20	10	11	11	9	102

	上尾市にとって必要な施設である	上平地区にとって必要な施設である	複合化した方が便利になる施設である	類似した機能であり集約できる施設である	自分が利用している（したい）施設である	その他	無回答	計
保育施設	8.8%	1.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.7%
児童施設	3.9%	2.0%	3.9%	2.9%	0.0%	0.0%	1.0%	13.7%
保健・福祉施設	7.8%	1.0%	4.9%	1.0%	2.0%	0.0%	0.0%	16.7%
行政施設（支所等）	4.9%	1.0%	2.9%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	12.7%
文化・社会教育施設	3.9%	2.0%	3.9%	3.9%	3.9%	2.0%	2.9%	22.5%
その他の施設	3.9%	0.0%	1.0%	1.0%	3.9%	7.8%	0.0%	17.6%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	3.9%
計	33.3%	6.9%	19.6%	9.8%	10.8%	10.8%	8.8%	100%

【施設別内回答割合】

	上尾市にとって必要な施設である	上平地区にとって必要な施設である	複合化した方が便利になる施設である	類似した機能であり集約できる施設である	自分が利用している（したい）施設である	その他	無回答	計
保育施設	69.2%	7.7%	23.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
児童施設	28.6%	14.3%	28.6%	21.4%	0.0%	0.0%	7.1%	100%
保健・福祉施設	47.1%	5.9%	29.4%	5.9%	11.8%	0.0%	0.0%	100%
行政施設（支所等）	38.5%	7.7%	23.1%	7.7%	7.7%	7.7%	7.7%	100%
文化・社会教育施設	17.4%	8.7%	17.4%	17.4%	17.4%	8.7%	13.0%	100%
その他の施設	22.2%	0.0%	5.6%	5.6%	22.2%	44.4%	0.0%	100%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100%

Q3.

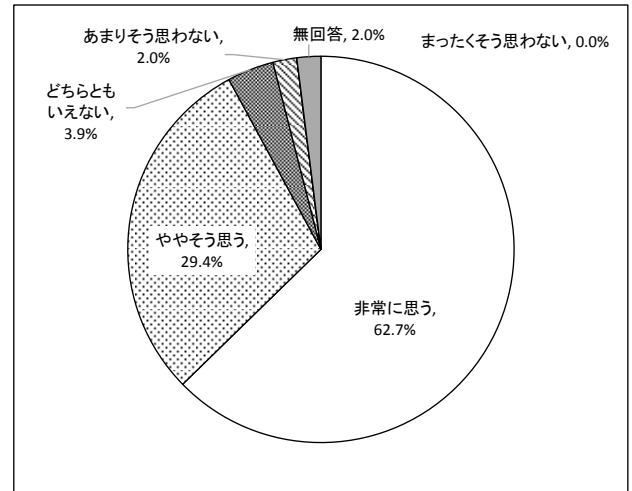
次の(1)～(17)について、本日のワークショップを終えた現在、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んで○をつけてください。

(1) まちづくりは行政や専門家などにまかせてしまうのではなく、市民が主体的に参加することが大切である

【回答総数・割合】

総数=51

	回答数	回答割合
非常に思う	32	62.7%
ややそう思う	15	29.4%
どちらともいえない	2	3.9%
あまりそう思わない	1	2.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	1	2.0%
計	51	100%

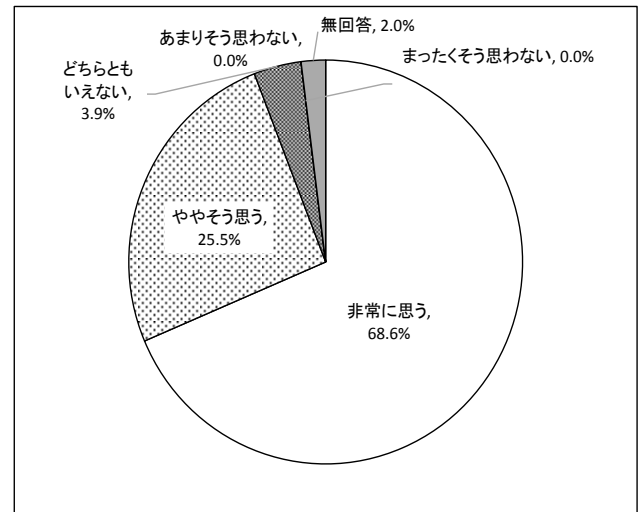


(2) 自分の意見や考えにこだわらず、柔軟に意見を修正したり、考えを深めたりすることが大切である

【回答総数・割合】

総数=51

	回答数	回答割合
非常に思う	35	68.6%
ややそう思う	13	25.5%
どちらともいえない	2	3.9%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	1	2.0%
計	51	100%

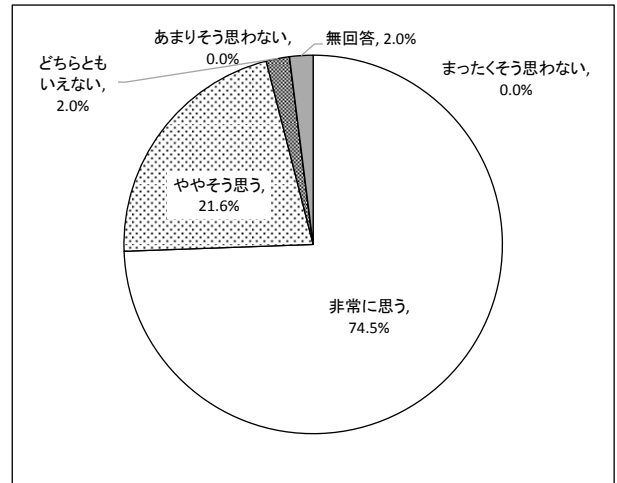


(3) 社会課題の解決には、さまざまな立場の人々と折り合いをつけながら、協力し合うことが大切である

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
非常に思う	38	74.5%
ややそう思う	11	21.6%
どちらともいえない	1	2.0%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	1	2.0%
計	51	100%

総数=51

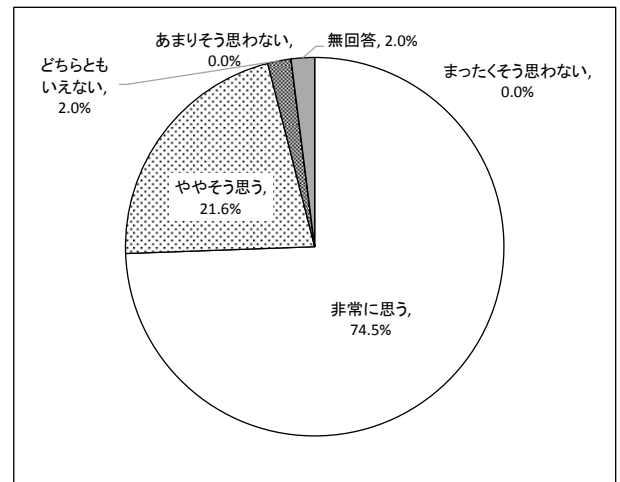


(4) 自分とは異なる意見や価値観を持った人々を排除したりするのではなく、そうした人々に対する配慮が大切である

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
非常に思う	38	74.5%
ややそう思う	11	21.6%
どちらともいえない	1	2.0%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	1	2.0%
計	51	100%

総数=51

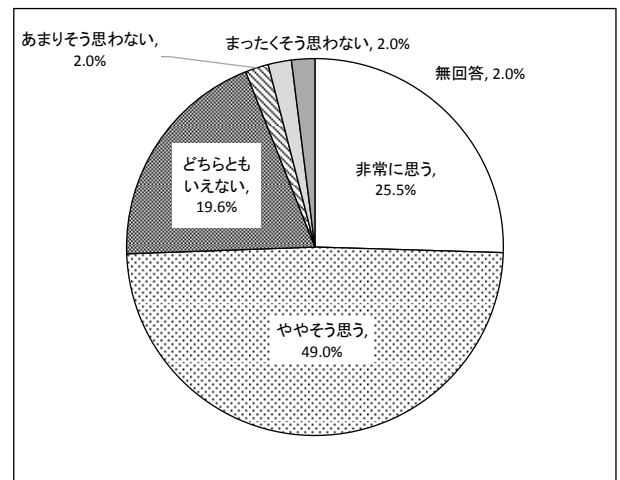


(5) 自分が普段使用しない種類の公共施設に対する理解を深めることができた

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
非常に思う	13	25.5%
ややそう思う	25	49.0%
どちらともいえない	10	19.6%
あまりそう思わない	1	2.0%
まったくそう思わない	1	2.0%
無回答	1	2.0%
計	51	100%

総数=51

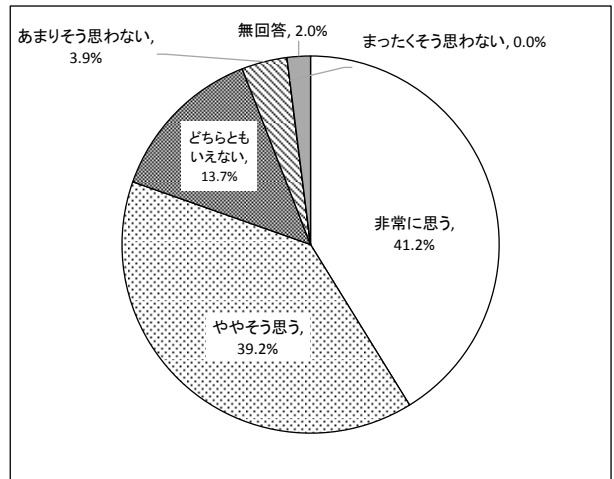


(6) 公共施設は地域やコミュニティと密接に関連していることがわかった

【回答総数・割合】

総数=51

	回答数	回答割合
非常に思う	21	41.2%
ややそう思う	20	39.2%
どちらともいえない	7	13.7%
あまりそう思わない	2	3.9%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	1	2.0%
計	51	100%

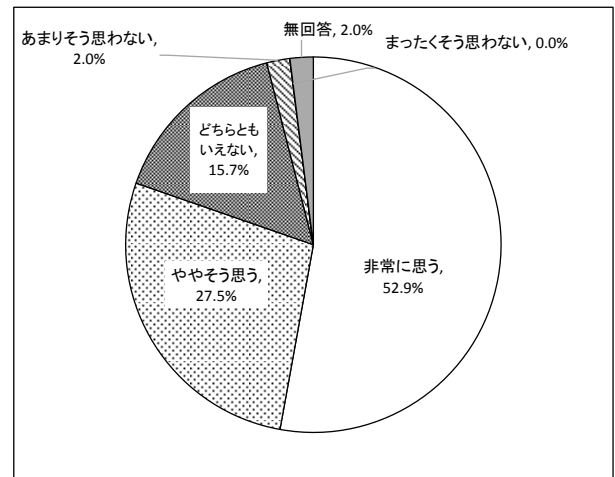


(7) 公共施設の活用や運営についても市民が主体的に関与したほうがよい

【回答総数・割合】

総数=51

	回答数	回答割合
非常に思う	27	52.9%
ややそう思う	14	27.5%
どちらともいえない	8	15.7%
あまりそう思わない	1	2.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	1	2.0%
計	51	100%

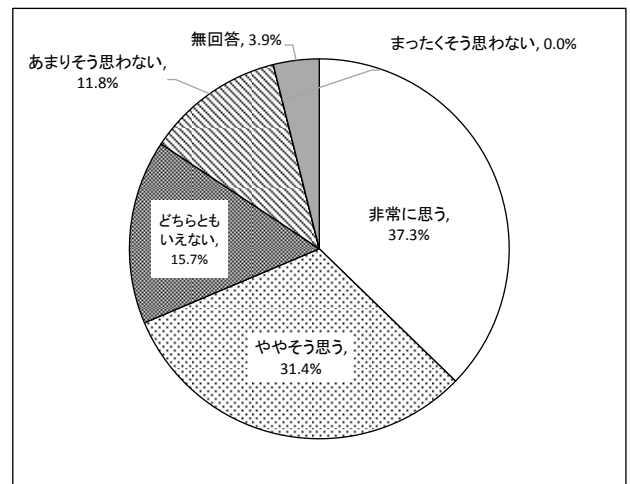


(8) 上平地区複合施設検討の経緯について、事務局からの説明は理解できた

【回答総数・割合】

総数=51

	回答数	回答割合
非常に思う	19	37.3%
ややそう思う	16	31.4%
どちらともいえない	8	15.7%
あまりそう思わない	6	11.8%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	2	3.9%
計	51	100%

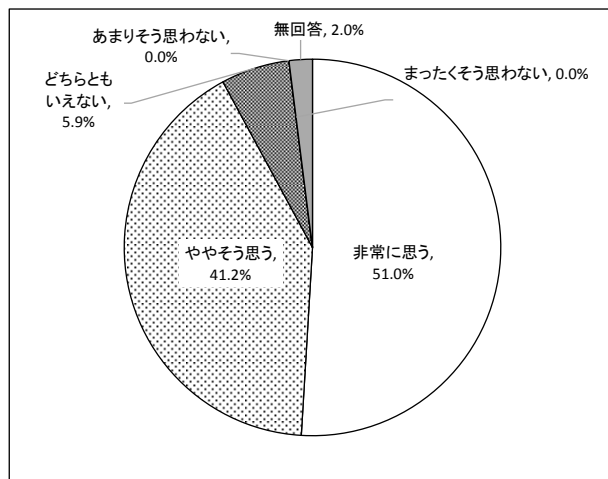


(9) 本日のワークショップは楽しかった

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
非常に思う	26	51.0%
ややそう思う	21	41.2%
どちらともいえない	3	5.9%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	1	2.0%
計	51	100%

総数=51

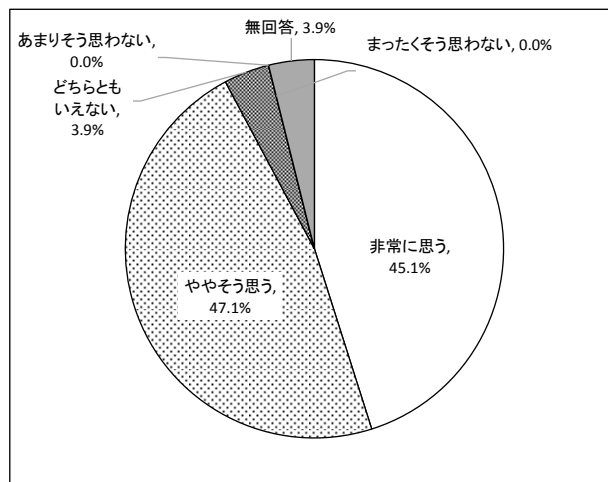


(10) 本日のワークショップは発言しやすかった

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
非常に思う	23	45.1%
ややそう思う	24	47.1%
どちらともいえない	2	3.9%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	2	3.9%
計	51	100%

総数=51

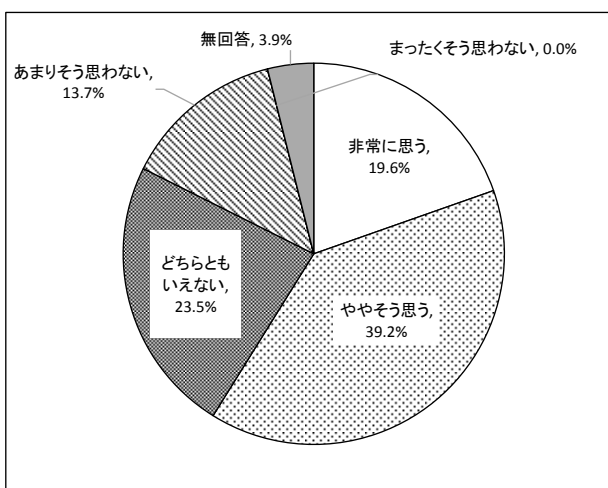


(11) 本日のワークショップの話し合う時間は短かった

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
非常に思う	10	19.6%
ややそう思う	20	39.2%
どちらともいえない	12	23.5%
あまりそう思わない	7	13.7%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	2	3.9%
計	51	100%

総数=51

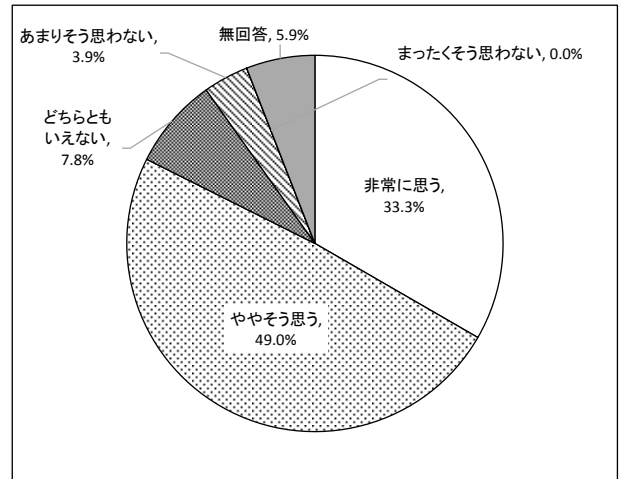


(12) 同じ世代の参加者とのコミュニケーションについて、自分の意見を伝えることができた

【回答総数・割合】

総数=51

	回答数	回答割合
非常に思う	17	33.3%
ややそう思う	25	49.0%
どちらともいえない	4	7.8%
あまりそう思わない	2	3.9%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	3	5.9%
計	51	100%

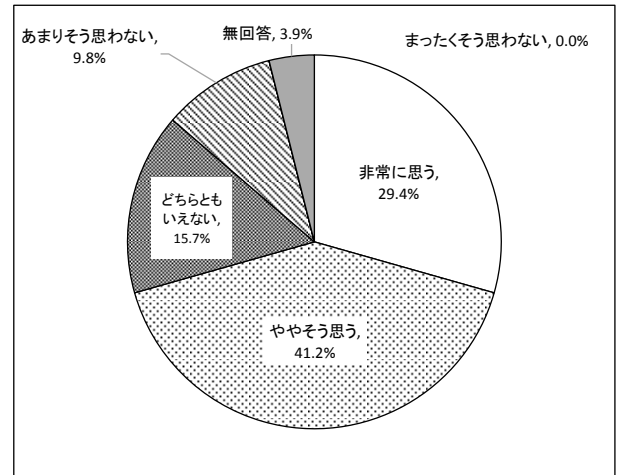


(13) 異なる世代の参加者とのコミュニケーションについて、自分の意見を伝えることができた

【回答総数・割合】

総数=51

	回答数	回答割合
非常に思う	15	29.4%
ややそう思う	21	41.2%
どちらともいえない	8	15.7%
あまりそう思わない	5	9.8%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	2	3.9%
計	51	100%

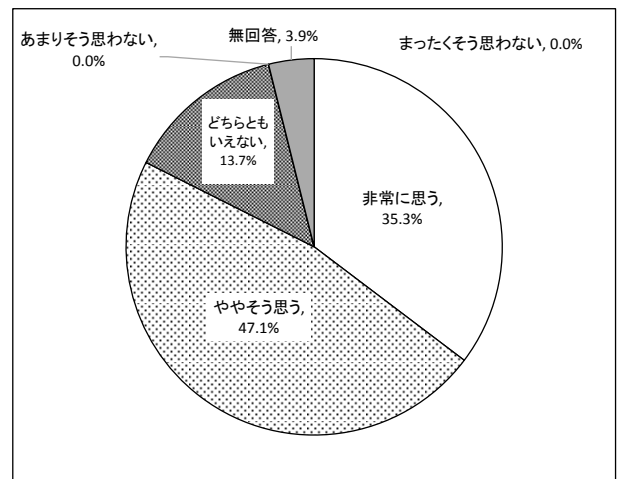


(14) 同じ世代の参加者とのコミュニケーションについて、相手の意見を理解できた

【回答総数・割合】

総数=51

	回答数	回答割合
非常に思う	18	35.3%
ややそう思う	24	47.1%
どちらともいえない	7	13.7%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	2	3.9%
計	51	100%

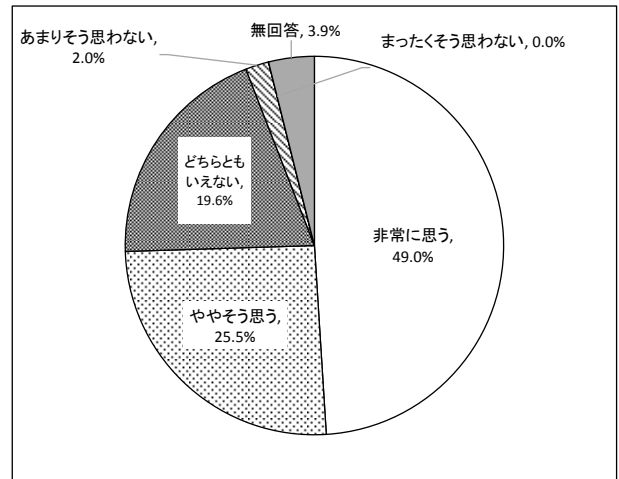


(15) 異なる世代の参加者とのコミュニケーションについて、相手の意見を理解できた

【回答総数・割合】

総数=51

	回答数	回答割合
非常に思う	25	49.0%
ややそう思う	13	25.5%
どちらともいえない	10	19.6%
あまりそう思わない	1	2.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答	2	3.9%
計	51	100%

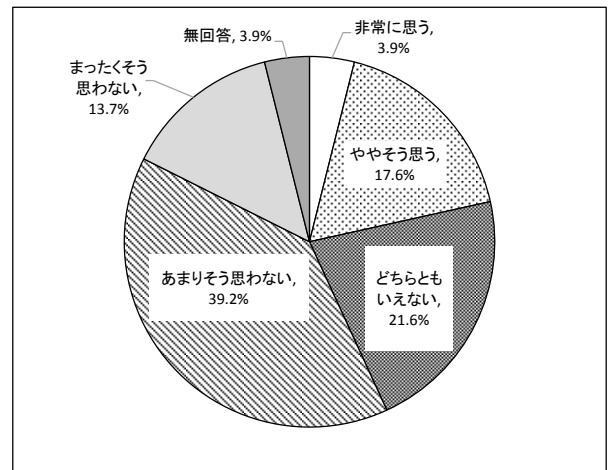


(16) 同じ世代の参加者とのコミュニケーションでは、自分と相手の考え方の違いが大きかった

【回答総数・割合】

総数=51

	回答数	回答割合
非常に思う	2	3.9%
ややそう思う	9	17.6%
どちらともいえない	11	21.6%
あまりそう思わない	20	39.2%
まったくそう思わない	7	13.7%
無回答	2	3.9%
計	51	100%

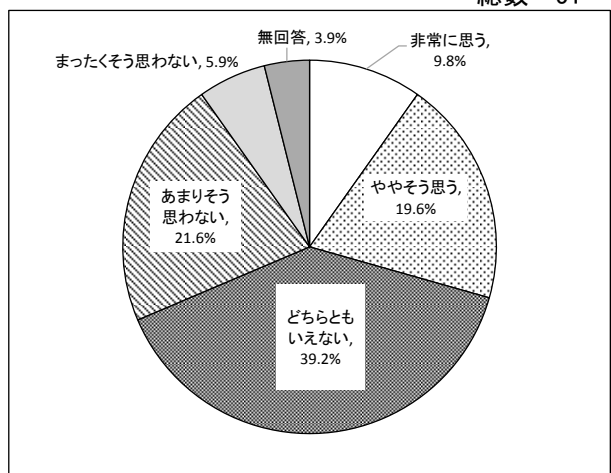


(17) 異なる世代の参加者とのコミュニケーションでは、自分と相手の考え方の違いが大きかった

【回答総数・割合】

総数=51

	回答数	回答割合
非常に思う	5	9.8%
ややそう思う	10	19.6%
どちらともいえない	20	39.2%
あまりそう思わない	11	21.6%
まったくそう思わない	3	5.9%
無回答	2	3.9%
計	51	100%



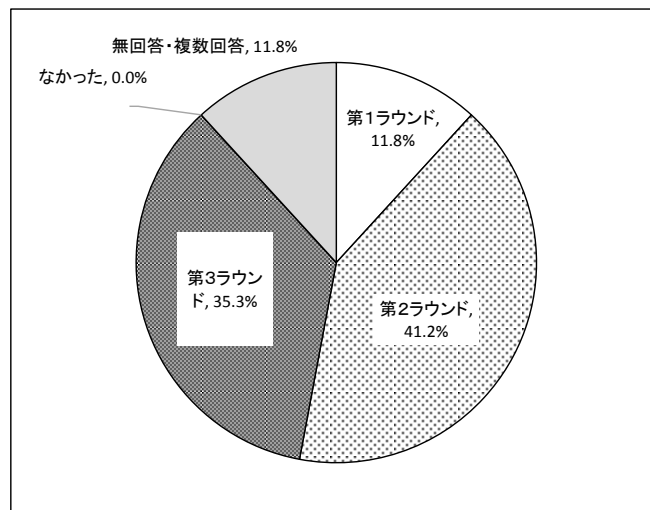
Q4.

本日のワークショップを通して、何らかの「学び」や「気づき」がありましたか。また、どのラウンドで最も「学び」や「気づき」がありましたか。あてはまるものに、1つだけ○をつけてください。

【回答総数・割合】

総数=51

	回答数	回答割合
第1ラウンド	6	11.8%
第2ラウンド	21	41.2%
第3ラウンド	18	35.3%
なかった	0	0.0%
無回答・複数回答	6	11.8%
計	51	100%



【「第1ラウンド」の記載内容から】

- ・色々な考えがある人と話し合うことができ、貴重な体験だった。
- ・自分だけとと思っていた考えや意見が他の方も思っているという事を感じ、行政と市民の考えの違い、大きさに気付いた。
- ・色々な考え方に驚き、大変勉強になりました。福祉や障害者に対する対応の重要性について知りました。ありがとうございました。
- ・同世代間での公共施設への思いの共通認識ができた。
- ・グループに同じ仕事の人がいて参考になった。
- ・多機能施設は点在していた方がよい。

【「第2ラウンド」の記載内容から】

- ・色々な方の意見が聞けるのは面白いと感じました。
- ・色々な意見があった。
- ・1ラウンドでは出なかった意見が出たこと。
- ・異なる世代の生の意見を聴く事は大変面白い。人それぞれの思いにふれることができるので、とても勉強になる。
- ・参加者の個々の環境によって求めるものの違いを実感しました。(環境及び年代) 公共施設である以上、幅広いニーズに応える必要があると思いました。
- ・働く世代と退職された世代で当然ながら求めるものが変わってくることを改めて感じられました。
- ・年齢によって立場が違うので、利用したいサービスも、それによって得られる利益も思っていたよりずっと違う。ターゲットを具体的にしないと話し合いも進まないと感じた。

- ・年代が違ふと考えが全く違ふんだと改めて思いました。
- ・自分の考えとは違ふ考えがあり（交通の便など）施設の周辺にも目を向けることができた。
- ・様々な目線を持った方と話し合う事ができて、どのような世代が何を必要としているのかを知ることが出来ました。市にとって何が重要であるべきなのかをもっと考えていく必要があると思います。
- ・本日の議題が、公共施設に関するものであったからかもしれませんが、同じ市内の居住者であれば、世代間の意見の相違は少ないと感じた。
- ・意外と皆さんが思うこと、ほしい施設は共通していた。アクセスというか交通の便、安全性がないと全上尾市民（他の地方の方ももちろん）が来ないなという意見。
- ・若い世代の人の意見は新鮮で、魅力あるまちづくりには欠かせないと思いました。全ての世代の人が利用できる施設を求めるという点では、自分達働く世代と一致しており、嬉しく思いました。
- ・同じような視点を若い人がもっているな！
- ・若い人の意見が聞けた。
- ・若い世代の方は、北上尾駅から遠いので、ものすごく自分に合っている施設でないと利用しない、とのこと。限られた年齢層に特化してほしくない、ということが分かった。月～日曜日まで平均して人が集まれば良い。
- ・第1・第3ラウンドの同世代のグループでは、考えに類似や共感があり、それもいいねと話が膨らんだが、第2ラウンドになると年齢層も広がり、個人の主張が強かったように思う。性格的な部分もあると思うが、若い世代はなかなか発言できないように感じ、広い世代の交流ってすぐ簡単にはできるわけではないのかなあと難しく思った。
- ・私の強い方がいると、そちらへ話し合いが引っ張られてしまうというデメリットを感じました。
- ・グループチェンジにより、他グループの方々と話してみると、最初のグループの話し方や、その時の話しやすさが変わり、話しにくさを感じたので、最初の雰囲気的重要だと感じた。
- ・異なる世代の意見は貴重だが、全てを満たすことはやはり困難とも感じた。だが、後世に技術を残したいというご高齢の方々のご意見はとても素晴らしく、是が非でも機会を作るべきと強く感じました。
- ・全てにつき足の便（交通アクセス）が良くなければと思う。

【「第3ラウンド」の記載内容から】

- ・第1ラウンドが終わり、第2ラウンドで話し合いをしてきて第3ラウンドで元のメンバーに戻ると、第1ラウンドよりも話し合いがスムーズになったし、意見を言えていた気がする。
- ・意見を自ら発言する人々が多くなった。
- ・ワールドカフェを行う事で、限られた短い時間で参加者の多数の意見を集約できること。発言できなくても、模造紙に書き残せる点。話に出なくても、その意見を持ち帰ることができた。
- ・各ラウンドで得た事を各自発表でき、より濃い内容で話し合いができた。
- ・たくさんの人の意見を聞けた。第3ラウンドは、多くの視点からこの複合施設の使い方について考えることができた。
- ・各グループの意見を聞く事で、第3ラウンドは気付かない意見を持ち帰り、改めて視点の違ふところから意見を聞く事が出来た。

- ・意見をシャッフル後に再度話し合うことで理解を深めやすい。
- ・皆さんがたくさん意見を出し、違う考え方も理解出来て、また第3ラウンドで話をするのは意味のある事と思いました。
- ・ある程度地域、世代に共通点のあるグループの方が統一した意見をまとめやすい。
- ・同年代の意見を聞くチャンスがあり、有意義でした。
- ・同じ世代、異なる世代の意見を聞けて、この複合施設に期待している思いは一緒だなと感じました。
- ・同世代（働く世代）の考え方の後に異なる世代の方の話を聞くと別の視点を感じた。前世代共通に魅力あるというのは難しいものだなと感じた。
- ・普段同じ世代も、異なる世代も話をする機会はないため、考えの視野を広げることができた。同じ年代は考える事はけっこう近くて、異なる世代はまた違うということがわかった。世代を越えた話し合いはとても良いと思う。
- ・様々な人々の様々な意見があり、日々接している人々と違った意見を聞き参考になりました。
- ・自分を中心とした利用施設と考えている人が多かった。
- ・年が40も離れていると自分と違い自分がいかに使いやすいようになるかを考えているのだと知りました。ワークショップをやる上で話し合いの進みが遅くなる。これ以外で言うと、実際人それぞれに必要な施設は違うので、どれを入れるべきか悩ましいというのがよくわかりました。
- ・一般市民の感覚が理解出来た。
- ・これからの事業に於いてスピーディーにやってもらいたい。年齢的なこともある。これからの防災予防をしっかりとってほしい。
- ・図書館、本離れしている現在、違う視点で考えられた新しい物をつくることが大事。
- ・ハコモノからソフトへの転換。(考え方)
- ・集客の限界あり。
- ・インターネット利用で有効活用を！

【「無回答・複数回答」の記載内容から】

- ・上尾の福祉を活用できる場が少ない。レベルの高い中小企業が多くある割には、技術を継承できていない。
- ・効用のはかり方が不明
- ・複合させて良い施設とそうでない施設があること。
- ・現状機能していない施設が多数あること。

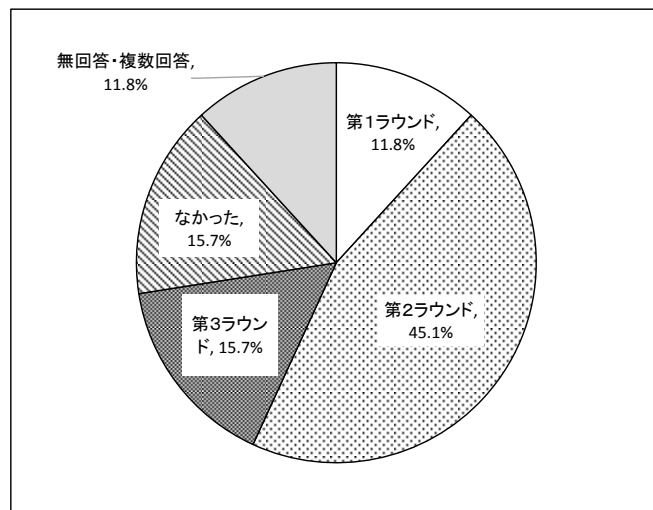
Q5.

本日のワークショップを通して、「意外だったこと」や「驚いたこと」がありましたか。また、どのラウンドで最も「意外だったこと」や「驚いたこと」がありましたか。あてはまるものに、1つだけ○をつけてください。

【回答総数・割合】

総数=51

	回答数	回答割合
第1ラウンド	6	11.8%
第2ラウンド	23	45.1%
第3ラウンド	8	15.7%
なかった	8	15.7%
無回答・複数回答	6	11.8%
計	51	100%



【「第1ラウンド」の記載内容から】

- ・思っていた以上に参加者が多く、多種多様な意見が聞けたこと、話せたこと。
- ・はじめての手法に戸惑って、時間切れとなった。(ワールドカフェ)
- ・現役世代の抱えている不満を共有できる人が意外に多かったこと。
- ・住んでいる地域によって、他を知らない方が多い(自分を含めて)性差によっても興味・関心の持ちどころが異なることに驚きました。
- ・保育や高齢者向けの施設を集約することへの反対が多いこと。(家から遠くなる可能性もあり、色々な所にあった方がよいという意見)
- ・働く世代は平日の日中に、こういう施設の使われている状況がわからないが、その状況を知っている人がいて、話を聞けた事。

【「第2ラウンド」の記載内容から】

- ・自分自身お年寄りの方と交流することがなくどのような考えを持ってらっしゃるのかな?と調べていたら、上尾の市政にお詳しくったり、子どものことや災害についてなど幅広くお考えを持っていらしてびっくりした。やっぱり人生の先輩、凝り固まっているだけの人もいるけれど、柔軟で意欲的な方もいるのだなあと思った。
- ・高齢の方は見ているところが大人だなと驚いた。
- ・世代を越えた方でも、考えは同じであり、誰しもが関心のあるものだと思った。
- ・皆さん大変意欲的だった。
- ・異なる世代の方が市の状況、成り立ち、経緯を説明してくれたことで漠然としていた「魅力ある施設」から「使いやすいのは?」とより深い観点で考えることができた。
- ・世代によって求めているものが違う。

- ・年代によって考え方、考える事が違った。
- ・若い世代との情報や知識の違い、公共施設を活用した事がないなど驚いた。
- ・お若い方も地域で集まることを必要としているんだなあと意外でした。お若い方も色々なことに参加をされて素敵でした。
- ・今まで関心が薄かったであろう、防災についても大きな課題だと思いました。
- ・若者は日曜日の支所運用を望んでおり、インターネット対応がされていないことを知った。
- ・私はあまり図書館を利用しませんが、利用している人にとっては図書館の移転は困ることなんだ（人によっては）と意外でした。
- ・上平地区への施設建設に反対意見をお持ちの方が多いのには驚いた。
- ・子育て世代以外も子どもの施設の提案に積極的だった。
- ・こどもの城が大人気であったこと。（市外から利用している人がいるのは知らなかった。）
- ・テーマの話し合いの内容ではなかった。（待機児童の話だった）
- ・育児、高齢者対応よりフリースペースを切望していることが分かった。
- ・育児施設は集中ではなく分散して活用すべきとの意見があり、交通手段の充実も必要。
- ・平方地区の方々の中で、東口には中々行かないということ。
- ・上平地区は交通の便が悪いという指摘が多かった。
- ・アクセスの問題点を挙げる人が多かった。施設を作っても人が来なければただの箱。
- ・建物内の空き部屋の活用策（レンタル）をし、少しでも収入を計る。
- ・ディスカッションの主旨を取り違えている人々が多く、建設的な意見が出なかったのが残念でした。
- ・ワークショップの情報活用に疑問があったが、そのような考えを持っていた人が他にもいたことに驚きがあった。
- ・お金（予算）の使い方に注目している人やワークショップ自体に不信感を持っている人がいたこと。

【「第3ラウンド」の記載内容から】

- ・戻ってきて、世代ごとに同じような意見が出るという傾向に興味を持った。ある程度世代別の意見をまとめられれば、意味のある複合施設になり得るだろうと感じました。
- ・他のグループからの意見を持ち帰っていただいた時に、共通点と相違点があった。恐らく、年代によって意見が分かれはするものの、ある程度似たような課題を感じているのだと思う。生活サイクルが意見に及ぼす影響が本当に大きい。
- ・年齢層によって、もっと色々な意見を聞けるかと思ったが、相対的には似通った意見だったと思う。意外でした。
- ・思いの外、移動がある為話が深い所へ行かず、浅いものになっていたように感じた部分がありました。
- ・本離れ…図書館必要か？
- ・駅東側に体育館がない。
- ・既にある市の施設で重複する意見もあった。
- ・税金を使って建てるため、その後、皆に使用されなければならないのに、お金の面しか考えない人がいたのには驚きました。

【「なかった」の記載内容から】

- ・場所的な問題も考えるべき。
- ・なぜ上平にどうしても、なんでもよいから施設を作りたいのか、本音がわからない。

【「無回答・複数回答」の記載内容から】

- ・比較的若い参加者が多く、驚いた。年寄りばかりだと予想していたのに。
- ・ご年配の方が子どもたちの”なぜ？””どうして？”を解決するイベントを開く（以前そのような仕事をしていた人たちが）という案は、自分の得意なものを後世に伝えていくのはいいなと思いました。
- ・施設がないという訳ではなく、あるが、諸要素により十全に使われていない事。

Q6.

その他、ご意見、ご質問・ご感想などがありましたらご自由にお書きください。

なんらかの記載があったものは44票で、回答総数の86.3パーセントにあたります。主な記載内容は、以下のとおりです。

- ・初めて参加しましたが、たくさんの人とお話しでき、自分にはない、自分の周りにはない考えも知れ楽しかったです。
- ・貴重な時間をありがとうございました。
- ・このようなワークショップは、大変有意義だと思いました。次回も参加したい。
- ・このような話し合いに参加することで、市への愛着がわくと思います。世代を越えた話し合いを行なって、人々のつながりも出来て良いと感じました。普段話をする機会のない方々と話せて楽しかったです。
- ・色々な世代の方の意見を聞く事ができ、とても良い時間でした。有難うございました。
- ・次回も参加予定ですので、よろしくお願い致します。学生の方々もご協力ありがとうございました。
- ・第2回の話し合いでどんな話が出るか、楽しみです。
- ・2回目のワークショップに期待します。
- ・市民参加の行政に対しての問題提起等、もう少し勉強しなくてはならないと思いました。積極的に市民として参加若しくは手伝いをしていきたいと思いました。1月の参加を楽しみにしております。
- ・着目すべきものは何かをもっと勉強して話し合いが楽しくなるようにしたい。
- ・第1ラウンドのテーブルに集まった方々の年代が同じなのが気になった。若者は若者同士、ミドルはミドル、シルバーはシルバーで集められているように感じた。そのように配置したのだろうが、何故か？を知りたかった。違う年代の方々との意見の出し合いの方が良かったのでは？と思った。
- ・本日はありがとうございました。世代ごとにテーブルを分けていたようで、話がしやすかったです。また、参加者も世代間の隔たりがないように様々な世代の人がおり、多数の意見を集められたと思います。
- ・自分のグループでは、一般的な内容でグループ討議が出来ていたが、他のグループ（ラウンド2）で

は、上平の施設にこだわった意見も散見された。

- ・今回、他の住民や若い世代の意見を聞いたのが、とても良かった。自分のグループは世代が近く、かつ男女比が半々であったので、意見が出しやすかったと思う。
- ・個人的意見の1つを今回は発表できませんでした。まずは皆さんの意見を伺い、聴き、様子をみたいと思いました。次回、機会があればと思います。ありがとうございました。
- ・なぜ、討論にしなかったのかが気になる。
- ・友人を連れてきても OK など、発言がしやすかったりできる場を作つてあげると、人見知りの方も意見を言えると思う。
- ・ワークショップでの話し合いをより深くする為には、ワールドカフェの流れはしない方がよいと思う。
- ・市民の方々の意見や価値観にふれる良い機会で大変おもしろかったです。また、私自身も市民として、上尾市がよりよくなっていくために必要なことを考える場に参加できるのはとても興味深い事でした。基本的にどの世代の方も非常に良い案をもっており、皆さんの意見を合わせればきっと良いものが出来上がると思います。若い方は時代のニーズに合った案を、高齢者の方は高齢者ならではの案をだしており、本当に興味深いです。
- ・お年寄りのグループと若い世代のグループで分けてワークショップ（グループワーク）を最後まで行なったら、色々な違いが出てきて必要な情報が得られるのではないかと思います。実際に話し合う事も必要だと思いますが、高齢な人は話すことが大好きなので、意見という形ではなくて、グループワークとしてあまり意味がなかったかなと思いました。
- ・ラウンドで分けるのは良いと思う。
- ・結局、誰にとって魅力のある建物にしたいのか、それによって大分意見が割れて、あまり進まなかったかなど。楽しかったですが、難しさも感じた。
- ・運営の関係もあるだろうが、話し合いの時間はもう少しほしかった。
- ・人数のわりに話し合いの時間が少なかった気がします。
- ・総じて時間が足りないと思いました。
- ・話し合いの時間が少し足りないと思った。
- ・1ラウンド12分はちょっと短い。
- ・各ラウンドの時間が短く、もっとやっていたかった気持ちが強い。人数が多いことも理由ではあると思うが、上手にバランスを取ってもらいたい。
- ・ワークショップの意見(?)を参考にするということは、どの程度なのか。
- ・この意見をこのように、どれ位、入れ込みましたというフィードバックを知りたい。皆が時間や労力を用いて参加しているので教えてもらいたい。
- ・どのように意見が反映されるか教えてほしい。
- ・市政に関して、制約や事情がある中、市民が自由に話し合った意見がどれほど反映されるのか？疑問であるし、期待したいなと思います。ワークショップに参加できてよかったです。ありがとうございました。
- ・グループの方の強い意見として、このワークショップが形だけのものではなく、今後、しっかりと意見を取り入れていただけたら、とてもいいなと思います。
- ・意見がどう反映されるのか気になるので、十分透明性を持って進めていってほしい。
- ・こういう意見が反映されるといいなあとと思います。広報などで経過が分かったり、施設ができた後に、どういう経緯でこの施設ができたかが分かればいいなあとと思います。

- ・この意見をまとめあげて有識者に届け、有識者同士で意見交換してくれたら良いと思います。
- ・このような市民の意見を聞く場をもっと作ってもらいたい。
- ・市の方や学生の方が進行役でも良いのかな？と思います。(話せない方、長く話す方もいらしたので。)
- ・一人で話してしまう人がどうしてもいるため、タイムキーパーをつけ、一人一人の意見を聞くべきである。
- ・上尾市役所の職員の意見をもっと分かりやすく伝えてほしい。
- ・上尾市が何に力を入れたいか、何を売りにしたいかがもっと明確になれば、話し合いもスムーズだし、それに伴う意見が出ると思う。
- ・誰にとって魅力のある場所にするのか、コンセプトを明確にして良い施設を建ててほしいです。
- ・決定事項ありきの進行は疑問に思う。
- ・複合施設について語ったのに「上平地区複合施設」についてアンケートを書かせるのは視点がずれている。
- ・過去2回、参加人数が少なかったということが不思議に思いました。
- ・開始時の空調が弱く、寒かった。
- ・必要な人だけが利用する施設でなく、誰しもの行きたくなるような(行ける様な)ものが必要と感じました。また、それに対して交通手段など利便性がないと誰しもが利用出来る施設にならないと感じました。交通手段(バスの増発等)を増やし、市民がみんな利用出来る施設を希望します。
- ・交通アクセスの問題があることも考えること。
- ・上尾は広い、移動(アクセス)が悪い。
- ・自転車安全に走行できる道路(ルート)。
- ・駐車料金をとる。
- ・上尾市は東西の交通の便が悪く、上平地区に行きにくい。住民は利用しづらく、アクセスの問題をどうするかにより必要な施設は違ってくるのではないかと。
- ・建物を建てるのが前提になっている。子供世代に借金を残さないようにしてほしい。今の場所は交通が不便なので。複合施設を作るにしても、わざわざ移動する必要はない。
- ・色々建てられるので市街化区域へ編入してみても？第2産業道路もいずれ来るかもしれない。
- ・施設の時間軸の要素がない。
- ・施設を分散。
- ・市政を支える現役世代、これからの市を支えていく若い世代を上手に取り込みながら、全ての世代・層の人々が幸せを感じられるような施設を作って欲しいと思います。
- ・今日の行政の説明から、ランニングコスト減をもっと考えるべきだ！
- ・財政の問題や土地の有効活用、機能の異なる施設を複合化、多様化することによって、様々な施設の相乗効果を生み出す事。又、何より管理運営の為の人員削減、スペースの削減、ランニングコストの低減化等が話し合えるかと期待していましたが、しかしながら…市民の声を拾うのは大事とは言え、映画館が欲しいとか、欲望、希望、願望が前へ来てしまう方もいることに残念さも感じてしまいました。それもまた、良い場なのでしょうけど…本日は、このような貴重な体験をさせて頂いた事に感謝申し上げます。ありがとうございました！
- ・市街化調整区域であることの縛りは、どの程度あるのか。それをどのように克服できるのか、それによって出来るものは違ってくるのではないのでしょうか。少ない予算で最大限に良いものを作りたいと考えています。

- ・ 税込減少に対して、魅力ある施設の利用への負担金（100～200 円位）を徴収して税込への援護となる運用も検討頂きたい。
- ・ 規模感なく話したが、これらの実現にはどれ位の費用がかかるのか不安になった。ありがとうございました。
- ・ サラリーマン世代の負担、時間のなさ、それをもってしても来たいような施設。あと、独り身の高齢者でも来やすい施設が必要。
- ・ 上尾の特色は何？特色を出し、発信する施設が必要。
- ・ 「必要」な施設はもちろんです、「魅力」は、人の心や町の文化を豊かにします。歴史、文化財の保護、文化、若い世代の育成にも取り組んでほしいと思います。
- ・ 技術を後進に伝える場があった方がいい。
- ・ 上尾の名物となるようなステキな図書館、カフェ、みんなが集まる場所を作してほしいです。
- ・ 財政的な問題はあると思うが、民間事業が提供できない施設（土日も開いている支所や、勉強・読書・PC 作業などのスリースペース）を取り入れてほしいと感じました。
- ・ 無料レンタルスペース。
- ・ 避難する施設。
- ・ 民間に委託も必要か？
- ・ 市内で行われているイベント、ボランティア関連の情報を掲示したり、紙でお知らせする形を増やしてほしいです。
- ・ 他の施設を見て参考にしたいと思う。
- ・ 少子高齢化、高齢者人口が高まり、サラリーマン世代の税負担がはんぱなく、子どものスペース（公園、ちょっとした空き地）が減らされて、ショッピングモールのキッズスペースくらいしか楽しく遊んでいるところを見かけません。今、残っている公園などもライトアップ、防犯カメラなどで防犯して遊べるようにしてほしい。
- ・ 地産地消の道の駅や、福祉事業所のマンスリー（ウィークリー）ショップなどがあると良いと思います。
- ・ 現在の中央図書館は利便性があるので、なぜ上平にするのか、疑問の意見が参考になった。

(4) 第2回市民ワークショップ事前アンケート

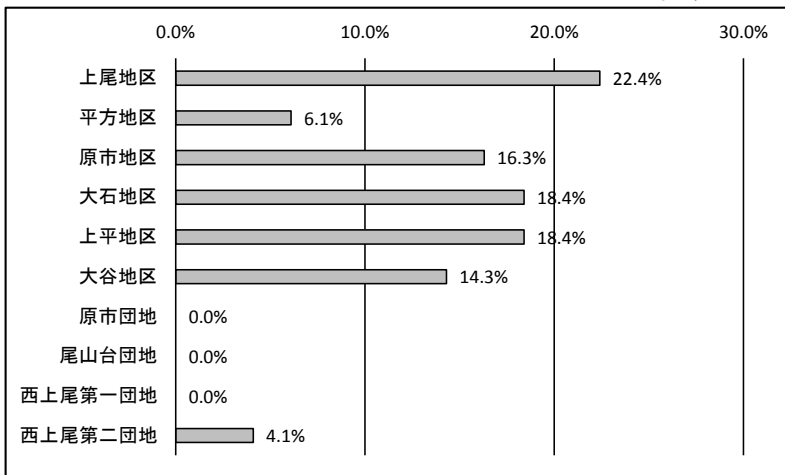
第2回市民ワークショップ参加者に対し、開始前に回答を依頼したものです。【回答人数 49人】

①回答者の属性

A. 居住地区

【居住地区回答数・割合】

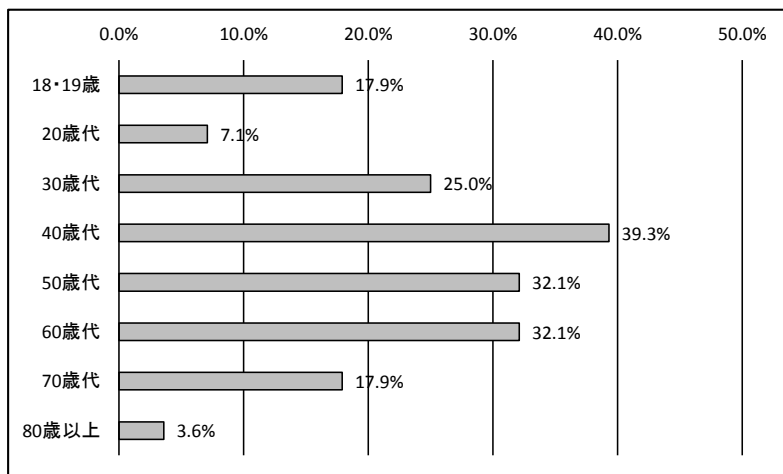
	回答数	回答割合
上尾地区	11	22.4%
平方地区	3	6.1%
原市地区	8	16.3%
大石地区	9	18.4%
上平地区	9	18.4%
大谷地区	7	14.3%
原市団地	0	0.0%
尾山台団地	0	0.0%
西上尾第一団地	0	0.0%
西上尾第二団地	2	4.1%
計	49	100%



B. 年齢

【年齢回答数・割合】

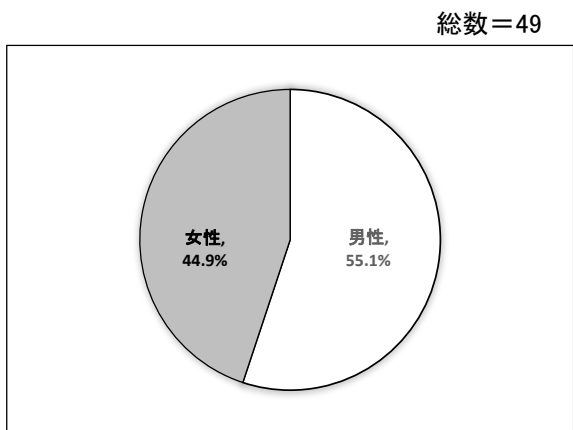
	回答数	回答割合
18・19歳	5	17.9%
20歳代	2	7.1%
30歳代	7	25.0%
40歳代	11	39.3%
50歳代	9	32.1%
60歳代	9	32.1%
70歳代	5	17.9%
80歳以上	1	3.6%
計	49	100%



C. 性別

【性別回答数・割合】

	回答数	回答割合
男性	27	55.1%
女性	22	44.9%
計	49	100%



②アンケートの集計結果

Q1.

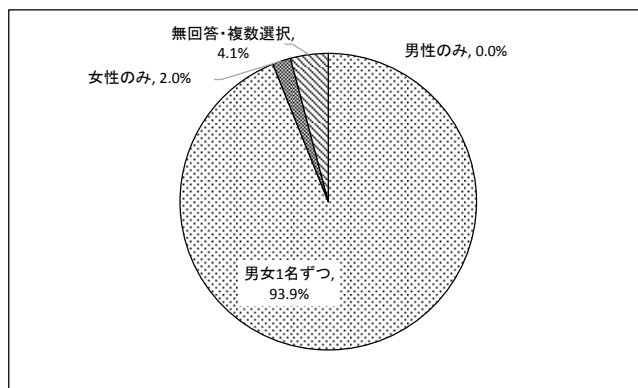
今回、市民ワークショップ参加者の中から「上尾市上平地区複合施設検討委員会」の追加委員（2名以内）を選出しますが、検討委員は上尾市全体の事を考え、ワークショップで出された意見を検討委員会に届けてくれる人が望ましいと考えています。どのような人が検討委員になるべきだと思いますか。次の（1）～（3）について、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んで○をつけてください。

(1) 男女のバランスについて

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
男性のみ	0	0.0%
男女1名ずつ	46	93.9%
女性のみ	1	2.0%
無回答・複数選択	2	4.1%
計	49	100%

総数=49

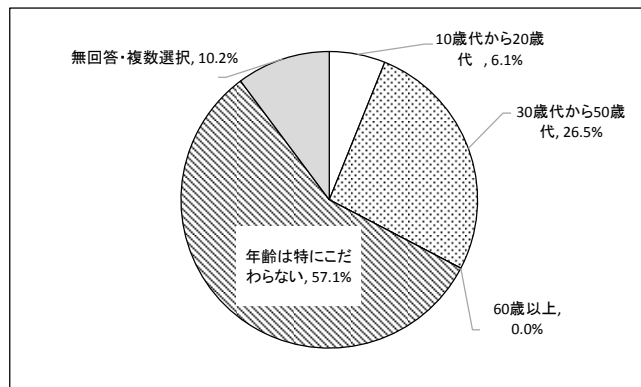


(2) 男性の年齢について ※男性の委員を希望しない場合は回答不要です

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
10歳代から20歳代	3	6.1%
30歳代から50歳代	13	26.5%
60歳以上	0	0.0%
年齢は特にこだわらない	28	57.1%
無回答・複数選択	5	10.2%
計	49	100%

総数=49

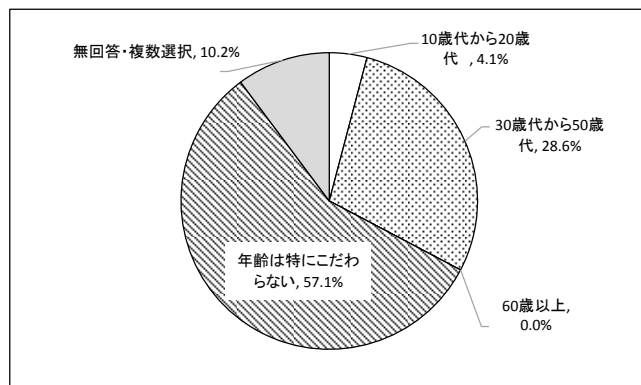


(2) 女性の年齢について ※女性の委員を希望しない場合は回答不要です

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
10歳代から20歳代	2	4.1%
30歳代から50歳代	14	28.6%
60歳以上	0	0.0%
年齢は特にこだわらない	28	57.1%
無回答・複数選択	5	10.2%
計	49	100%

総数=49



Q2.

検討委委員になる人に対して要望することがあれば自由にご記入ください。

なんらかの記載があったものは27票で、回答総数の55.1パーセントにあたります。主な記載内容は、以下のとおりです。

- ・性別や年齢ではないと思う。このワークショップの代表として責任を持ってやれる人。
- ・男女で年代を変えるべきだと思います。
- ・既に決定→男5、女3なので、プラス女2がいいかと思いました。また、前回のWSの際に学生さん達の意見に初めて触れることが出来、これからを考えると若い方々の意見を取り入れ、今後の活性化に備えるべきかと思いました。
- ・あえて若い世代の参加をお願いしたいです。
- ・各世代で要望や見識、経験が違うので、年齢に関して片寄らないようにしてほしい。
- ・予備知識のない地区（上平地区以外）からの選出を希望。
- ・地区の有力地権者を入れた方が良くと思います。
- ・本当に必要な施設を考えることが出来る人。
- ・議論の上手な方が良いでしょう。
- ・周りの意見をきちんと聞ける人。
- ・人の話をさえぎらず最後まで聞ける人。
- ・バランス感覚のある人。
- ・コスト意識を考え、収入、支出も考えている人。
- ・希望施設の内容については、経済的に無理のないもの。遊び場ばかりが優先したものでない事。教育や福祉を重視したものであってほしい。
- ・上尾市に魅力ある施設を設け、人口増につながる事を言っている方。
- ・将来の人口の構成を考えて、必要な要素を考えてもらえる人。
- ・広く見識を持ち、それを後進の方に伝えていける素材を持っている人、体現出来る人。
- ・市政に関係する人を願う。
- ・新しい考え方を取り入れられるような柔軟で発信力、発言力のある方。幅広い年齢の考えに寄り添ってくれるような方になってほしいです。
- ・柔軟な考え方を持った方であること。
- ・他の方の意見をくみ取った上で公平によりよい結果をもたらしていただきたい。
- ・すべてにおいて公平に判断できる方。(男女別、年齢別、区域別、所業別等)
- ・はっきりと意見を述べて欲しい。
- ・思想的にニュートラルな人間を選出。
- ・住みやすいまちを目指しての市民目線に立つての検討をお願いしたいです。
- ・意見は自己流に変えたりせずに話し合いで出たそのまま伝えてほしい。
- ・しっかりと話し合った内容や、結果だけでなくどのような過程で意見がまとまったのかを伝えてほしいです。
- ・市民ワークショップで話し合った内容をちゃんと届けてほしい。
- ・今回のワークショップで出た意見を確実に盛り込んでほしい。

- ・委員会の内容（討議）を市民に広く伝えるようにしてほしいです。
- ・上尾市の将来を見据えた、大局的な観点から発信してもらいたい。
- ・枝葉末節にならぬよう、常に森を見る姿勢が必要だと思います。
- ・長期視点を有する人。
- ・全体を考え、短期、中長期を常に考えている。
- ・20年後、30年後のビジョンを持ってほしい。
- ・子どもは町の宝を原点に考えて頂きたい。
- ・子ども～高齢者が集える施設がベター、原点だと思います。
- ・Q1に対して選出者がどのような考えかわからない為、選出できません。
- ・私は上尾市が子育てしやすい町になればいいなと思っているので、現在子育てしている又はこれから子育てする世代の方を中心にワークショップでの意見を届けて頂きたいと考えます。
- ・災害時の避難所としても使えることが大事です。

Q3.

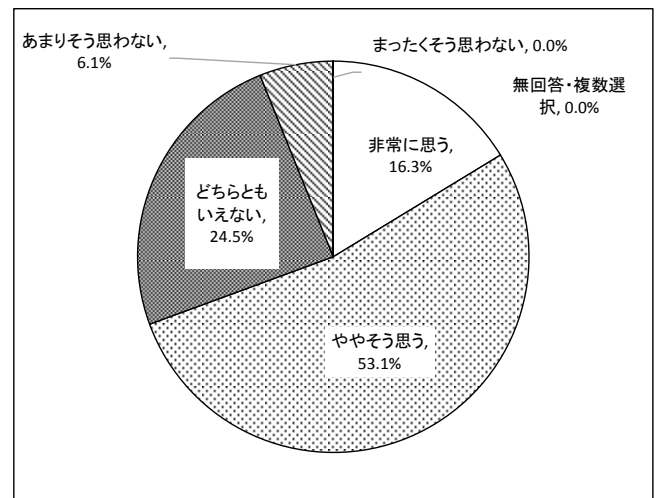
次の(1)～(7)について、現在、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んで○をつけてください。

(1) わたしは自分の住んでいるまちを誇りに思う

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
非常に思う	8	16.3%
ややそう思う	26	53.1%
どちらともいえない	12	24.5%
あまりそう思わない	3	6.1%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	49	100%

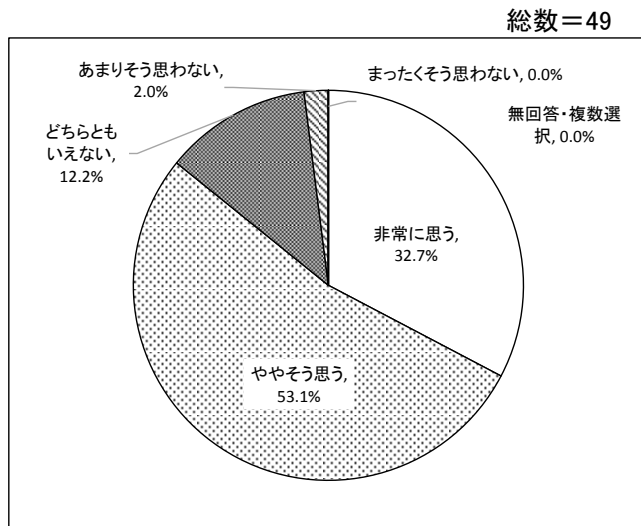
総数=49



(2) 今後も上尾市に住み続けたい

【回答総数・割合】

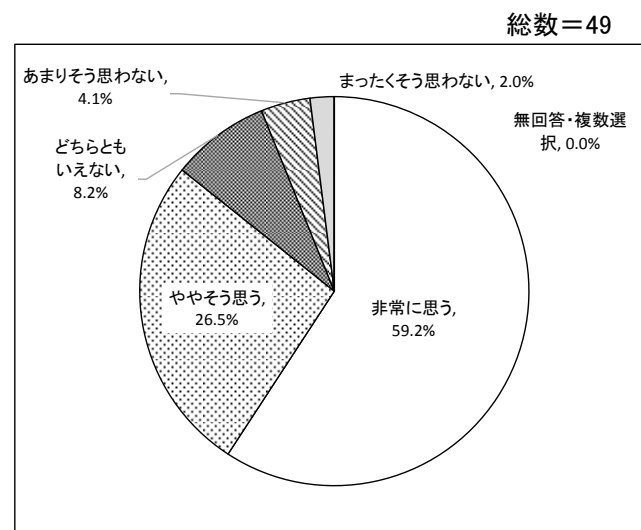
	回答数	回答割合
非常に思う	16	32.7%
ややそう思う	26	53.1%
どちらともいえない	6	12.2%
あまりそう思わない	1	2.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	49	100%



(3) 市民が参加することで、市政や政策が良くなると思う

【回答総数・割合】

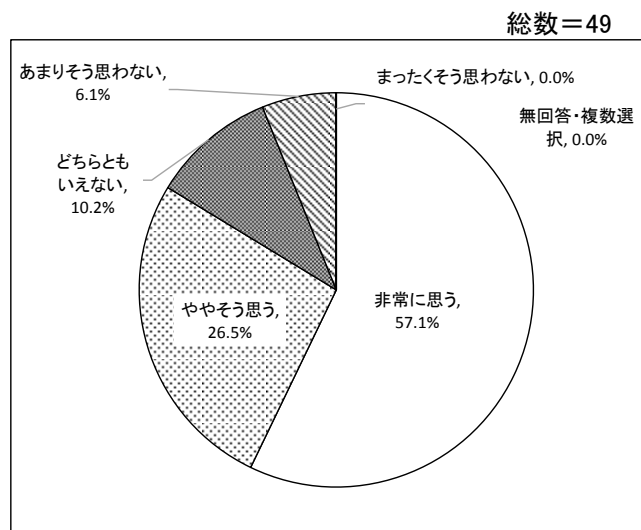
	回答数	回答割合
非常に思う	29	59.2%
ややそう思う	13	26.5%
どちらともいえない	4	8.2%
あまりそう思わない	2	4.1%
まったくそう思わない	1	2.0%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	49	100%



(4) まちづくりは行政や専門家などにまかせてしまうのではなく、市民が主体的に参加することが大切である

【回答総数・割合】

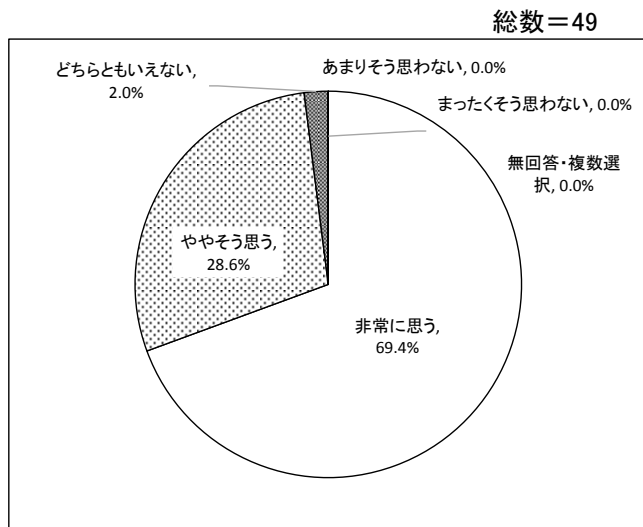
	回答数	回答割合
非常に思う	28	57.1%
ややそう思う	13	26.5%
どちらともいえない	5	10.2%
あまりそう思わない	3	6.1%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	49	100%



(5) 自分の意見や考えにこだわらず、柔軟に意見を修正したり、考えを深めたりすることが大切である

【回答総数・割合】

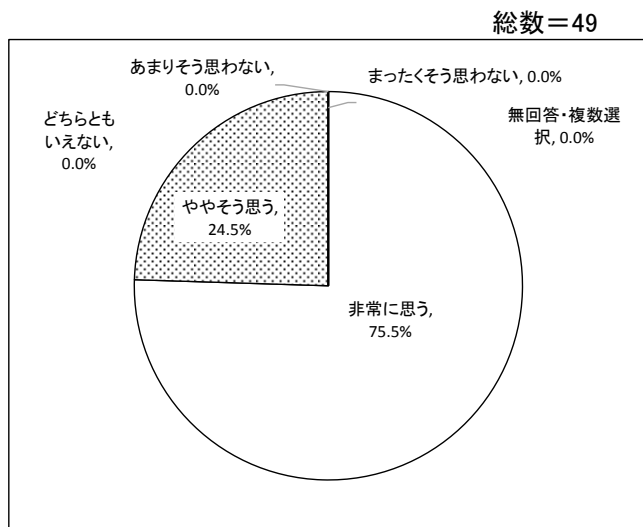
	回答数	回答割合
非常に思う	34	69.4%
ややそう思う	14	28.6%
どちらともいえない	1	2.0%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	49	100%



(6) 社会課題の解決には、さまざまな立場の人々と折り合いをつけながら、協力し合うことが大切である

【回答総数・割合】

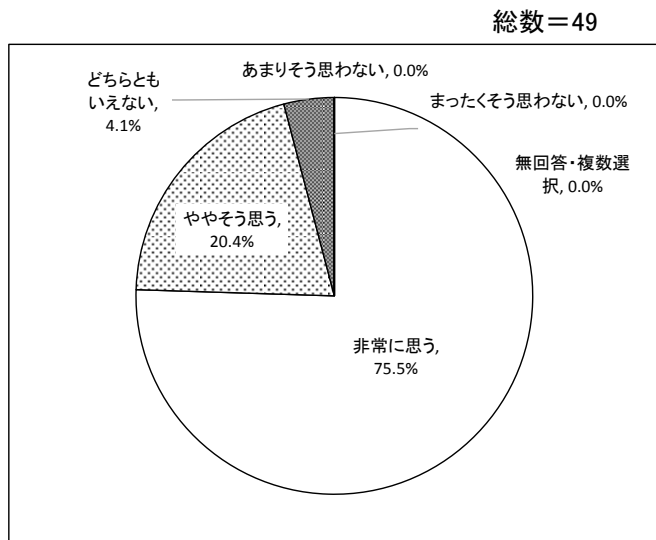
	回答数	回答割合
非常に思う	37	75.5%
ややそう思う	12	24.5%
どちらともいえない	0	0.0%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	49	100%



(7) 自分とは異なる意見や価値観を持った人々を排除したりするのではなく、そうした人々に対する配慮が大切である

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
非常に思う	37	75.5%
ややそう思う	10	20.4%
どちらともいえない	2	4.1%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	49	100%



(5) 第2回市民ワークショップ事後アンケート

第2回市民ワークショップ参加者に対し、終了後に回答を依頼したものです。【回答人数 47人】

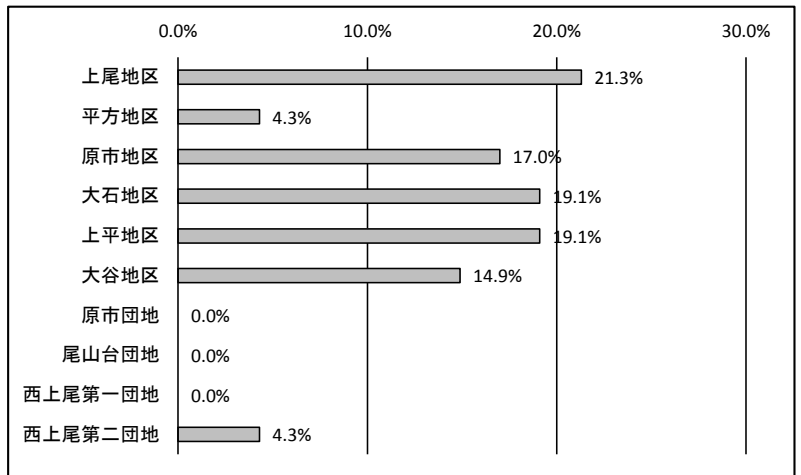
①回答者の属性

A. 居住地区

【居住地区回答数・割合】

総数=47

	回答数	回答割合
上尾地区	10	21.3%
平方地区	2	4.3%
原市地区	8	17.0%
大石地区	9	19.1%
上平地区	9	19.1%
大谷地区	7	14.9%
原市団地	0	0.0%
尾山台団地	0	0.0%
西上尾第一団地	0	0.0%
西上尾第二団地	2	4.3%
計	47	100%

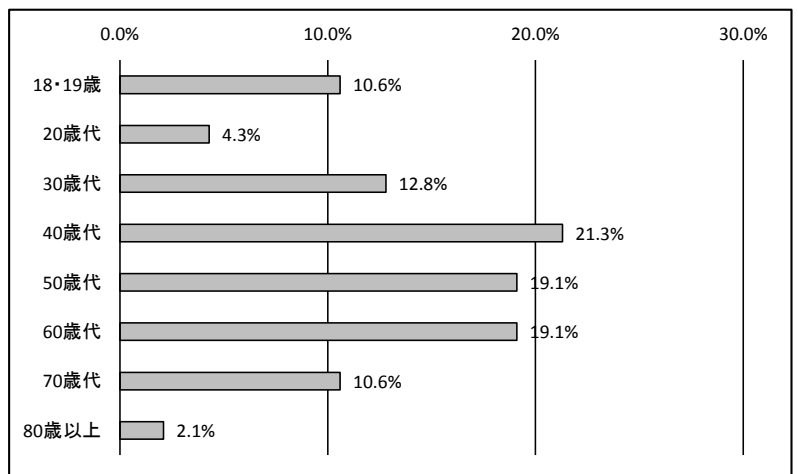


B. 年齢

【年齢回答数・割合】

総数=47

	回答数	回答割合
18・19歳	5	10.6%
20歳代	2	4.3%
30歳代	6	12.8%
40歳代	10	21.3%
50歳代	9	19.1%
60歳代	9	19.1%
70歳代	5	10.6%
80歳以上	1	2.1%
計	47	100%

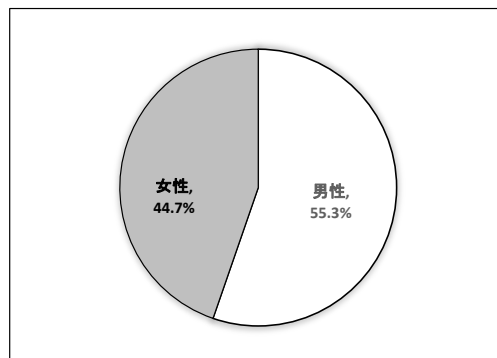


C. 性別

【性別回答数・割合】

総数=47

	回答数	回答割合
男性	26	55.3%
女性	21	44.7%
計	47	100%



②アンケートの集計結果

Q1.

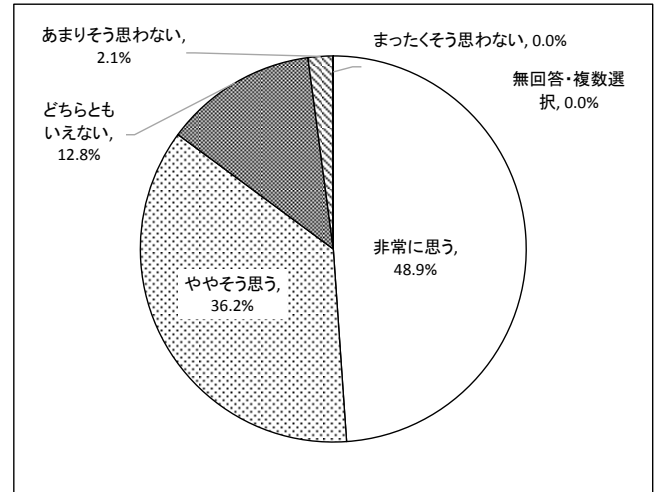
次の(1)～(21)について、本日のワークショップを終えた現在、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んで○をつけてください。

(1) 本日のワークショップは楽しかった

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
非常に思う	23	48.9%
ややそう思う	17	36.2%
どちらともいえない	6	12.8%
あまりそう思わない	1	2.1%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	47	100%

総数=47

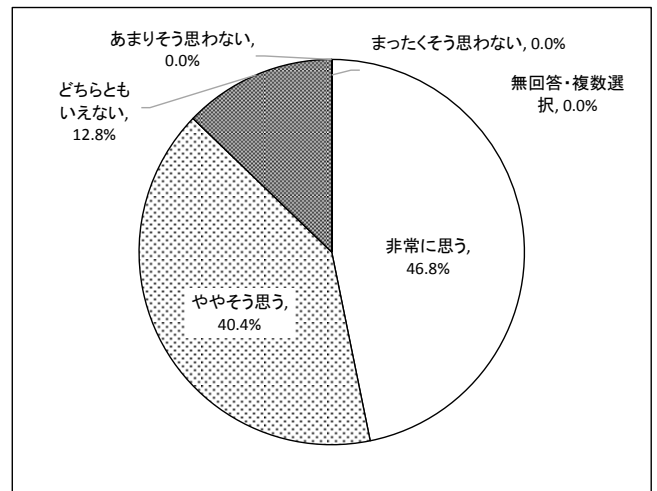


(2) 本日のワークショップは発言しやすかった

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
非常に思う	22	46.8%
ややそう思う	19	40.4%
どちらともいえない	6	12.8%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	47	100%

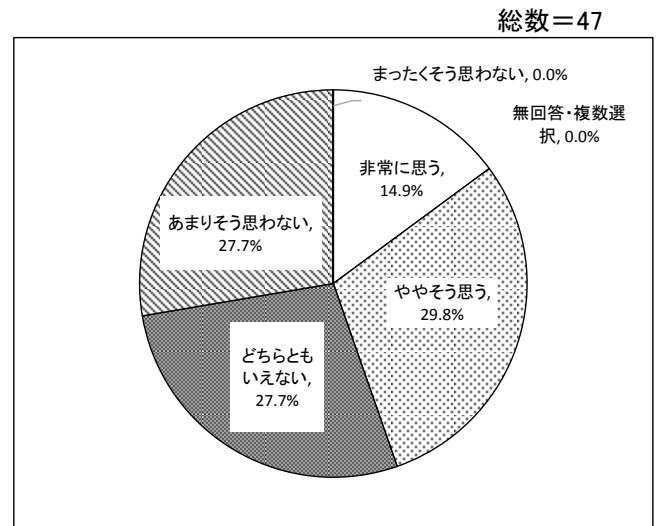
総数=47



(3) 本日のワークショップの話し合う時間は短かった

【回答総数・割合】

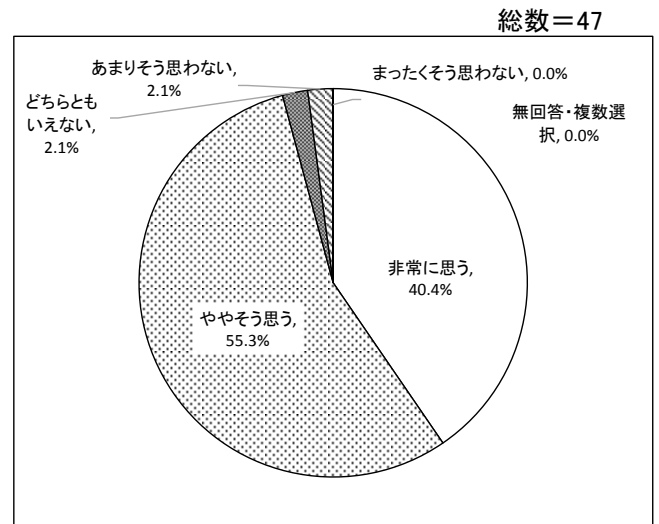
	回答数	回答割合
非常に思う	7	14.9%
ややそう思う	14	29.8%
どちらともいえない	13	27.7%
あまりそう思わない	13	27.7%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	47	100%



(4) 前回のワークショップの振り返りについて、事務局からの説明は理解できた

【回答総数・割合】

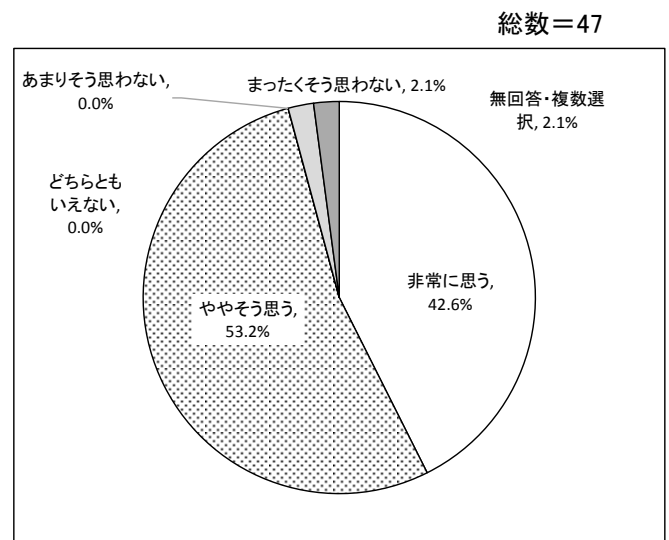
	回答数	回答割合
非常に思う	19	40.4%
ややそう思う	26	55.3%
どちらともいえない	1	2.1%
あまりそう思わない	1	2.1%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	47	100%



(5) 本日のワークショップの主旨について、事務局からの説明は理解できた

【回答総数・割合】

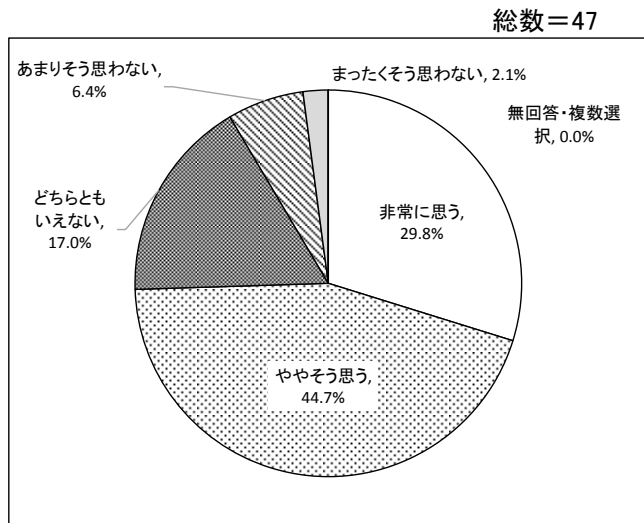
	回答数	回答割合
非常に思う	20	42.6%
ややそう思う	25	53.2%
どちらともいえない	0	0.0%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	1	2.1%
無回答・複数選択	1	2.1%
計	47	100%



(6) 同じ世代の参加者とのコミュニケーションについて、自分の意見を伝えることができた

【回答総数・割合】

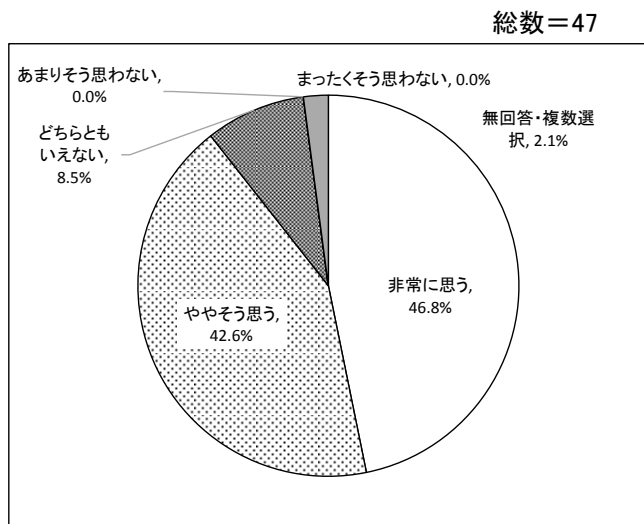
	回答数	回答割合
非常に思う	14	29.8%
ややそう思う	21	44.7%
どちらともいえない	8	17.0%
あまりそう思わない	3	6.4%
まったくそう思わない	1	2.1%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	47	100%



(7) 異なる世代の参加者とのコミュニケーションについて、自分の意見を伝えることができた

【回答総数・割合】

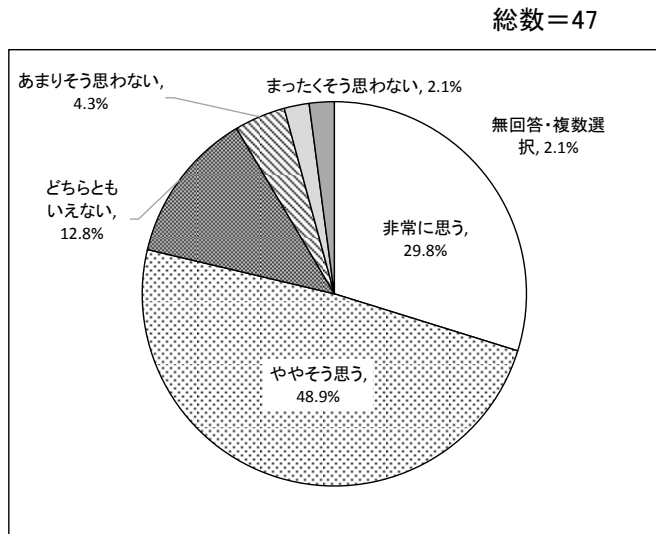
	回答数	回答割合
非常に思う	22	46.8%
ややそう思う	20	42.6%
どちらともいえない	4	8.5%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	1	2.1%
計	47	100%



(8) 同じ世代の参加者とのコミュニケーションについて、相手の意見を理解できた

【回答総数・割合】

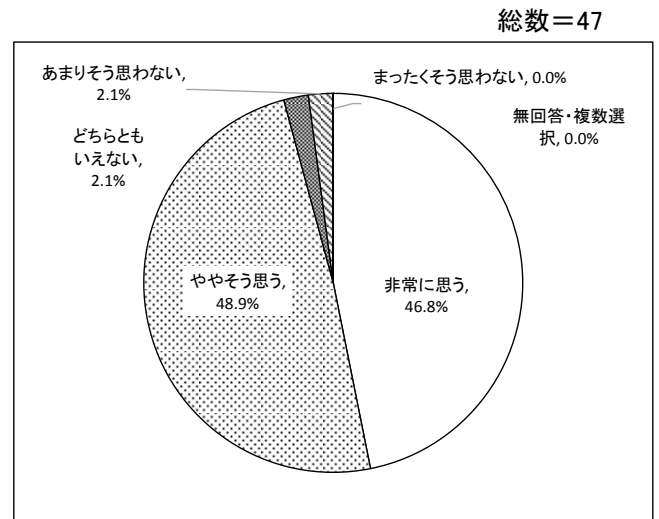
	回答数	回答割合
非常に思う	14	29.8%
ややそう思う	23	48.9%
どちらともいえない	6	12.8%
あまりそう思わない	2	4.3%
まったくそう思わない	1	2.1%
無回答・複数選択	1	2.1%
計	47	100%



(9) 異なる世代の参加者とのコミュニケーションについて、相手の意見を理解できた

【回答総数・割合】

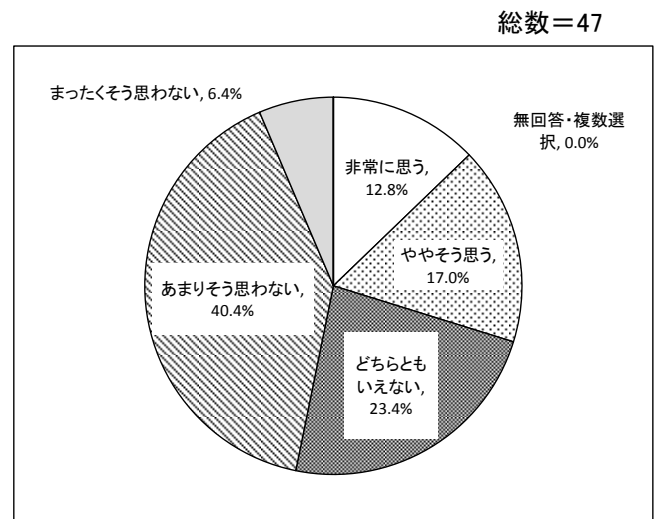
	回答数	回答割合
非常に思う	22	46.8%
ややそう思う	23	48.9%
どちらともいえない	1	2.1%
あまりそう思わない	1	2.1%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	47	100%



(10) 同じ世代の参加者とのコミュニケーションでは、自分と相手の考え方の違いが大きかった

【回答総数・割合】

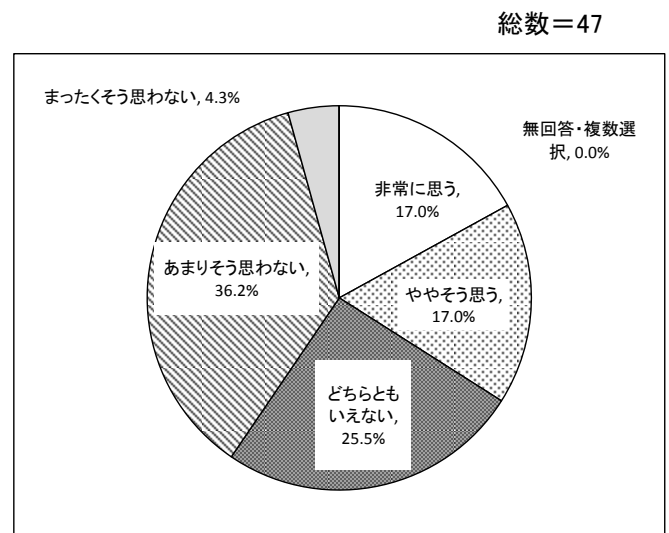
	回答数	回答割合
非常に思う	6	12.8%
ややそう思う	8	17.0%
どちらともいえない	11	23.4%
あまりそう思わない	19	40.4%
まったくそう思わない	3	6.4%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	47	100%



(11) 異なる世代の参加者とのコミュニケーションでは、自分と相手の考え方の違いが大きかった

【回答総数・割合】

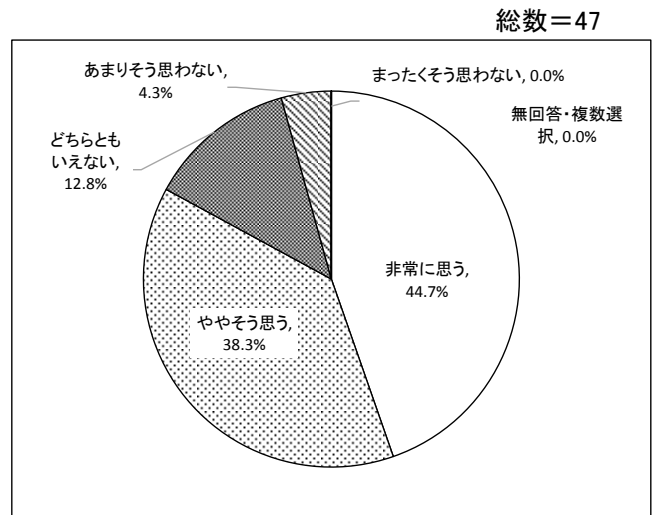
	回答数	回答割合
非常に思う	8	17.0%
ややそう思う	8	17.0%
どちらともいえない	12	25.5%
あまりそう思わない	17	36.2%
まったくそう思わない	2	4.3%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	47	100%



(12) 自分が普段使用しない種類の公共施設に対する理解を深めることができた

【回答総数・割合】

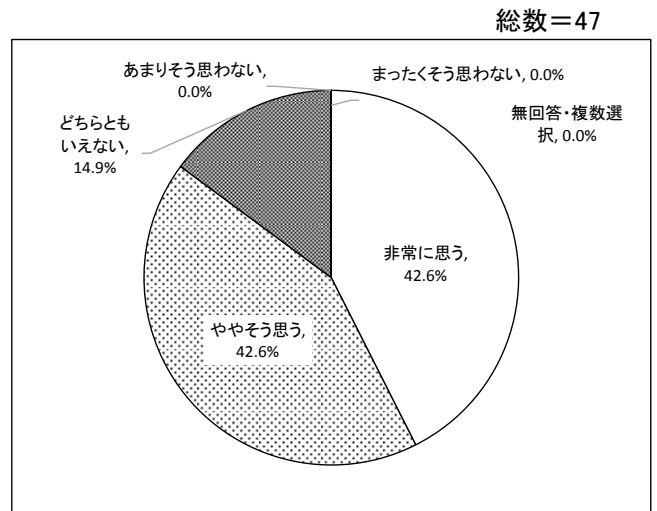
	回答数	回答割合
非常に思う	21	44.7%
ややそう思う	18	38.3%
どちらともいえない	6	12.8%
あまりそう思わない	2	4.3%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	47	100%



(13) 公共施設は地域やコミュニティと密接に関連していることがわかった

【回答総数・割合】

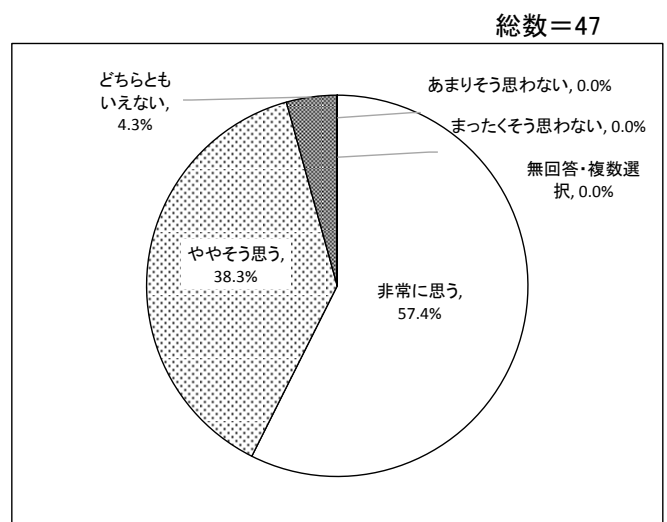
	回答数	回答割合
非常に思う	20	42.6%
ややそう思う	20	42.6%
どちらともいえない	7	14.9%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	47	100%



(14) 公共施設の活用や運営についても市民が主体的に関与したほうがよい

【回答総数・割合】

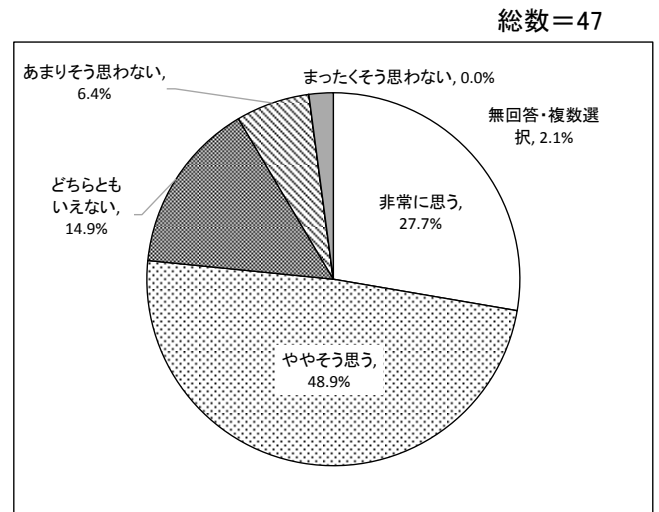
	回答数	回答割合
非常に思う	27	57.4%
ややそう思う	18	38.3%
どちらともいえない	2	4.3%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	47	100%



(15) わたしは自分の住んでいるまちを誇りに思う

【回答総数・割合】

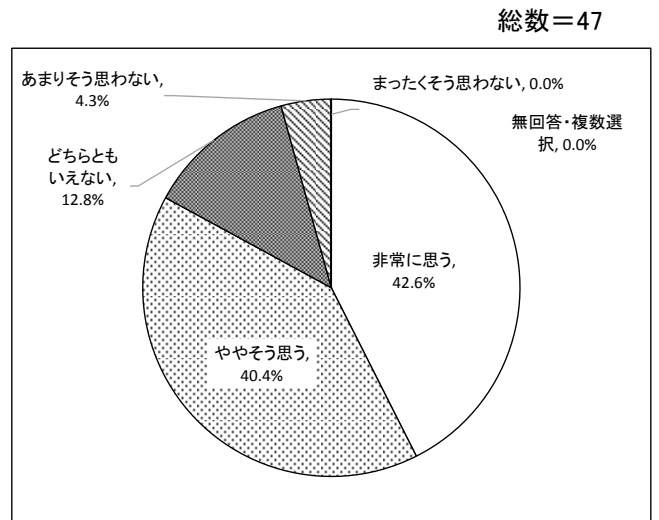
	回答数	回答割合
非常に思う	13	27.7%
ややそう思う	23	48.9%
どちらともいえない	7	14.9%
あまりそう思わない	3	6.4%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	1	2.1%
計	47	100%



(16) 今後も上尾市に住み続けたい

【回答総数・割合】

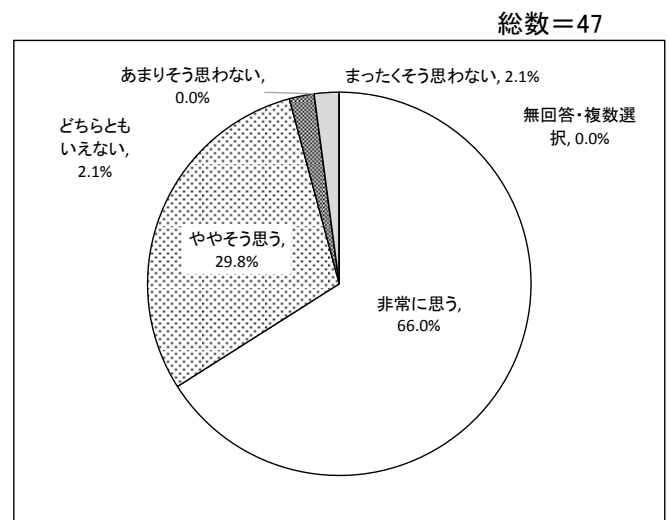
	回答数	回答割合
非常に思う	20	42.6%
ややそう思う	19	40.4%
どちらともいえない	6	12.8%
あまりそう思わない	2	4.3%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	47	100%



(17) 市民が参加することで、市政や政策が良くなると思う

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
非常に思う	31	66.0%
ややそう思う	14	29.8%
どちらともいえない	1	2.1%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	1	2.1%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	47	100%

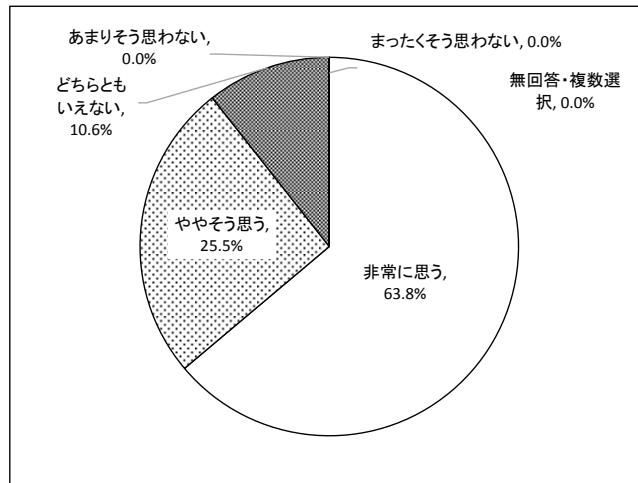


(18) まちづくりは行政や専門家などにまかせてしまうのではなく、市民が主体的に参加することが大切である

【回答総数・割合】

総数=47

	回答数	回答割合
非常に思う	30	63.8%
ややそう思う	12	25.5%
どちらともいえない	5	10.6%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	47	100%

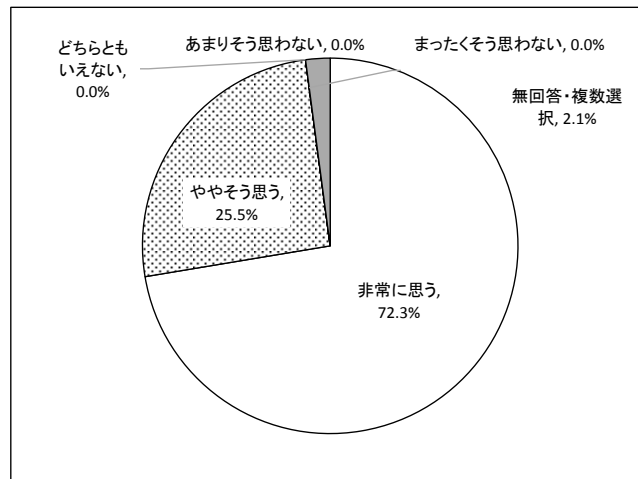


(19) 自分の意見や考えにこだわらず、柔軟に意見を修正したり、考えを深めたりすることが大切である

【回答総数・割合】

総数=47

	回答数	回答割合
非常に思う	34	72.3%
ややそう思う	12	25.5%
どちらともいえない	0	0.0%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	1	2.1%
計	47	100%

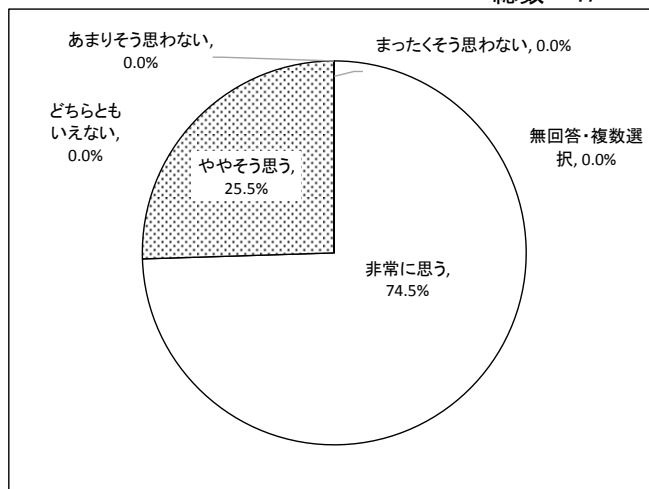


(20) 社会課題の解決には、さまざまな立場の人々と折り合いをつけながら、協力し合うことが大切である

【回答総数・割合】

総数=47

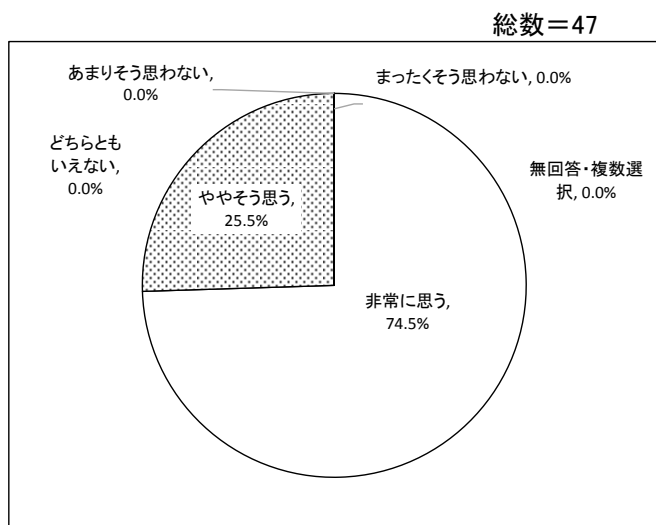
	回答数	回答割合
非常に思う	35	74.5%
ややそう思う	12	25.5%
どちらともいえない	0	0.0%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	47	100%



(21) 自分とは異なる意見や価値観を持った人々を排除したりするのではなく、そうした人々に対する配慮が大切である

【回答総数・割合】

	回答数	回答割合
非常に思う	35	74.5%
ややそう思う	12	25.5%
どちらともいえない	0	0.0%
あまりそう思わない	0	0.0%
まったくそう思わない	0	0.0%
無回答・複数選択	0	0.0%
計	47	100%

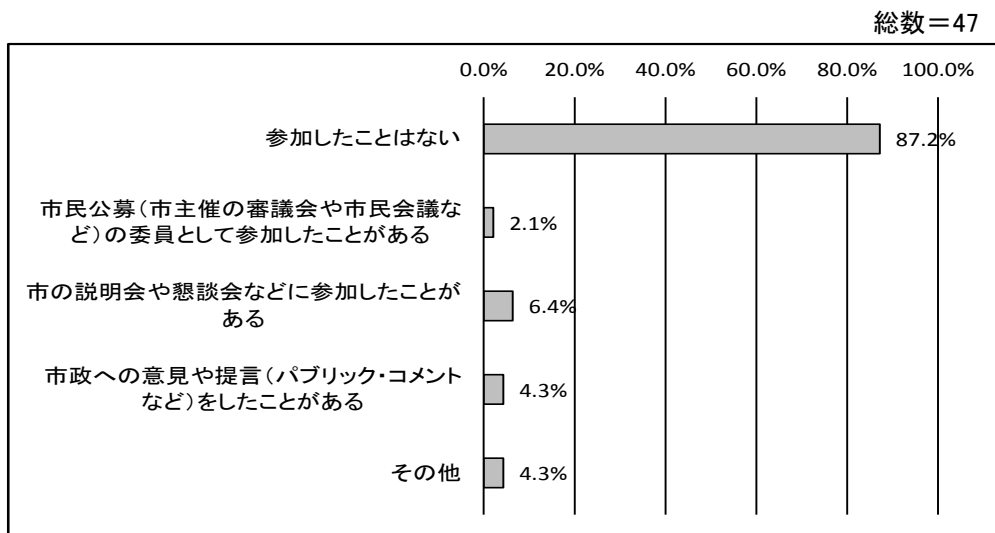


Q2.

あなたは、今までに市政に対して意見を述べたり、参加したりしたことはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

【回答総数・割合】

	回答数			回答割合		
	回答数	無回答	合計	回答割合	無回答	合計
参加したことはない	41	6	47	87.2%	12.8%	100%
市民公募(市主催の審議会や市民会議などの委員として参加したことがある)	1	46	47	2.1%	97.9%	100%
市の説明会や懇談会などに参加したことがある	3	44	47	6.4%	93.6%	100%
市政への意見や提言(パブリック・コメントなど)をしたことがある	2	45	47	4.3%	95.7%	100%
その他	2	45	47	4.3%	95.7%	100%



【「その他」の記載内容から】

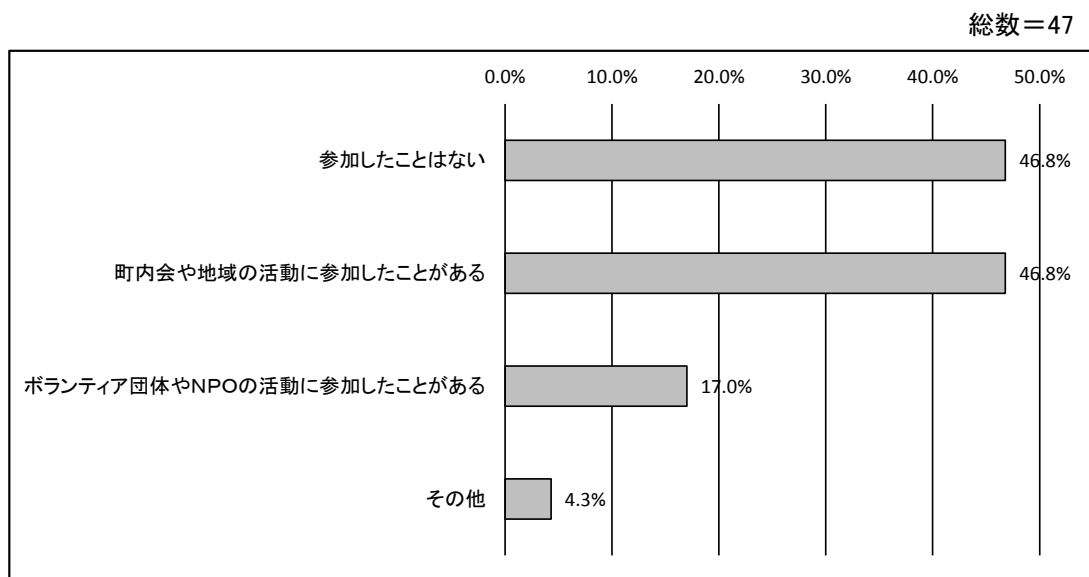
- ・市政に要望を出し、話し合いをしました。

Q3.

あなたは、今までに地域での市民活動に参加したことはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

【回答総数・割合】

	回答数			回答割合		
	回答数	無回答	合計	回答割合	無回答	合計
参加したことはない	22	25	47	46.8%	53.2%	100%
町内会や地域の活動に参加したことがある	22	25	47	46.8%	53.2%	100%
ボランティア団体やNPOの活動に参加したことがある	8	39	47	17.0%	83.0%	100%
その他	2	45	47	4.3%	95.7%	100%



【「その他」の記載内容から】

- ・スペシャルオリンピックス。(テニス)

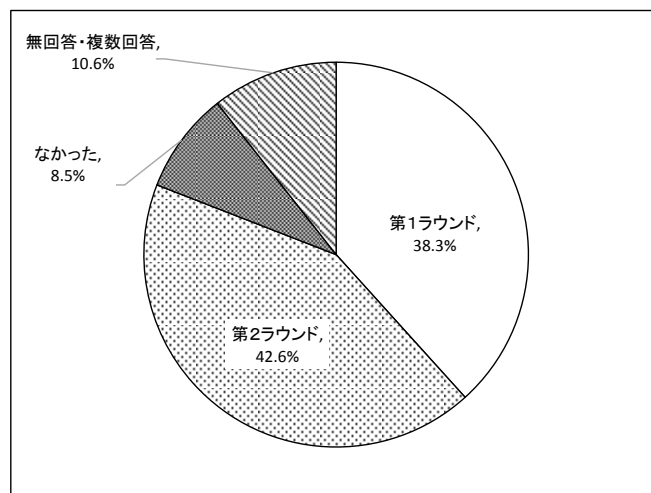
Q 4.

本日のワークショップを通して、何らかの「学び」や「気づき」がありましたか。また、どのラウンドで最も「学び」や「気づき」がありましたか。あてはまるものに、1つだけ○をつけてください。

【回答総数・割合】

総数=47

	回答数	回答割合
第1ラウンド	18	38.3%
第2ラウンド	20	42.6%
なかった	4	8.5%
無回答・複数回答	5	10.6%
計	47	100%



【「第1ラウンド」の記載内容から】

- ・世代の視点の違い。
- ・いろいろな年代、立場の方の意見が聞けて良かったです。
- ・世代を越えてさまざまな考えを知ることが出来て良かった。
- ・年齢、性別で考える事がかなり違っていった。
- ・同じテーマでも、人によって見る観点が異なる為勉強になった。
- ・同性でも経験してきた事（職種等）で、考え方にかなりの違いがあった。
- ・さまざまな世代の人々との話し合いの中で、さまざまな意味があり、この1カ月弱、書籍からの知識を吸収して話し合いに参加しました。
- ・それぞれの住んでいる地区や状況によって意見が違うのが分かった。
- ・若い人の気持ち。
- ・若い人の意見や考え方が参考になった。特に施設の利用の仕方や欲しいと思う機能など。
- ・他の方の意見を聞く機会はあまりないので、考え方の違いに気付かされるが多かった。（上尾市の歴史に少しふれて驚かされた。）
- ・ワークショップを通じて、上尾市の取組みで知らなかった事を知った。（朝市等）
- ・第1ラウンドは子育てについて話をした。子どもにどういった施設を用意したいか、色々な意見が出て勉強になった。
- ・やはり子供とシルバー世代の交流の場がほしい。
- ・自分は自分の世代からの視点のみになってしまっていたが、異なる世代の方々の意見が聞けて自分の視野の狭さを痛感しました。
- ・今までの体験に基づいて色々アイデアが出て自分でもこういうのがあるのかと学べた。
- ・自分の職業が話の下地になっていて面白い。

- ・皆思っている事が同じだった。
- ・同世代で同じ考えの方と知り合う事ができた。
- ・知識がない分野のため、参加者の発言から施設等に対する理解があった。

【「第2ラウンド」の記載内容から】

- ・いろいろな意見が、自分が気付いていなかった事と結びつき、視野を広げる事ができた。
- ・世代を越えて価値を共有できた。
- ・多数の方が集まると色々な意見があり、大変参考になった。
- ・どの世代の方たちにも利用できる施設としてそれぞれの考えは違うものであり、さまざまな年代の方をお話することで理解を深めることができた。
- ・年代による思いや考え。
- ・異なる世代の方々の意見・考えを聞き、参考になった。
- ・自由に意見を出せた。
- ・第2ラウンドのグループ分けが各世代から集められていたようなので、色々な意見が出されてきて自分が思いつかなかった視点からの発言もあり勉強になった。
- ・若い世代の方の考え方がよくわかった。
- ・同じ班から若い方が積極的に参加しており、感心した。
- ・市政を良くしようと考えている人が多く、頼もしく思えた。
- ・世代間で必要とされることの違い。
- ・自分の知らない地域の仕組み、地域の施設がある事を知った。
- ・やはり女性が地域に密着している。
- ・スタートは難しかったが、一つのワードから一気に話が広がった。
- ・食と文化に人が集う。
- ・第1ラウンドは⑨産業・就労支援だったので想像しやすかったけど、第2ラウンドは①災害対策・防災活動でなかなか難しいテーマだった。しかし、実際に災害が起きたら一番大切なこと、難しいことこそ、普段から意識しないとだし、そういう場所をつくることも大切だと思った。
- ・近くに上平公園があるため、共有できる施設案も大切だと実感した。
- ・世代が違うことで、娯楽である麻雀に賛否両論あることがわかった。(20代の自分は麻雀をポジティブに捉えていたが、上の世代はネガティブだった。)
- ・交通の便が第一。
- ・立地を考えると、どうしても利便性が悪いしか考えられない。知識の乏しさが目立ってしまった。
- ・ワークショップのやり方。

【「なかった」の記載内容から】

- ・具体的に資金はどうするのか、どこまで民間を入れるのかイメージできなかった。何が実現可能で何がそうでないのか、目的は何なのかをはっきりさせる事ができなかったのも、特に気づきなどもなかった。

【「無回答・複数回答」の記載内容から】

- ・世代が違ふと考えることも違ふ。
- ・交通手段に世代の違いを感じた。若者は車を所持しておらず、公共交通手段が重要。また、リーズナブルで利便性の高い「ウーバーイーツ」の活用法を是非検討していただきたい。
- ・日頃から、市政や公共施設になどにもっと目を向けてさまざまな世代、立場に立っての施策に関心を持った方がよいと思いました。(自分自身)
- ・年配の方々は意見が強く、柔軟性は厳しいなと思いました。

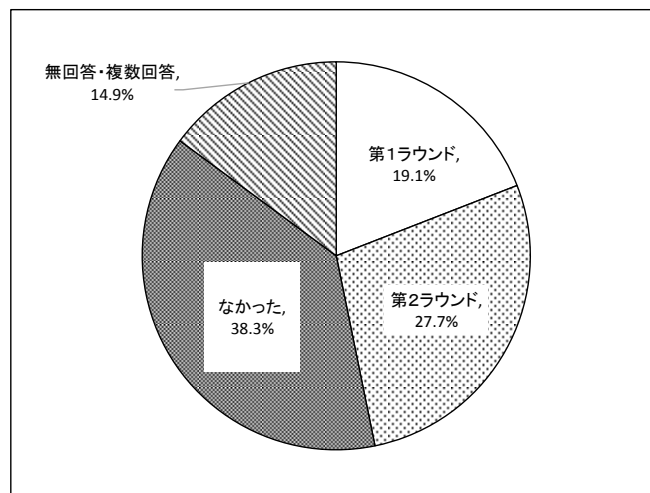
Q5.

本日のワークショップを通して、「意外だったこと」や「驚いたこと」がありましたか。また、どのラウンドで最も「意外だったこと」や「驚いたこと」がありましたか。あてはまるものに、1つだけ○をつけてください。

【回答総数・割合】

総数=47

	回答数	回答割合
第1ラウンド	9	19.1%
第2ラウンド	13	27.7%
なかった	18	38.3%
無回答・複数回答	7	14.9%
計	47	100%



【「第1ラウンド」の記載内容から】

- ・年代が違っても、アイデアがたくさん出るし、盛り上がれること。
- ・人によってこんなに意見が違ふのかと驚いた。
- ・世代間で必要とされることの違ひ。
- ・若い世代の人がしっかりと意見をもっていて楽しかった。
- ・思っていた以上に参加者が多かった。
- ・「図書館」からスタートしたが、どんどんアイデアが出てきた。
- ・高齢者（利用者）に向けて、バスの割引案を伝えたところ、上尾市全体が前向きではないと知った。

【「第2ラウンド」の記載内容から】

- ・若い世代の人が多く参加していることや、機会があればまた参加したいと思っている人が多くいたこと。
- ・自分の気付かなかったことを知ることができた。
- ・世代間での極端な意見の違いはないが、住んでいる地区によってこの施設に対する思いが全く違う事。
- ・さまざまな世代の方々が公共施設の利用に深く関心を持っていることに驚きました。
- ・趣味などの違いで求めるものが全く違うなど感じた。
- ・自分ですごいのを考えたと思っても、他にも同じことを考えている人がいて驚いた。また、その人が自分よりしっかりとした意見ですごいと思った。
- ・少子化の危険性を知った事。
- ・費用をかけてもいいと思うって皆思ってます。使用料。
- ・診療施設の併設案。
- ・娯楽の意見があまりなかったこと。
- ・民間にある施設や機能を夜間に安く利用したいという要望が多かった。
- ・青少年センターの存在。また、そのシステムがしっかりしているということを知った。
- ・第1ラウンド「子育て」のキーワードで話し合ったときは、市でする意味があるのか分からないサービスの話も出たが、第2ラウンドでは普通にキーワードに沿った案が出てきて、キーワード自体の可能性の差を感じた。吃驚した。

【「無回答・複数回答」の記載内容から】

- ・皆さんが市を良くしていきたいと思っている事。
- ・公民館が各地で色々だと知れた。行った事がない場所は知る機会もなかった。
- ・第2ラウンドで「シアター」が若い子から提案された。個人主義的な生活を望むと思っていたが、公共施設で小規模なシアター利用を望むとは思わなかった。
- ・議論には時間がないと不便。
- ・くじ引きが本格的な物だったこと。

Q6.

今後、上平地区複合施設は、「上尾市上平地区複合施設検討委員会」において検討を進めていきます。検討委員会に対して「要望すること」がありますか。

なんらかの記載があったものは35票で、回答総数の74.5パーセントにあたります。主な記載内容は、以下のとおりです。

- ・代表の2名には頑張ってもらいたい。
- ・市民の代表として頑張してほしい。
- ・市民の声を大切にしてほしい。

- ・市民の声が少しでも届けて頂けたら！！と思う。
- ・柔軟に新しい考えを取り入れられるように。
- ・柔軟に周囲の人の意見をよく聞いて、取り入れながら、公平に頑張ってもらいたい。
- ・思想的にニュートラルな考えを持った人間が好ましいと思います。
- ・公平なお話をお願いします。
- ・具体性を持った意見が反映される事を希望する。
- ・若い世代の意見を取り入れてほしい。
- ・若い人が「利用したい」施設の実現を図って頂きたい。
- ・ワークショップの考えや思いが反映される事。
- ・このワークショップをいかに検討の場で活用できるか。
- ・広く市民が理解できるよう発信を工夫してほしい。(SNS, 紙媒体などどの世代も関心が持てるよう)
- ・進捗報告を素早く公開してほしい。
- ・経緯もしっかりわかりやすく公表してほしい。
- ・経緯をときどき説明してほしい。
- ・引き続き、議事録を公開するなどして、進捗を見せて頂きたい。
- ・途中の経過を伝えるワークショップがあると良い。
- ・話を進めていく途中でも、広く市民の声を反映できるようにしてほしいです。
- ・今回のワークショップを開いたらどうですか？(全5回の委員会の途中で)
- ・たくさんの方が楽しく安心・安全に利用できる施設を希望します。
- ・子どもは地域の宝を原点としてほしい。
- ・どの世代でも楽しめる本やマンガなどを置いてほしいです。
- ・コスト意識は忘れずに！
- ・上尾市のキウイを特産品として売り込むために、ブランドが付くように、おいしい物への品種改良の研究をしてほしい。
- ・動画配信などができる環境。
- ・イベントなどで使いやすい権利処理。
- ・新たに作られるので、これからのニーズに応えられるような、フレキシブルなものにして欲しい。
- ・働く世代が気軽に行ける施設にしてほしい。
- ・コストはかかるかもしれないが、民間の企業を有効活用してほしい。特に夜間利用を充実してほしい。
- ・交通整備をしっかりすることと、安価で利用できること、Wi-Fiなどの便利な機能を持った長く利用できる施設にしてほしい。
- ・上尾市は広い土地があるので、人が集まる設備にしてください。
- ・なぜ映画館は建ててはいけないのか。この先、条例を変えることはないのか聞いてほしいなあ。
- ・今度の試金石となるので、長期的な視点でまとめていただければと思います。
- ・将来につながる施設。
- ・より良い市民施設にしていだけるよう、お願いします。

Q7.

その他、ご意見、ご質問・ご感想などがありましたらご自由にお書きください。

なんらかの記載があったものは30票で、回答総数の63.8パーセントにあたります。主な記載内容は、以下のとおりです。

- ・こういったワークショップは楽しい。また参加してみたいです。
- ・ワークショップ、非常に面白かったです。
- ・貴重な体験をありがとうございました。楽しく参加できました。
- ・また、参加したいと思います。
- ・大変お疲れ様でした。
- ・今日はありがとうございました。
- ・これまで市政に関心を持つ機会や他の世代の方々と意見を交わす機会がなかったので、今日はすごく新鮮で楽しかったです。このような機会を今後も作ってもらえると嬉しいです。
- ・面白かったです。また、このような集まりに参加したいです。
- ・これからも同じようなワークショップを開いて行って欲しい。
- ・ありがとうございました。よい経験になりました。
- ・このような市民ワークショップがまたあれば参加したい。
- ・参加できて良かったです。
- ・このようなワークショップは、また行なって行ってほしい。市民と話し合う機会は、なかなかないため。
- ・定期的にこういった会を開くことで、市民の意見がアンケートよりはっきり聞こえると思う。
- ・会にあたって色々な準備をお疲れ様でした。
- ・学生さんの方も、とても良い体験になったと思います。大人になって仕事をすると、こういう機会はなかなかないので、遠くからお疲れ様でした。
- ・施設の運用に関しては、市役所の職員だけでなく、地域の住民を活用して、地域の活性化を図って欲しい。
- ・市全体で市民1人1人を盛り上げていけるまちづくりにしていけたらと思っています。
- ・大きな公共施設を新設又は建て替える時には、今回のようなワークショップを開催して、市民または地区の意見を聞くことが重要だと思います。
- ・全体的にぼわぼわしたままで終わってしまった気がして納得いかない部分もありましたが、交流できたという点では良かったです。また、機会があれば参加したいです。
- ・市民にとって、声を出しやすい方法を積極的に考えていただきたいです。
- ・いろいろな思い、情熱を持って参加し、前向きな人々と交流できて良かった。
- ・本当は検討委員も1年ならやってみたいなと思ったのですが…。難しそうかなと思ったので。でも、自分がワークショップで話した内容が実現するといいなと思っています。
- ・検討委員として若い方が2人、積極的に手をあげ参加表明したことは素晴らしい事。
- ・委員の報酬は高すぎると感じました。2時間でこんな給料は高すぎです。
- ・これが親も子も楽しめる場になればと思っています。

4. アンケート集計結果 (5)第2回市民ワークショップ事後アンケート

- ドッグランを作って欲しい。
- 上尾市に住んでいる全ての人（遠い地域【バスが少ない、(2本使って乗り換えたり、2時間に1本しかない)、駐車場】だったりお年寄りや学生、子どもなど)が、行きたいと思えるようにしてほしい。
- この2日の会合での意見を複合施設の建築に反映していただきたく、切に要望致します。
- 当初の250億、年間3.9億全体の建物等、不明のままでは何を求めているのか不明であった。
- 駐車場がいっぱいで停められなくて、少しあせった。

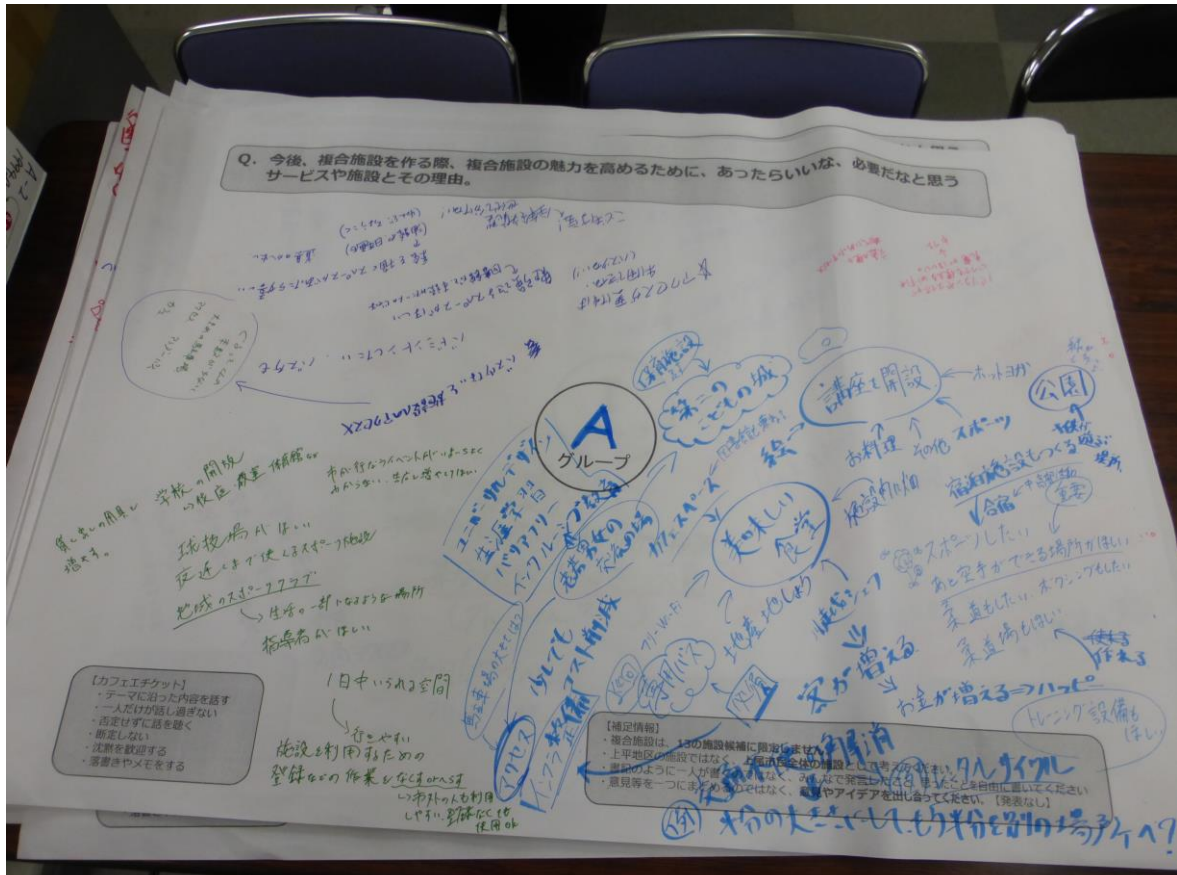
5. 參考資料

(1) 第1回市民ワークショップグループワーク結果 (テーブル別)

各テーブルのグループワークの結果は以下のとおりです。

(11のキーワードに分類。複数のキーワードに共通するアイデアは、重複して記載。)

A テーブル

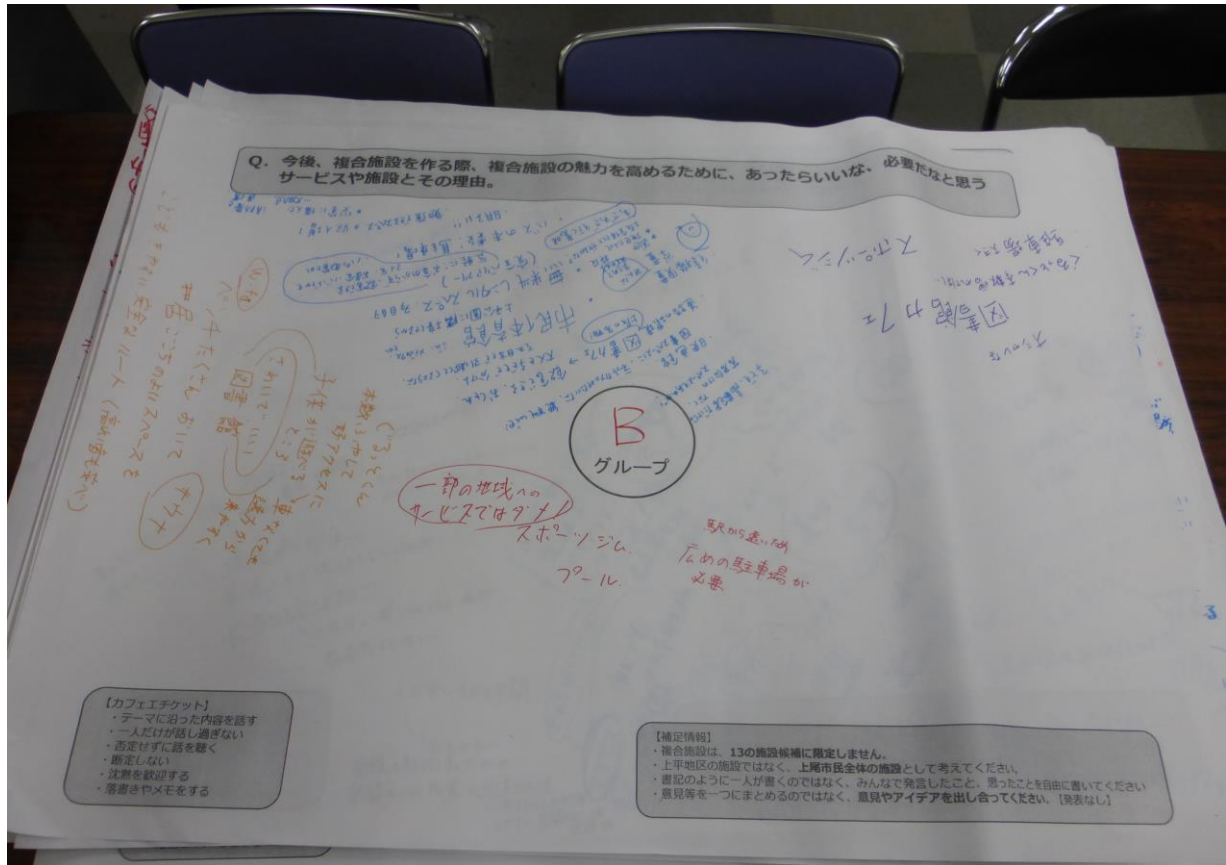


●テーブルでの主な意見・アイデア

- (1) 災害対策・防災活動
- (2) 地域コミュニティ、自治会活動
- (3) 遊び・余暇を楽しむ
 - ・一日中いられる空間→行きやすい
 - ・フリーWi-Fi
 - ・パソコンやスマホがいつでも使える Wi-Fi や充電がほしい→カフェ
- (4) 福祉・健康
 - ・ユニバーサルデザイン
 - ・バリアフリー
- (5) 運動・スポーツ
 - ・貸し出しの用具を増やす
 - ・学校の開放→校庭、教室、体育館など
 - ・夜遅くまで使えるスポーツ施設
 - ・地域のスポーツクラブ→生活の一部となるような場所、指導者がほしい
 - ・施設を利用するための登録などの作業をなくす or 減らす

- 市外の人でも利用しやすい、登録なくても利用 OK
 - ・スポーツしたい←宿泊施設も作る←合宿←中高部活動
 - ・あと空手ができる場所がほしい←重要、柔道もしたい、ボクシングもしたい、柔道場もほしい
 - ・トレーニング設備もほしい
 - ・バドミントンしたい、バスケも
- (6) 生涯学習、文化・教育
- ・市が行うイベントがいまいちよくわからない、広告を増やしてほしい
 - ・インクルーシブな教育
 - ・講座を開設←絵、お料理、ホットヨガ、スポーツ、その他
 - ・勉強できるスペースがほしい←図書館だと本を読みたい人の邪魔
 - ・絵を描くスペースがあったら嬉しい←(油絵や日本画も)(粘土、彫刻)、道具の貸し出し
- (7) 世代間交流
- ・老若男女の交流の場
 - ・全年齢対応型、世代で分けない!
- (8) 子育て
- ・第2のこどもの城←保育施設を足す
 - ・公園←緑が多いと良い←子供が遊ぶ場所
 - ・こどもは宝!
- (9) 産業・就労支援
- ・美味しい食堂→川越シェフ→客が増える→お金が増える→ハッピー
 - ・地産地消
 - ・施設内に畑
 - ・カフェスペース←図書館も兼ねる
- (10) 交通・アクセス
- ・アクセス←駐車場の大きさは?
 - ・インフラ整備←必須
 - ・巡回専用バス←必須
 - ・交通不便の解消→(例) レンタルサイクル、半分の大きさにして、半分を別の場所へ?
 - ・交通の便と時代にあったサービス
 - ・アクセスが悪ければ利用できない(バス少ない!)
 - ・バス少ないと施設へのアクセス×→ぐるっとくんの本数が少ない、大きめの駐車場、アクセス、アンダーパス
- (11) その他
- ・少しでもコスト削減

B テーブル



● テーブルでの主な意見・アイデア

(1) 災害対策・防災活動

- ・災害に備えた一大拠点←消防署と連携

(2) 地域コミュニティ、自治会活動

- ・ベンチをたくさん置いて、居心地の良いスペースを
- ・無料レンタルスペース、多目的 (完全バリアフリー)
←気軽に、お金かからず、飲食できる、ママ会、お茶会、バンドなども、パン教室とか

(3) 遊び・余暇を楽しむ

- ・サイウナ
- ・図書スペースにネットカフェみたいな無料 Wi-Fi
- ・映画館

(4) 福祉・健康

(5) 運動・スポーツ

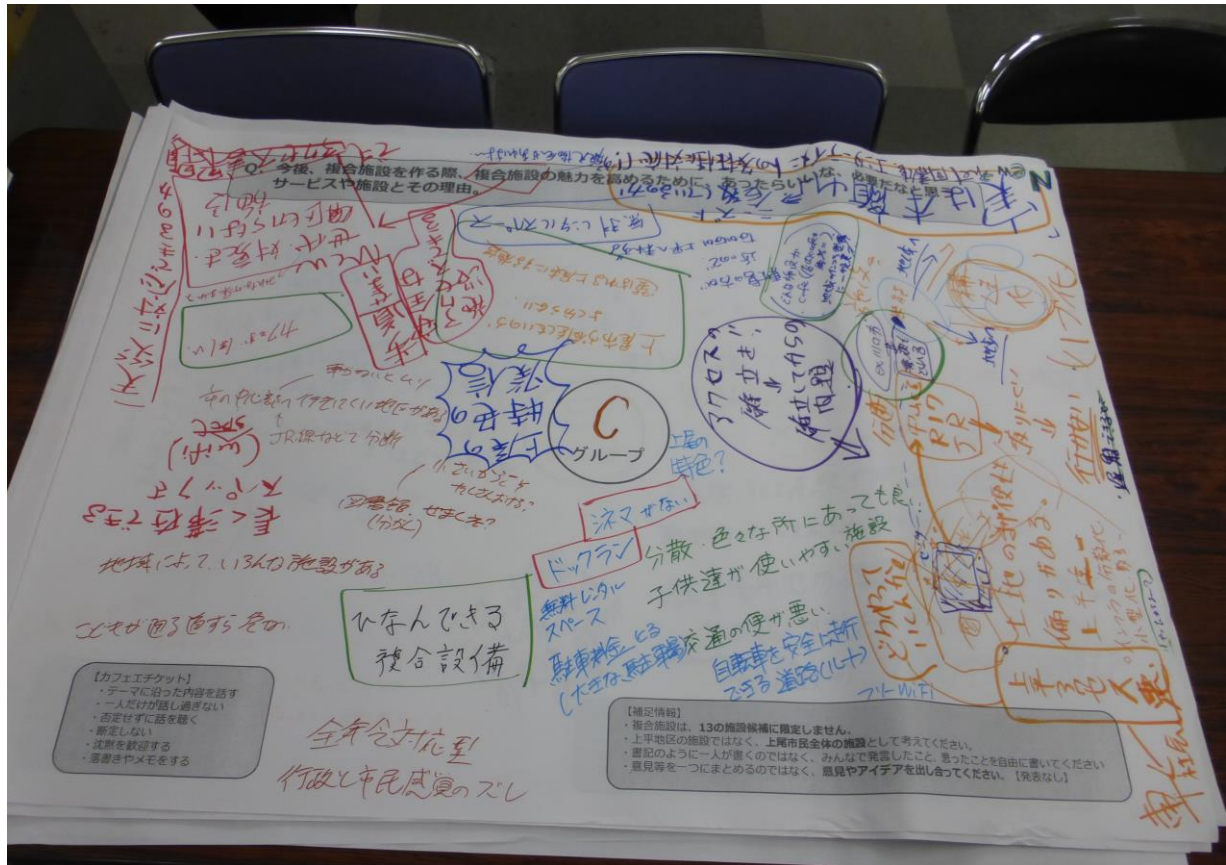
- ・スポーツジム、プール
- ・市民体育館←上平公園に隣接しているから、ジム、メディックスとか

(6) 生涯学習、文化・教育

- ・騒いでいい図書館←子どもが遊べる場所
- ・オシャレな図書館カフェ
- ・無料レンタルスペース、多目的 (完全バリアフリー)

- ←気軽に、お金かからず、飲食できる、ママ会、お茶会、バンドなども、パン教室とか
- ・勉強できるスペース
- (7) 世代間交流
 - ・子ども、高齢者だけじゃなく、若者向けのスペースもあれば！
- (8) 子育て
 - ・待機児童、学童、みんなまとめて預かれる施設←送迎、地区によって←上尾全体として出来るかな？
- (9) 産業・就労支援
 - ・図書カフェ
 - 飲食できる、おしゃれ、大人と子どもで分ける、それ目当てで引っ越してくるような
 - ・上尾の名物
- (10) 交通・アクセス
 - ・駅から遠いため、広めの駐車場が必要
 - ・ぐるっとくんの本数を増やして好アクセスに→車がなくても遠方から来やすく
 - ・子どもが来やすい安全なルート（高齢者も安心）
 - ・道路の環境
 - ・バスの本数
 - ・わざわざ行く意味
- (11) その他
 - ・一部の地域へのサービスではダメ！
 - ・明るい！！
 - ・収入増！

Cテーブル

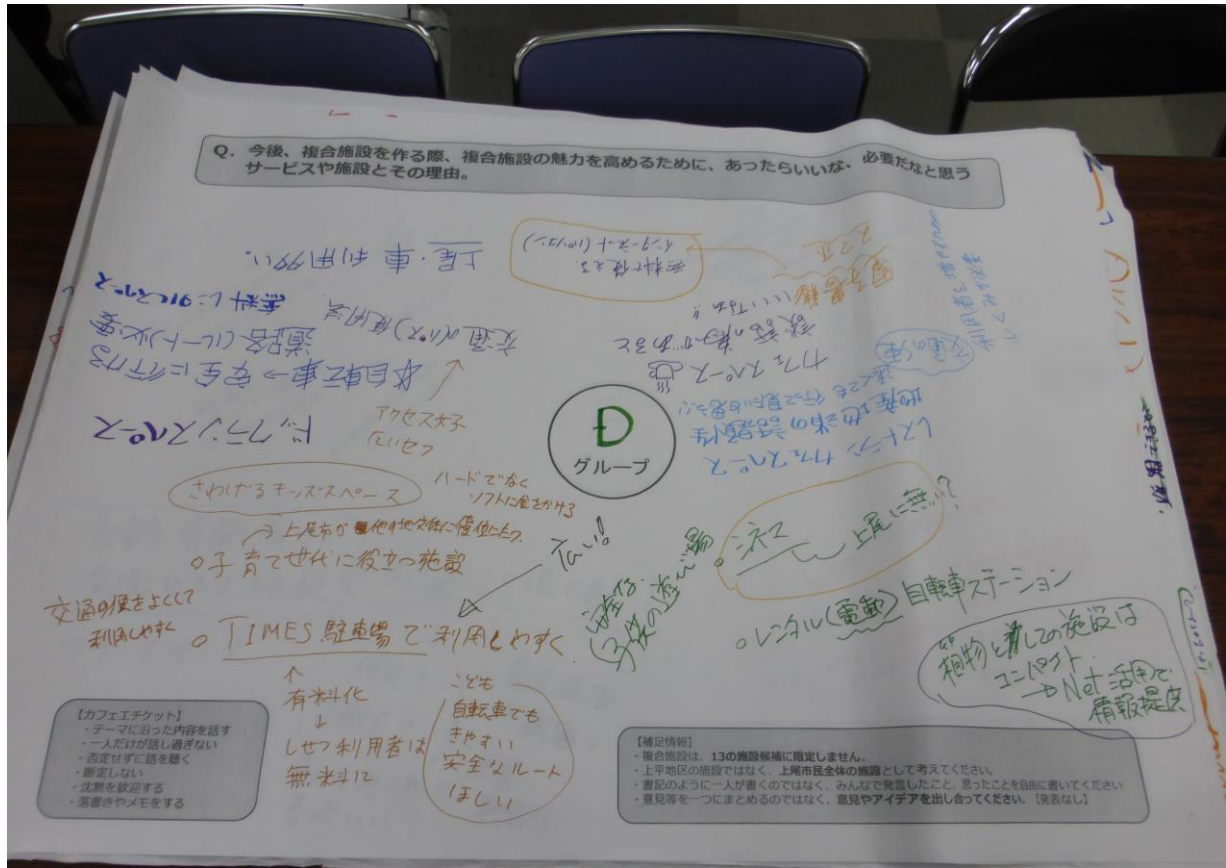


●テーブルでの主な意見・アイデア

- (1) 災害対策・防災活動
 - ・避難できる複合施設
 - ・天災に対応できるのか
- (2) 地域コミュニティ、自治会活動
 - ・地域によって色んな施設がある
 - ・無料レンタルスペース
- (3) 遊び・余暇を楽しむ
 - ・シネマがない
 - ・ドッグラン
 - ・無料レンタルスペース
 - ・フリーWi-Fi (長く滞在できるスペックを)
 - ・カフェ (店内カフェを参考に)
- (4) 福祉・健康
- (5) 運動・スポーツ
- (6) 生涯学習、文化・教育
 - ・図書館 (分館) せまくネ? ←小さいからこそ沢山置ける?
 - ・無料レンタルスペース
 - ・実は本離れ→ニーズに合致しているのか

- ・ ネット図書館、エンターテインメントの多様性に対応する
- (7) 世代間交流
- ・ 全年齢対応型
 - ・ 無料レンタルスペース
 - ・ 世代、対象を区切らない施設→みんなが集まれる→でもアクセスが課題
- (8) 子育て
- ・ 子ども達が使いやすい施設
- (9) 産業・就労支援
- ・ 観光協会があれば良い
- (10) 交通・アクセス
- ・ 市の中心部へ行きにくい地区がある←車がないと無理←JR線などで分断
 - ・ 子どもが通る道すら危ない
 - ・ 駐車料金を取る (大きな駐車場)
 - ・ 自転車が安全に走行できるルート (道路)
 - ・ 分散、色々なところにあっても良い
 - ・ 交通の便が悪い
 - ・ 上平は遠い→上平はアクセスが悪い→車社会
 - ・ 土地の利便性に偏りがある→中山道、17号、JR線で分断→渡りづらい→行かない
 - ・ アクセスの確立を→確立してからの問題
 - ・ 施設の機能を構造化 (ハブ化) → (例) 川口市、書類も取れる
 - ・ 東大宮の方が近いのでなかなか上平へ来れず!
 - ・ 歩道狭い→安全なアクセスできる施設
- (11) その他
- ・ 上尾の特色の発信
 - ・ 行政と市民感覚のズレ
 - ・ インフラの分散化、小型化、数量
 - ・ 施設の機能を構造化 (ハブ化) → (例) 川口市、書類も取れる
 - ・ 地域のインフラ整備に一役買う
 - ・ 上尾市が何をしたいのかよく分からない、選ばれる上尾市にする施設

Dテーブル

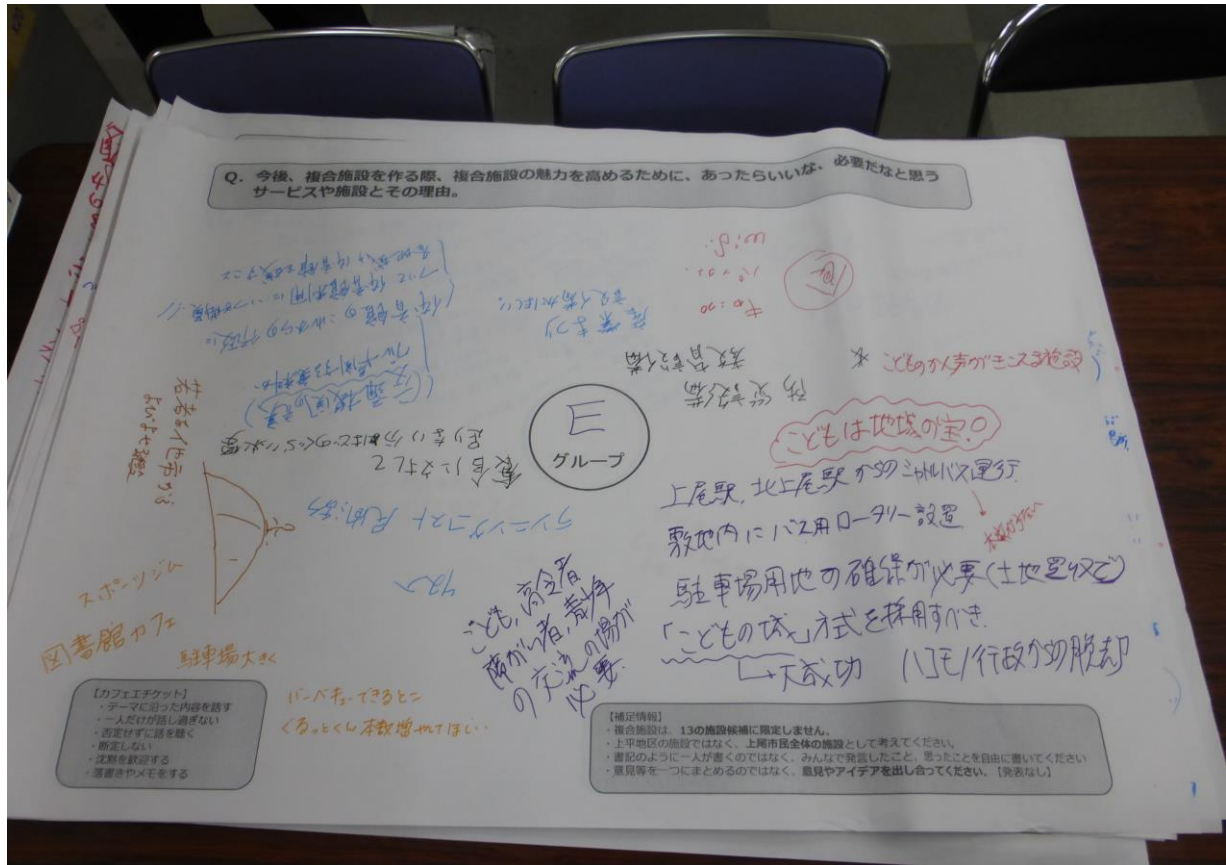


●テーブルでの主な意見・アイデア

- (1) 災害対策・防災活動
- (2) 地域コミュニティ、自治会活動
 - ・無料レンタルスペース
- (3) 遊び・余暇を楽しむ
 - ・シネマ←上尾にない?
 - ・レストラン、カフェスペース←地産地消の話題性←遠くでも行ってみたいと思う
 - ・電子書籍、スマホ→無料で使えるインターネット (パソコン)
 - ・ドッグランスペース
 - ・無料レンタルスペース
- (4) 福祉・健康
- (5) 運動・スポーツ
- (6) 生涯学習、文化・教育
 - ・電子書籍、スマホ→無料で使えるインターネット (パソコン)
- (7) 世代間交流
 - ・カフェスペース→談話の場があるといいなあ!!
 - ・無料レンタルスペース
- (8) 子育て
 - ・騒げるキッズスペース

- ・子育て世代に役立つ施設→上尾市が他の自治体の優位に立つ
 - ・安全な子どもの遊び場
- (9) 産業・就労支援
- ・レストラン、カフェスペース←地産地消の話題性←遠くでも行ってみたいと思う
- (10) 交通・アクセス
- ・交通の便を良くして利用しやすく→利用者を増やすための仕組みが必要
 - ・TIMES 駐車場で利用しやすく←有料化→施設使用者は無料に
 - ・子どもが自転車でも来やすい安全なルートがほしい
 - ・レンタル(電動)自転車ステーション
 - ・交通(バス)の使用法←好アクセスが大切
 - ・上尾は車利用が多い
- (11) その他
- ・ハードでなくソフトに金をかける
 - ・箱物の施設としてはコンパクト→ネット活用で情報提供

E テーブル



● テーブルでの主な意見・アイデア

(1) 災害対策・防災活動

- ・ 防災設備

(2) 地域コミュニティ、自治会活動

(3) 遊び・余暇を楽しむ

- ・ 図書館カフェ
- ・ スポーツジム
- ・ バーベキューが出来る場所
- ・ キャンプ
- ・ パソコン
- ・ Wi-Fi

(4) 福祉・健康

(5) 運動・スポーツ

- ・ スポーツジム
- ・ 体育館のこれからの行政について体育館利用にいつも職員を！各地域の体育館を残すこと

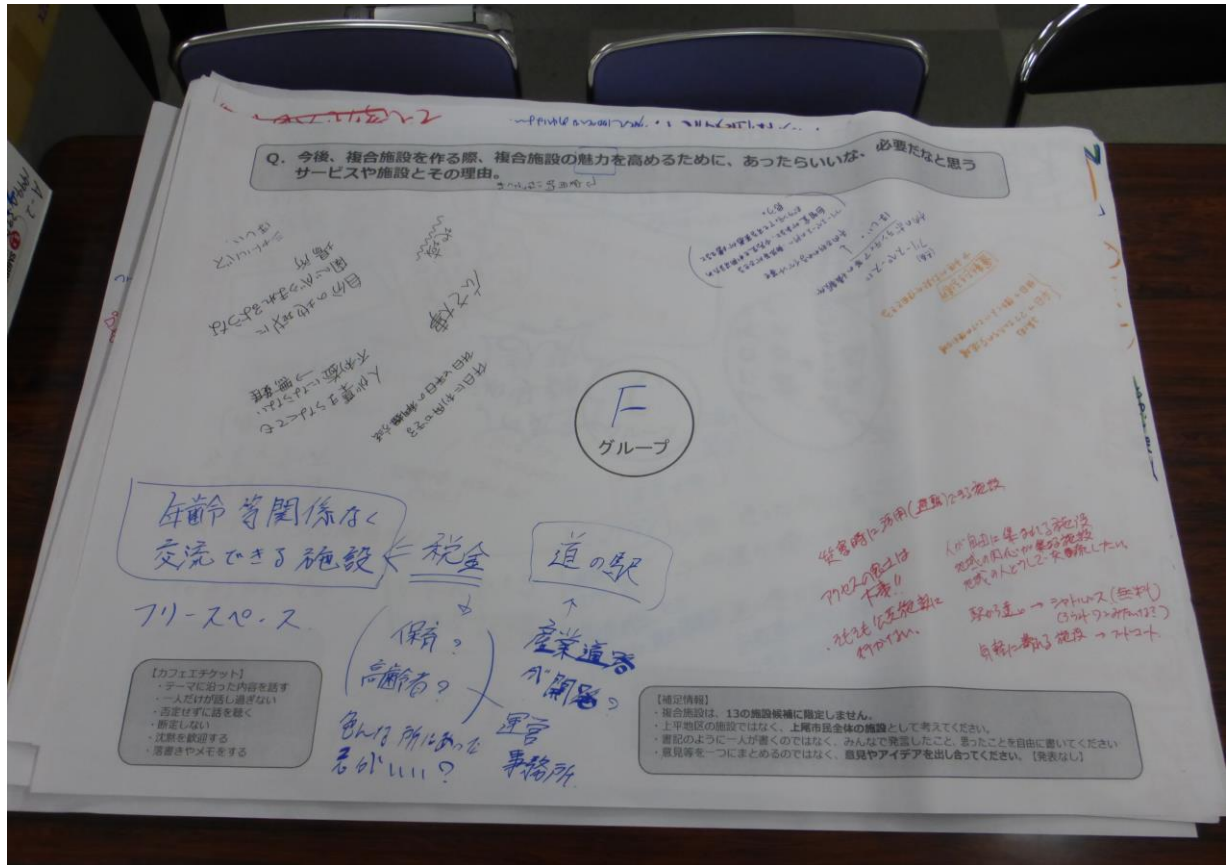
(6) 生涯学習、文化・教育

- ・ 図書館カフェ
- ・ 教育設備

(7) 世代間交流

- ・若者を他市から呼び寄せる施設
 - ・子ども、高齢者、障害者、青少年の交流の場が必要
- (8) 子育て
- ・子どもは地域の宝！
 - ・子どもの歓声が聞こえる施設
- (9) 産業・就労支援
- ・産業まつりの設備がほしい
 - ・民間活力
- (10) 交通・アクセス
- ・駐車場を大きく
 - ・ぐるっとくんの本数を増やしてほしい
 - ・上尾駅、北上尾駅からのシャトルバスの運行←本数が少ない
 - ・敷地内にバス用ロータリー設置
 - ・駐車場用地の確保が必要（土地買収で）
 - ・交通機関の充実→ぐるっとくんの無料化
- (11) その他
- ・「こどもの城」方式を採用すべき→大成功
 - ・ハコモノ行政からの脱却
 - ・館に対して足りない分はどの位必要
 - ・収入
 - ・ランニングコスト

F テーブル



● テーブルでの主な意見・アイデア

(1) 災害対策・防災活動

- ・ 災害時に活用（避難）できる施設

(2) 地域コミュニティ、自治会活動

- ・ 地域の関心が集まる施設
- ・ 地域の人同士で交流したい
- ・ (共有) フリースペースに市内のボランティア等の情報がほしい→市内で行われるイベント等も
- ・ フリースペースの所に勉強などができる自習室があると、中高生も利用する為ボランティアをする若者が増えると思う
- ・ 自分の地域に関心が生まれるような場所

(3) 遊び・余暇を楽しむ

- ・ フリースペース
- ・ 気軽に寄れる施設←フードコート
- ・ 休日に利用できる、休日と平日の利用方法

(4) 福祉・健康

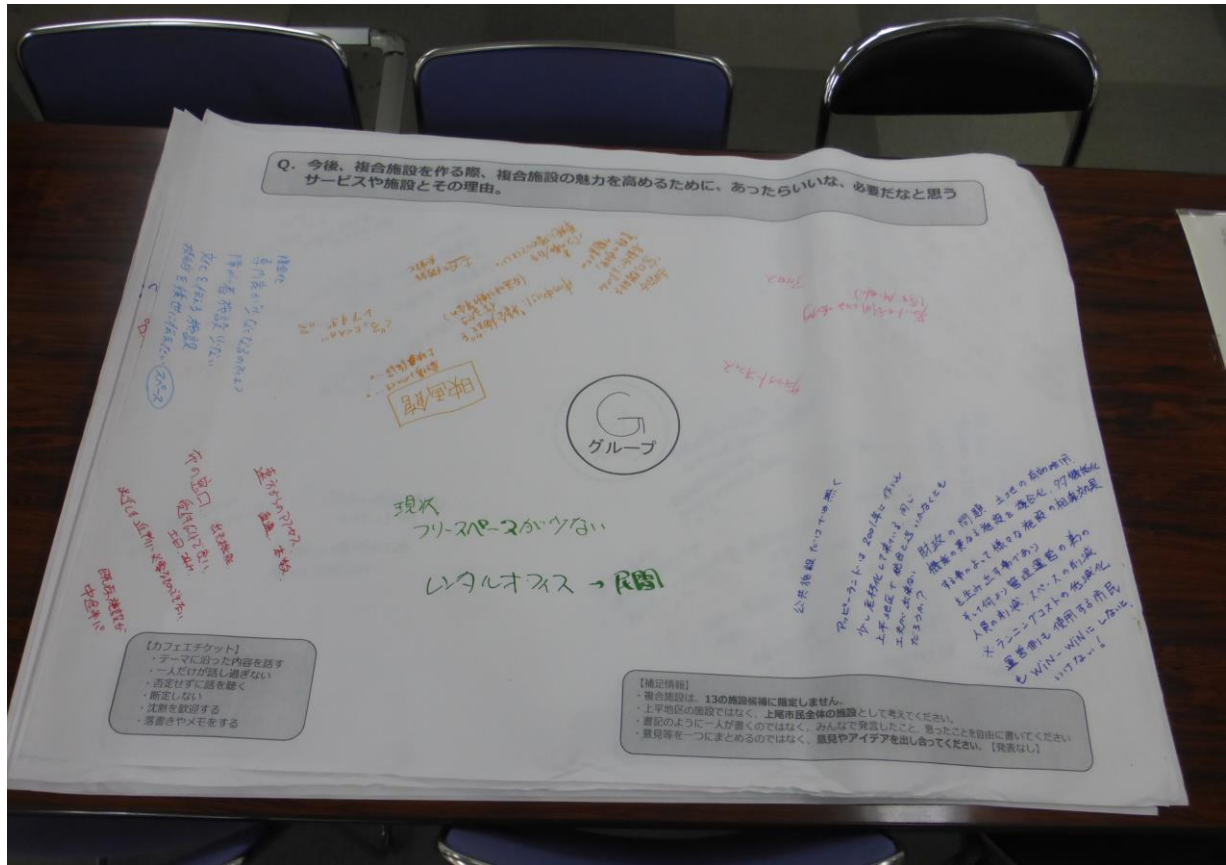
(5) 運動・スポーツ

- ・ 運動できる場所→子どもから大人まで利用できる

(6) 生涯学習、文化・教育

- ・フリースペースの所に勉強などができる自習室があると、中高生も利用する為ボランティアをする若者が増えると思う
- (7) 世代間交流
- ・年齢等に関係なく交流できる施設←税金→保育?高齢者?←運営事務所
 - ・フリースペース
 - ・人が自由に集まれる施設
 - ・平日→子育てするママたちの交流の場
 - ・休日→働く人にとって便利な場
 - ・運動できる場所→子どもから大人まで利用できる
 - ・人が集まらなくても不利益にならない→無難
- (8) 子育て
- ・平日→子育てするママたちの交流の場
- (9) 産業・就労支援
- ・道の駅←産業道路が開発?
 - ・気軽に寄れる施設←フードコート
- (10) 交通・アクセス
- ・色んな所にあった方が良い?
 - ・アクセスの良さは大事!!
 - ・そもそも公共施設に行かない
 - ・駅から遠い→シャトルバス(無料?)ラウンドワンみたいな?
 - ・シャトルバスがほしい
- (11) その他
- ・実用的になってくれ
 - ・広さ大事

G テーブル



● テーブルでの主な意見・アイデア

- (1) 災害対策・防災活動
- (2) 地域コミュニティ、自治会活動
- (3) 遊び・余暇を楽しむ
 - ・ 現状、フリースペースが少ない
 - ・ 映画館。劇場レベルでも、上映施設
- (4) 福祉・健康
 - ・ 障害者施設が少ない
- (5) 運動・スポーツ
- (6) 生涯学習、文化・教育
 - ・ 文化を伝える施設
 - ・ 技術を後世に伝えたい
- (7) 世代間交流
 - ・ 若い人の利用できる場所 (学生、働く世代)
 - ・ 技術を後世に伝えたい
- (8) 子育て
- (9) 産業・就労支援
 - ・ レンタルオフィス → 民間
 - ・ サテライトオフィス

- ・技術を後世に伝えたい

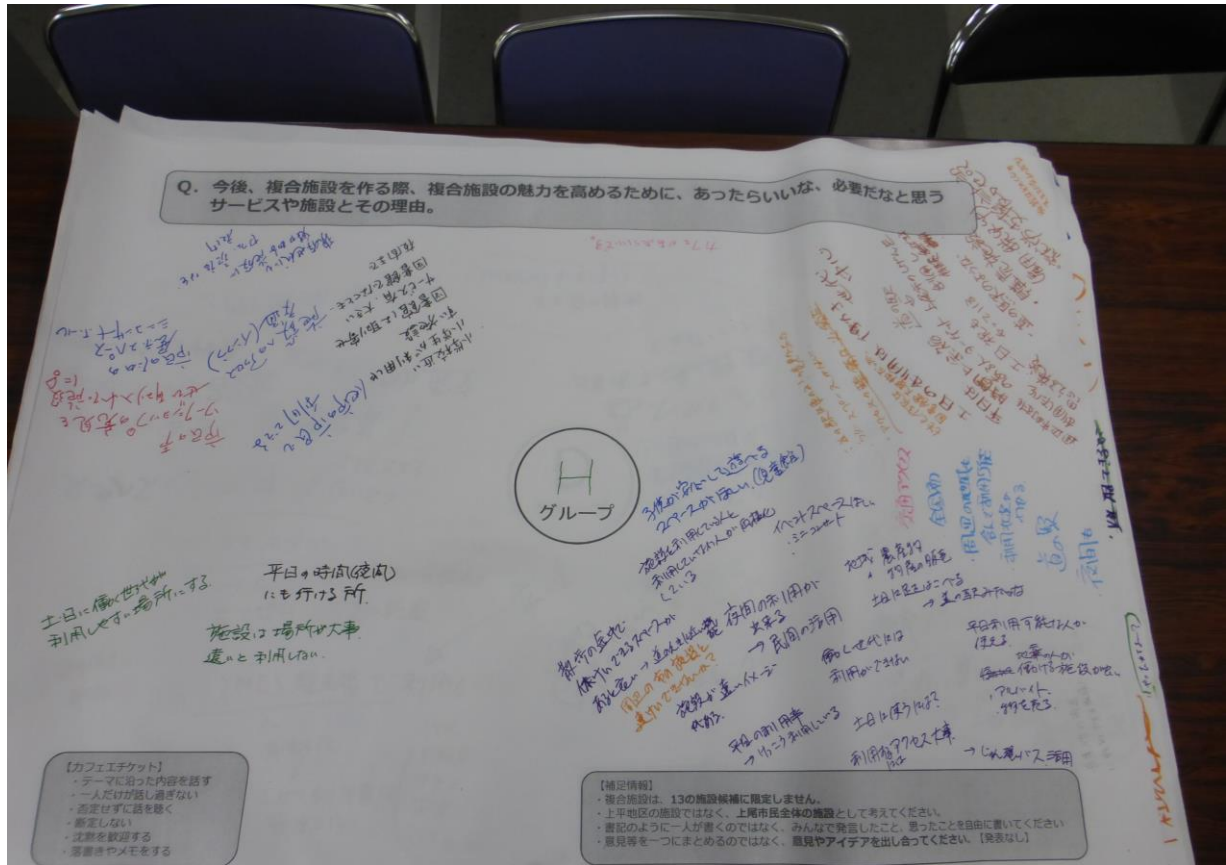
(10) 交通・アクセス

- ・バスの1日の本数を単純に増やしてほしい。
- ・市の中心に”複合施設”を作るべき。(交通の利便性などを含め)
- ・ぐるっとくんがレアすぎ。
- ・遠方からのアクセス、直通、本数
- ・必ずしも近所に必要なものでもない

(11) その他

- ・公共施設だけではなく、アッピーランドは2001年に作られ、少し老朽化してきている。同じ上平地区で統合とまではいかななくても、工夫が出来ないだろうか？
- ・財政の問題、土地の有効活用、機能の異なる施設を複合化、多機能化することによってさまざまな施設の相乗効果を生み出すことであり、そして何より管理運営の為の人員の削減、スペースの削減。※ランニングコストの低減化、運営側も使用する市民もWIN-WINにしないとけない！
- ・市役所「窓口」機能を各支所に設ける。書類の受理の簡素化。
- ・土・日の機能を充実化
- ・複合化は専門家が少なくなるのでは？
- ・市の窓口、出先機能、受付だけでよい(24時間、土日)
- ・既存施設が中途半端

Hテーブル



●テーブルでの主な意見・アイデア

- (1) 災害対策・防災活動
- (2) 地域コミュニティ、自治会活動
- (3) 遊び・余暇を楽しむ
 - ・ 土日に足を運べる→道の駅みたいな
 - ・ フリースペースがほしい
 - ・ カフェがあつたらいいです
- (4) 福祉・健康
- (5) 運動・スポーツ
- (6) 生涯学習、文化・教育
 - ・ イベントスペースほしい。ミニコンサート
 - ・ 地元住民は図書館大賛成だった
 - ・ 図書館は取り寄せサービス有、大きい図書館でなくても夜間まで
 - ・ 市民のための展示スペース、ミニコンサート、ホール
- (7) 世代間交流
 - ・ 土日に働く世代が利用しやすい場所にする
 - ・ 平日は時間に余裕がある人がターゲット
 - ・ 働く世代には利用できない
 - ・ 現役世代にも魅力ある施設に (カフェ、売店など、夜間)

(8) 子育て

- ・子どもが安心して遊べるスペースが欲しい。(児童館)
- ・小学校が近い、小学生が利用しやすい施設

(9) 産業・就労支援

- ・散歩の途中で休憩できるスペースがあると良い。→道の駅に近い機能。
- ・地域農産物、地域物産の販売
- ・地元の人が働ける施設が良い→アルバイト、物を売る
- ・道の駅は妻のみ?の意見があった
- ・道の駅→上尾市の資源を利用し体験出来る
- ・道の駅のような購買施設(雇用、税込UP)
- ・就労支援施設

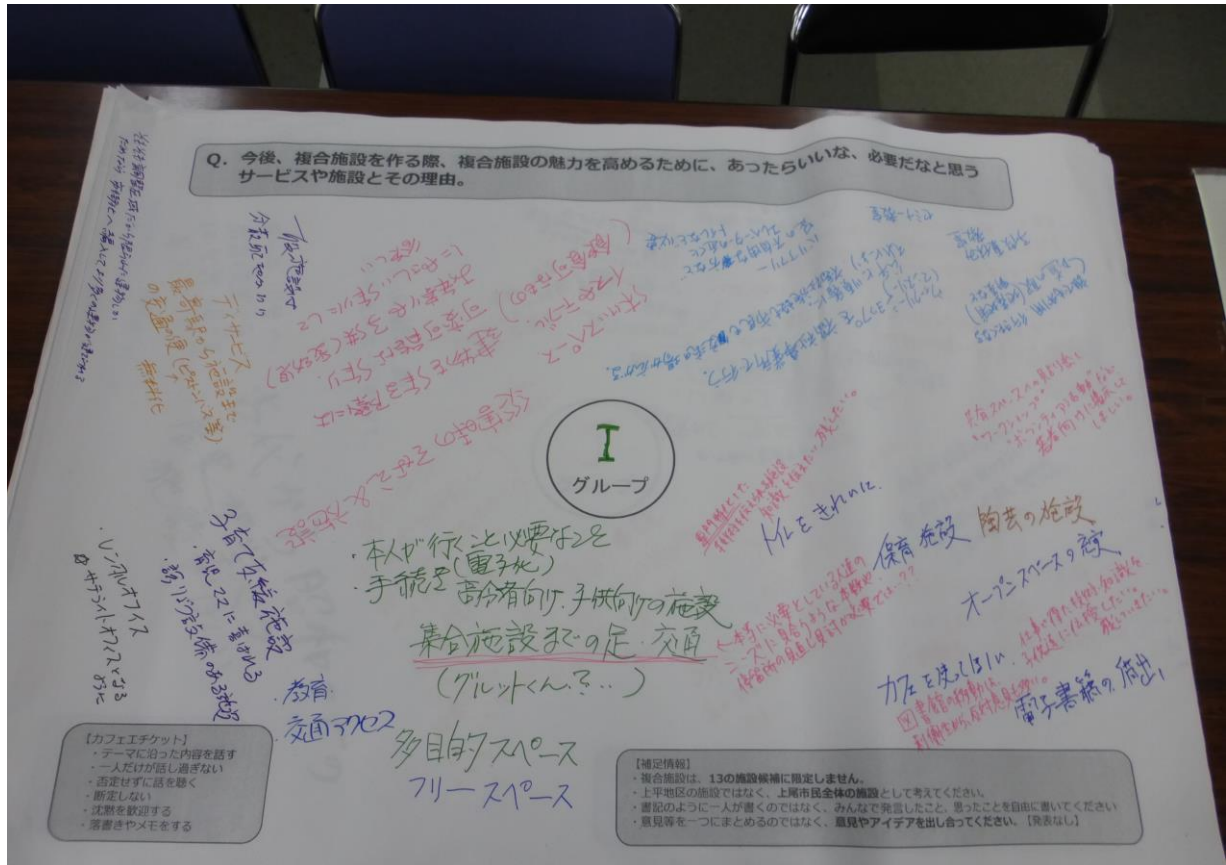
(10) 交通・アクセス

- ・施設は場所が大事。遠いと利用しない
- ・施設が遠いイメージがある。
- ・利用するにはアクセス大事。→循環バス活用
- ・アクセスの整備は必須だ
- ・施設のアクセス、交通(インフラ)

(11) その他

- ・平日の時間(夜間)にも行ける所。→民間の活用
- ・施設を使用している人と利用していない人が両極化している
- ・周辺の市の施設と連携出来ないか?
- ・平日の利用率→けっこう利用している
- ・土日に使うには?→土日祝日もやっている
- ・全国初
- ・周辺の地域も含めて利用可能
- ・利用状況がわかる
- ・周辺市町村も利用したいと思える施設
- ・他市の市民も利用できる
- ・市民の声、ワークショップの意見を是非取り入れた施設に!

Iテーブル



●テーブルでの主な意見・アイデア

(1) 災害対策・防災活動

- ・災害時の備え&施設

(2) 地域コミュニティ、自治会活動

- ・多目的スペース
- ・共有スペースへの貼り出し。”ワークショップ””ボランティア活動”など若者向けに掲示してほしい

(3) 遊び・余暇を楽しむ

- ・フリースペース、オープンスペースの充実
- ・カフェを作してほしい

(4) 福祉・健康

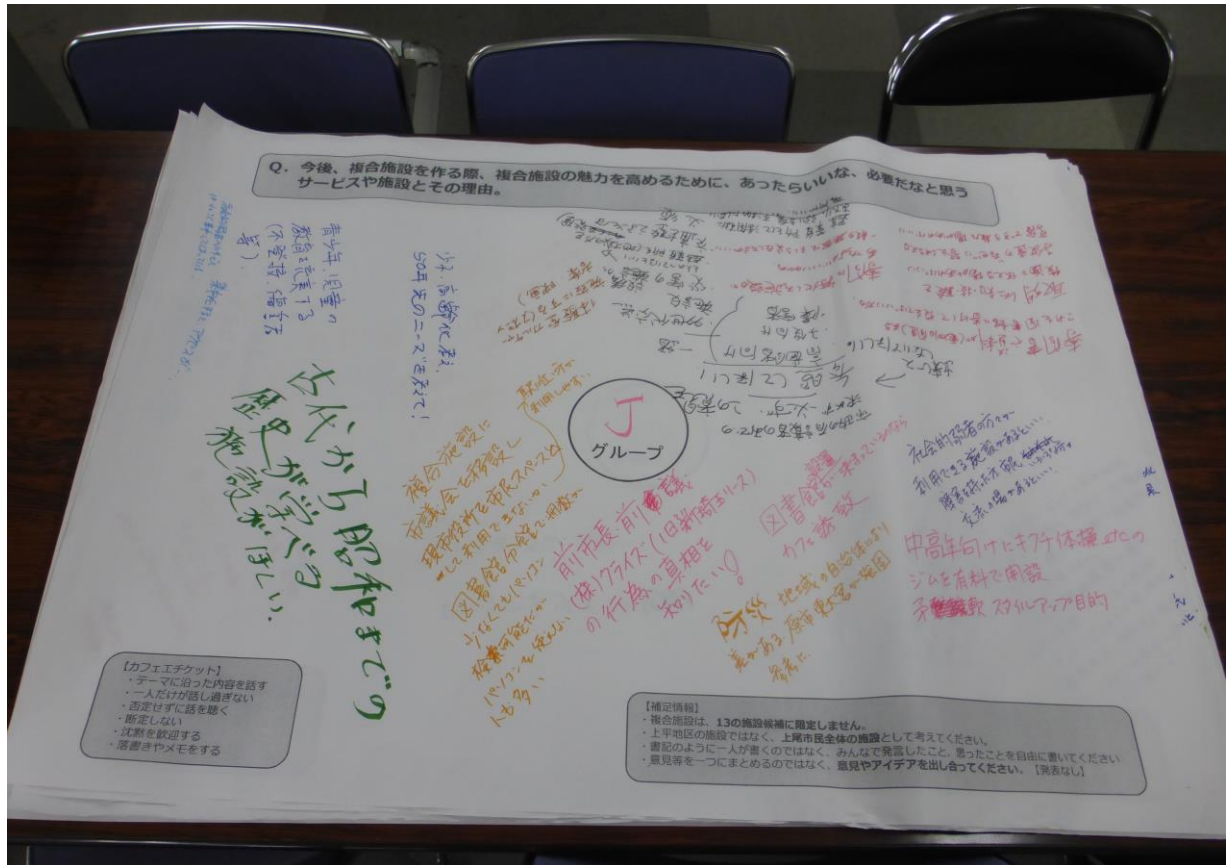
- ・高齢者向け、子ども向けの施設
- ・ウィークリー（マンスリー）ショップを福祉事業所で行う。公平に順番に。それにより福祉施設も市民も交流の場が広がる。
- ・バリアフリー、足の不自由な方などエレベーターの近くにトイレなど必要
- ・デイサービス
- ・診療施設のある施設

(5) 運動・スポーツ

(6) 生涯学習、文化・教育

- ・多目的スペース
 - ・専門特化した技術を伝えられる施設、知識を伝えたい、残したい
 - ・陶芸の施設
 - ・図書館の移転は利便性から反対意見も多い
 - ・電子書籍の貸し出し
 - ・仕事で得た知識を子どもたちに伝授したい。残していきたい。
 - ・共有スペースへの貼り出し。”ワークショップ””ボランティア活動”など若者向けに掲示してほしい
 - ・子供向け夏休み教室
 - ・セミナー教室
- (7) 世代間交流
- ・高齢者向け、子ども向けの施設
 - ・多目的スペース
 - ・フリースペース
 - ・休憩スペース、椅子やテーブル（飲食可能なもの）
 - ・建物を作る際には可変・可能な作り、お年寄りや子ども（乳幼児）にやさしい作りしてほしい
- (8) 子育て
- ・子ども向けの施設
 - ・保育施設
 - ・仕事で得た知識を子どもたちに伝授したい。残していきたい。
 - ・子供向け夏休み教室
 - ・子育て支援施設。育児ママに喜ばれる。診療施設のある施設
- (9) 産業・就労支援
- ・専門特化した技術を伝えられる施設、知識を伝えたい、残したい
 - ・道の駅（地産地消、野菜など）←誰でも利用、行きたくなる
 - ・レンタルオフィス、サテライトオフィスになるように。
- (10) 交通・アクセス
- ・複合施設までに足、交通（ぐるっとくん）←本当に必要としている人達のニーズに見合うような本数や停留所の見直し、検討が必要では？
 - ・最寄駅から施設までの交通の便（ピストンバス等）←無料化
- (11) その他
- ・本人が行くこと、必要なこと
 - ・手続き（電子化）
 - ・トイレをきれいに
 - ・公共施設は分散配置がいい

Jテーブル



●テーブルでの主な意見・アイデア

(1) 災害対策・防災活動

- ・防災。地域の自治会により差がある。原市、東大宮が強固。参考に。
- ・避難所として活用
- ・災害の施設が整っているといい。→避難所も（地域の力を発揮）

(2) 地域コミュニティ、自治会活動

- ・防災。地域の自治会により差がある。原市、東大宮が強固。参考に。
- ・災害の施設が整っているといい。→避難所も（地域の力を発揮）

(3) 遊び・余暇を楽しむ

- ・図書館設置が決まっているのならカフェ誘致

(4) 福祉・健康

- ・社会的弱者の方々が利用できる施設があると良い。障害を持った方、市民、色々な方の交流の場があると良い。
- ・中高年向けにキクチ体操などのジムを有料で開設。柔軟、スタイルアップ目的。
- ・社会的弱者へのサービスは小さく集中してしまっている。

(5) 運動・スポーツ

- ・中高年向けにキクチ体操などのジムを有料で開設。柔軟、スタイルアップ目的。

(6) 生涯学習、文化・教育

- ・図書館分館で冊数が少なくてもパソコン検索可能だが、パソコンを使えない人も多い

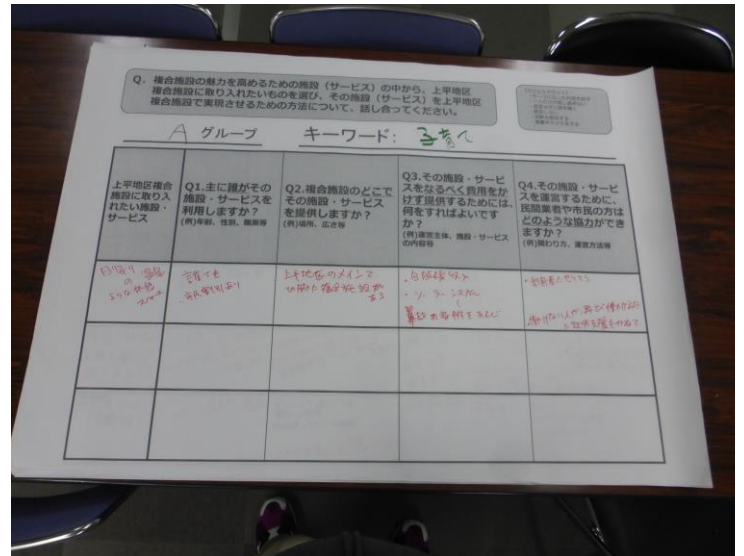
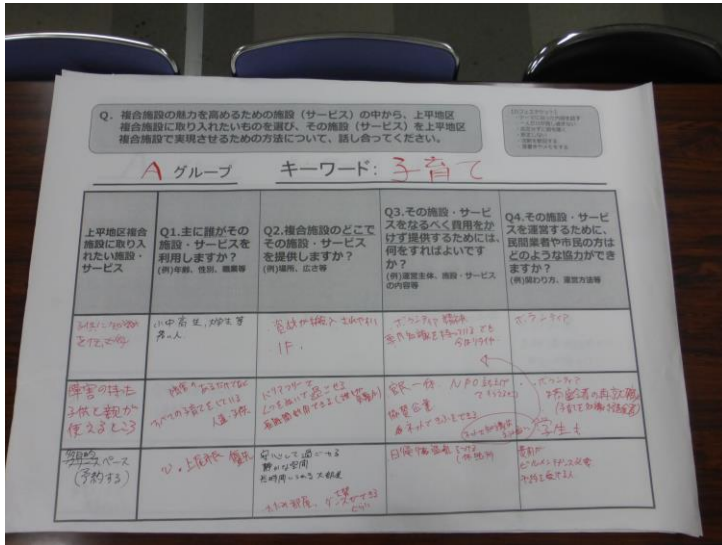
5. 参考資料 (1)第1回市民ワークショップグループワーク結果(テーブル別)

- ・ 専門書や資料がある。これを図書館に寄付して役立てればいいかな。
 - ・ 取得した知識、技術、経験を後進に伝える場があればいい
 - ・ 子ども達の”なぜ”に答えられる又は学習できる施設があればいい。
 - ・ 体験型カルチャー施設にする。(スポーツ、音楽、映画)
 - ・ 青少年・児童の教育を充実する(不登校、障害者等)
 - ・ 古代から昭和までの歴史が学べる施設がほしい。
- (7) 世代間交流
- ・ 社会的弱者の方々が利用できる施設があると良い。障害を持った方、市民、色々な方の交流の場があると良い。
 - ・ 取得した知識、技術、経験を後進に伝える場があればいい。
 - ・ 高齢者向け、子ども向け、障害者。一緒。多世代交流施設。
- (8) 子育て
- ・ 子ども達の”なぜ”に答えられる又は学習できる施設があればいい
- (9) 産業・就労支援
- ・ 図書館設置が決まっているのならカフェ誘致
 - ・ 取得した知識、技術、経験を後進に伝える場があればいい
- (10) 交通・アクセス
- ・ 駅に近い方が利用しやすい←複合施設に市議会を移設し、現市役所を市民スペースとして利用できないか
 - ・ 一般の施設はむしろ点在した方がよい。
 - ・ 交通を整えることは必須。
 - ・ 集中化するとアクセスが…
- (11) その他
- ・ 前市長、前市議、(株)クライズ(旧新埼玉リース)の行為の真相を知りたい!
 - ・ 有識者のみで決めず、必ずこの意見を参照してほしい。→出来レースにしないでほしい。
 - ・ 専門に特化した施設があった方がよいのかな。
 - ・ 少子、高齢化を考え、50年先のニーズを考えて!

(2) 第2回市民ワークショップグループワーク結果(グループ別)

各グループのグループワークの結果は、以下のとおりです。

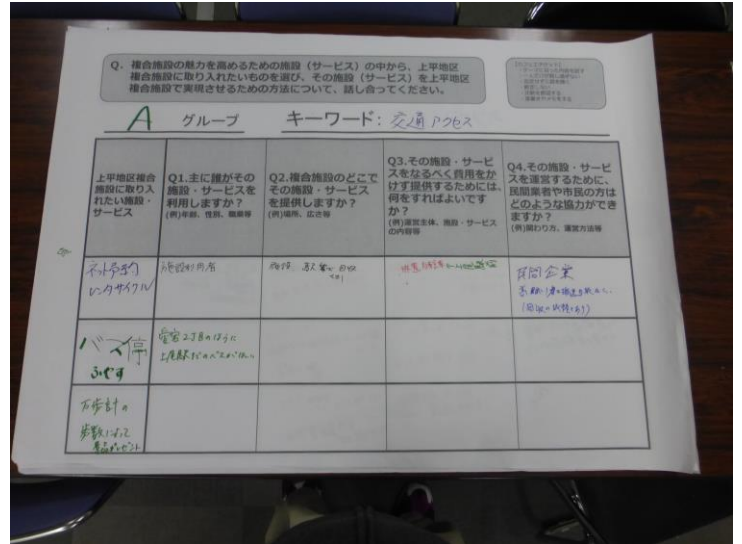
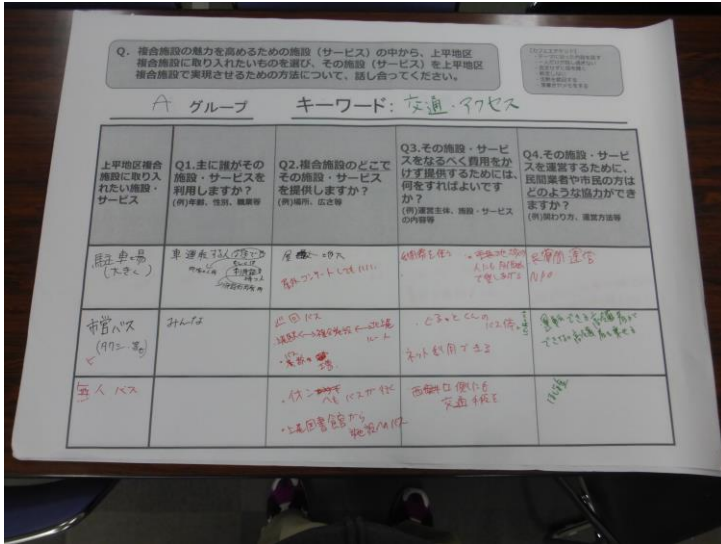
Aグループ



A グループ キーワード: ⑧子育て

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか? (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか? (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか? (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか? (例)関わり方、運営方法等
子どもに知識を伝授	・小・中学生、高校生、大学生等若い人	・資材が搬入されやすい ・1階	・ボランティア精神 ・専門知識を持っている、でも今はリタイア ・ネットで知識は得られない	・ボランティア
障害を持った子どもと親が使えところ	・障害があるだけでなく、すべての子育てをしている人達、子ども	・バリアフリーで靴を脱いで過ごせる ・長時間利用できる(誰もが気軽に)	・官民一体 ・NPOを立ち上げてもらえるところ ・協賛企業 ・ネットで寄付をできる	・ボランティア ・高齢者の再就職(子育ての知識、経験者) ・学生も
多目的スペース(予約する)	・上尾市民優先	・安心して過ごせる静かな空間 ・長時間いられる大部屋 ・畳部屋、大勢ダンスが出来るぐらい	・日帰り温泉をつける(休憩所)	・ビルメンテナンス必要 ・予約を受ける人
日帰り温泉のような休憩スペース	・誰でも ・市民割引あり	・上平地区のメインで、その脇に複合施設がある	・自販機収入 ・ソーラーシステム ・部材の寄附を仰ぐ	・利用者に清掃 ・働けない人が再び働けるように就労支援も兼ねて

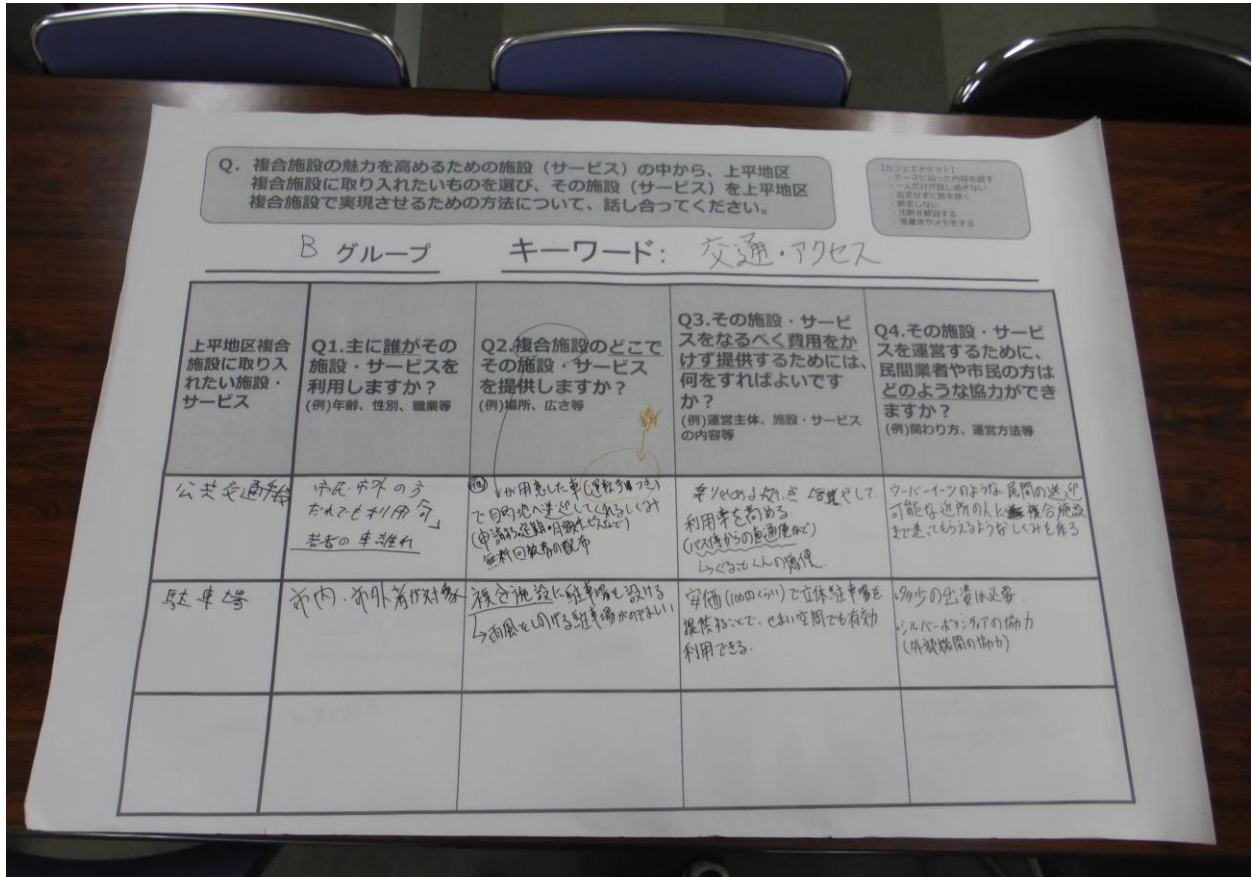
5. 参考資料 (2)第2回市民ワークショップグループワーク結果(グループ別)



A グループ キーワード: **⑩交通・アクセス**

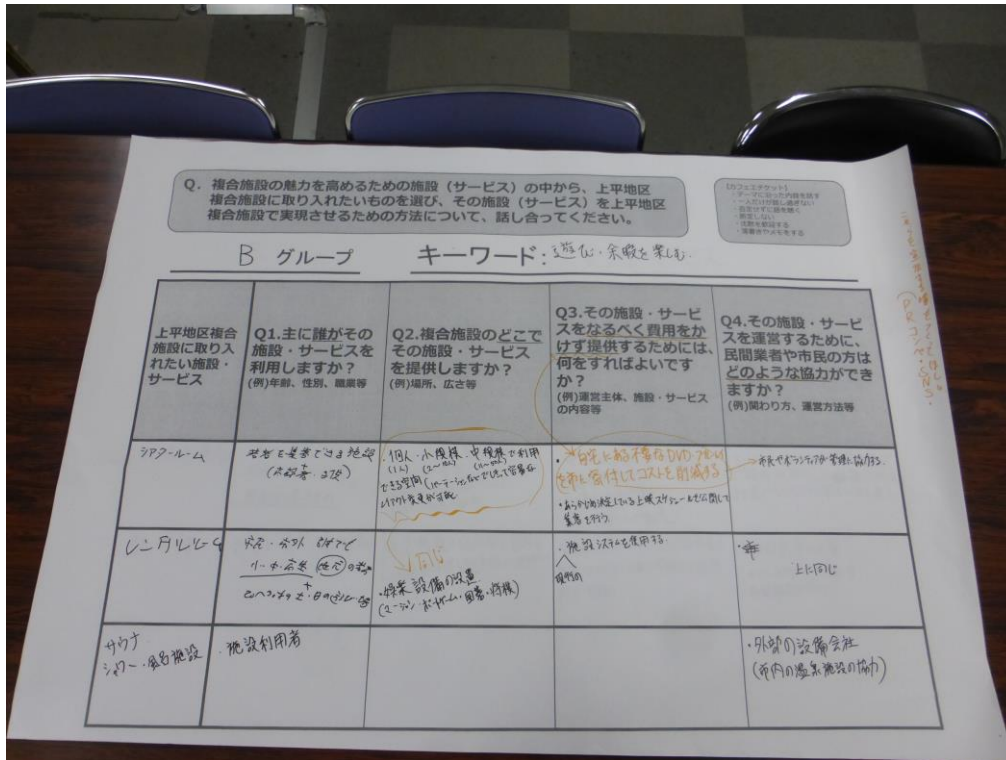
上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか? (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか? (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかせず提供するためには、何をすればよいですか? (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか? (例)関わり方、運営方法等
駐車場(大きく)	・車を運転する人 ・誰でも(地域の人用)、 若しくは利用証を持つ人 (施設利用者用)	・屋上、地下 ・屋上コンサートしてもいい	・利用券を使う ・地域の人にも月極で貸してあげる	・民間運営 ・NPO
市営バス(タクシー等も)	・みんな	・巡回バス ・上尾駅⇄複合施設⇄北上尾ルート ・バス数の増	・ぐるっとくんのバス停 →施設前につくる ・ネット利用できる	・運転できる高齢者ができない高齢者を乗せる
無人バス		・イオンへもバスで行ける ・上尾図書館から施設へのバス	・西口側にも交通手段を	・補助金
ネット予約レンタサイクル	・施設利用者	・施設、駅等で回収	・放置自転車 →上尾駅前	・民間企業 ・高齢者に搬送の委託 (回収の依頼もあり)
バス停を増やす	・愛宕二丁目の方に上尾駅までのバスがほしい			
万歩計の歩数によって景品プレゼント				

Bグループ



B グループ キーワード: ⑩交通・アクセス

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか? (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか? (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか? (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか? (例)関わり方、運営方法等
公共交通手段	・市民、市外の方、誰でも利用「可」 ・若者の車離れ	・複合施設が用意した車(運転手付き)で目的地へ送迎してくれる仕組み(申請する、定期、月額サービスなど) ・無料回数券の配布	・乗り込める拠点を増やして利用率を高める(バス停からの直通便など) →ぐるっとくんの増便	・ウーバーイーツのような民間の送迎可能な近所の人に複合施設まで送ってもらえるような仕組みを作る
駐車場	・市内、市外が対象	・複合施設に駐車場を設ける →風雨をしのげる駐車場が望ましい	・安価(100円位)で立体駐車場を提供することで、狭い空間でも有効利用できる	・多少の出費は必要 ・シルバーボランティアの協力(外部機関の協力)

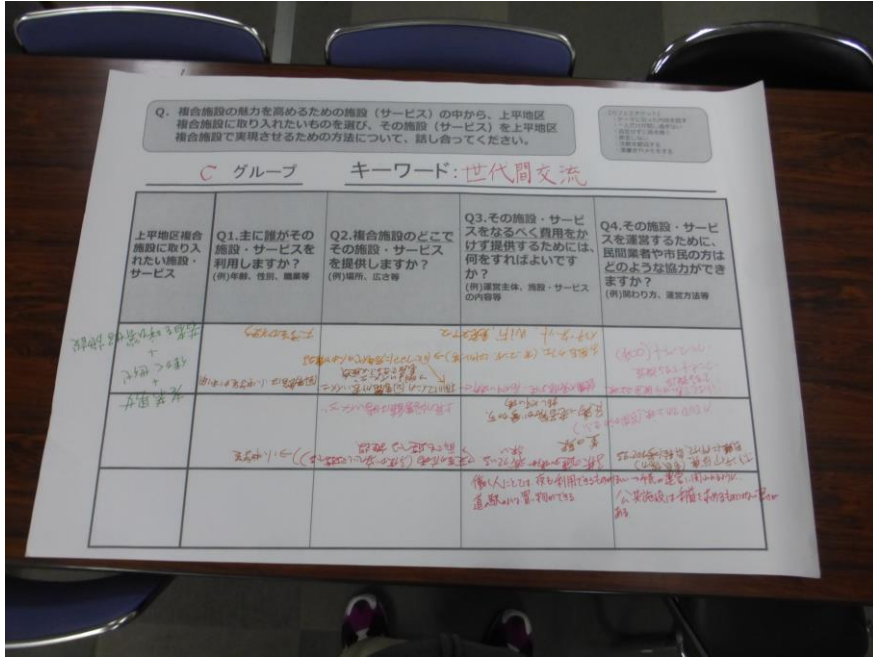


B グループ キーワード: ③遊び・余暇を楽しむ

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方にはどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等
シアタールーム	・若者を集客できる施設 (高齢者、子ども)	・個人(1人)、小規模(2~10人)、中規模(11~50人)で利用できる空間(パーティーなどで仕切って容易なレイアウト変更が可能)	・自宅にある不要なDVD, ブルーレイを市に寄付してコストを削減する ・あらかじめ決定している上映スケジュールを公開して集客を行う	・市民やボランティアが管理に協力する
レンタルルーム	・市民、市外の方、誰でも ・小・中学生、高校生、地元若者、+土日の遊び場	・個人(1人)、小規模(2~10人)、中規模(11~50人)で利用できる空間(パーティーなどで仕切って容易なレイアウト変更が可能) ・娯楽設備の設置(麻雀、ボードゲーム、囲碁、将棋)	・現行の施設システムを使用する	・市民やボランティアが管理に協力する
サウナ、シャワー、風呂施設	・施設利用者			・外部の設備会社(市内の温泉施設の協力)

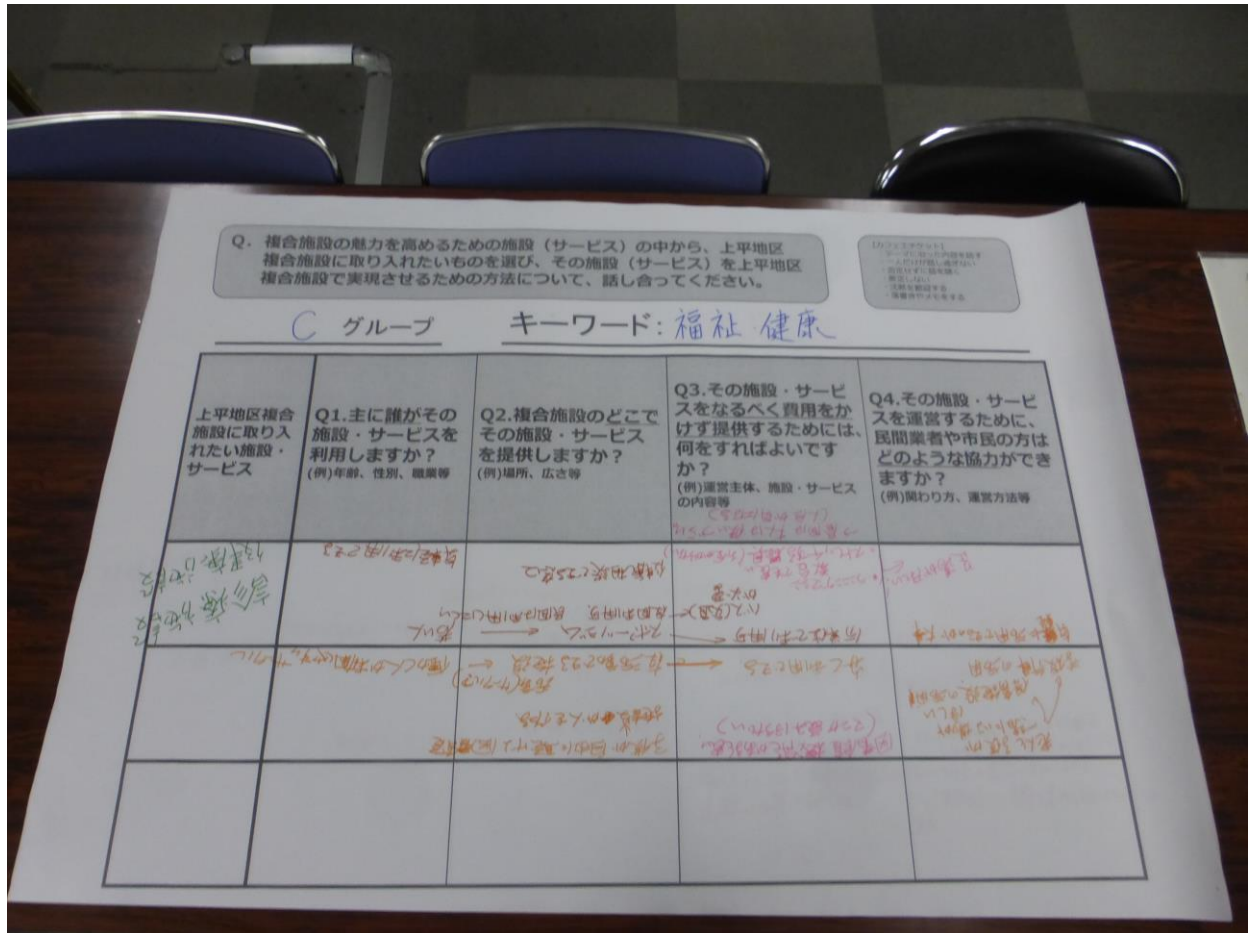
・これらを宣伝する場を作ってほしい(PRコンペ、SNS)

C グループ



C グループ キーワード: ⑦世代間交流

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のごとでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等
老若男女+働く世代+若者を呼び寄せる施設	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館は小・中学生が利用 ・大学生が使う 	<ul style="list-style-type: none"> ・上尾の図書館は暗いイメージ ・桶川マインの図書館が良いイメージ →明るいイメージ、長居できる雰囲気 ・同じフロアに各年代の人が集まる ・芝生の広場(子どもが安心して遊べる) ・雨でも遊べる施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・読書や勉強よりも居やすい場所 ・お風呂カフェ(本、マンガ、レストラン等) ・インターネット、Wi-fi、勉強スペース ・子どもの遊び場が減っている、狭い ・道の駅のような買い物ができる ・足湯 →老若男女が参加可、話しやすい場 ・小さくて良いから映画を上映できる施設 ・コンサート出来る施設 ・フリーマーケット(●●市) ・働く人にとっては、夜も利用できるものがほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・DVDでの上映(民間からの寄附) ・ボランティア募集(市民協力) ・気軽に行けて気軽に参加できる ・市民が運営に関われるように ・公共施設は利益を求めものではない良さがある



C グループ **キーワード: ④福祉・健康**

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等
診療施設 健康施設	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人 ・気軽に利用できる ・働く人が利用しやすいサークル 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツジム ・夜間利用可、民間は利用しにくい ・健康相談できる窓口 ・子どもが自由に騒げる図書館 →施設が人をつくる ・夜活動できる施設 ・活動、サークル? 	<ul style="list-style-type: none"> ・分単位で利用可 ・バス(交通)が必要 ・ランニングマシン、数台でも良い ・ストレッチする器具(お金かからない) →昼間は大人は使いづらい(人目が気になる) ・足湯がほしい! ・図書館機能があると良い(マンガ読み放題) ・安く利用できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・気軽に活用できるのが大事 ・老人と子どもと一緒にいる場がほしい →保育施設の活用、学校行事の活用

Dグループ

Q. 複合施設の魅力を高めるための施設(サービス)の中から、上平地区複合施設に取り入れたいものを選び、その施設(サービス)を上平地区複合施設で実現させるための方法について、話し合ってください。

【カフェチケット】
・テーマに沿った内容を話す
・一人だけ話し過ぎない
・否定せずに話を聞く
・断定しない
・沈黙を歓迎する
・発言後やメモをする

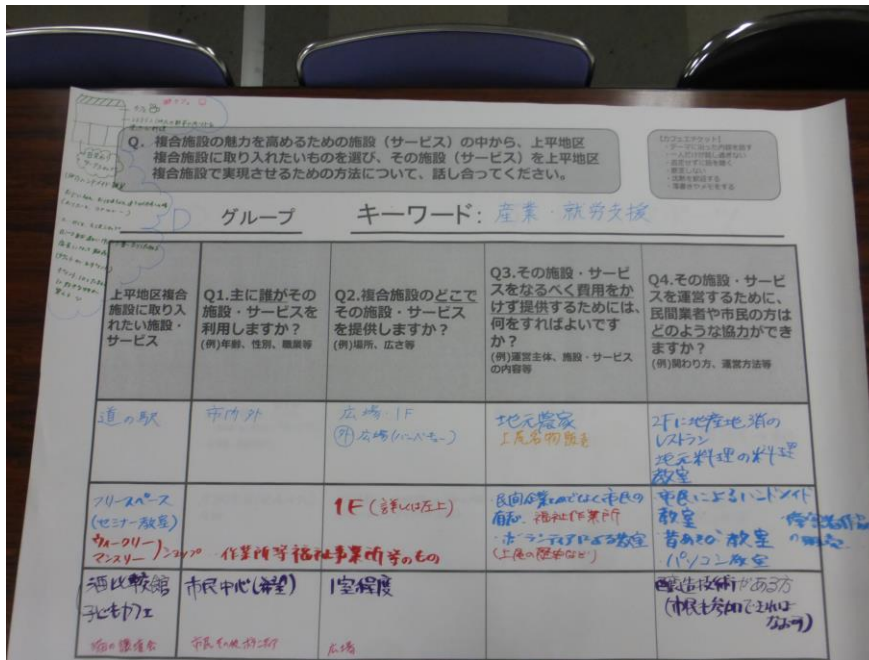
Dグループ キーワード: ⑤ 運動・スポーツ

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか? (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか? (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか? (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか? (例)関わり方、運営方法等
70-1ル	・小供が使える(200円) (18歳未満は100円) 市民100円 ・全年齢(午前中)	・室内70-1ル	親による見守りが基本 本格的なコースでなく 多目的なもの ポイントがもらえる	指導の契約→民間 交流 雑談等→市民
体育館	・多目的利用(地域、サークル) 全年齢	・同じ空間で何種類かのスポーツを同時に (卓球とバレーなど、ネット等で区別)	・ボルタリング ・トランポリン ・ヨガ(朝活など)	・同好会 愛好会の継続的な利用 ・身体を動かしたい人

D グループ

キーワード: ⑤ 運動・スポーツ

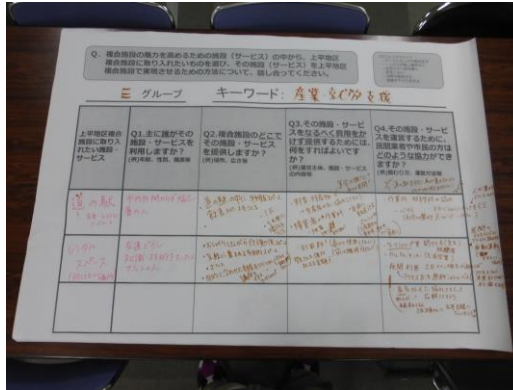
上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか? (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか? (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか? (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか? (例)関わり方、運営方法等
プール	・子どもが使える、騒ぎたい(200円、市民100円)(放課後、特に使えたら) ・全年齢(午前中)	・室内プール	・親による見守りが基本 ・本格的なコースでなく、多目的のようなもの ・ポイントがもらえる	・指導の契約→民間 ・交流、雑談等→市民
体育館	・多目的利用(地域、サークル) ・全年齢	・同じ空間で何種類かのスポーツを同時に (卓球とバレーなど、ネット等で区別)	・ボルタリング ・トランポリン ・ヨガ(朝活など)	・同好会、愛好会の継続的な利用 ・身体を動かしたい人



D グループ **キーワード: ⑨産業・就労支援**

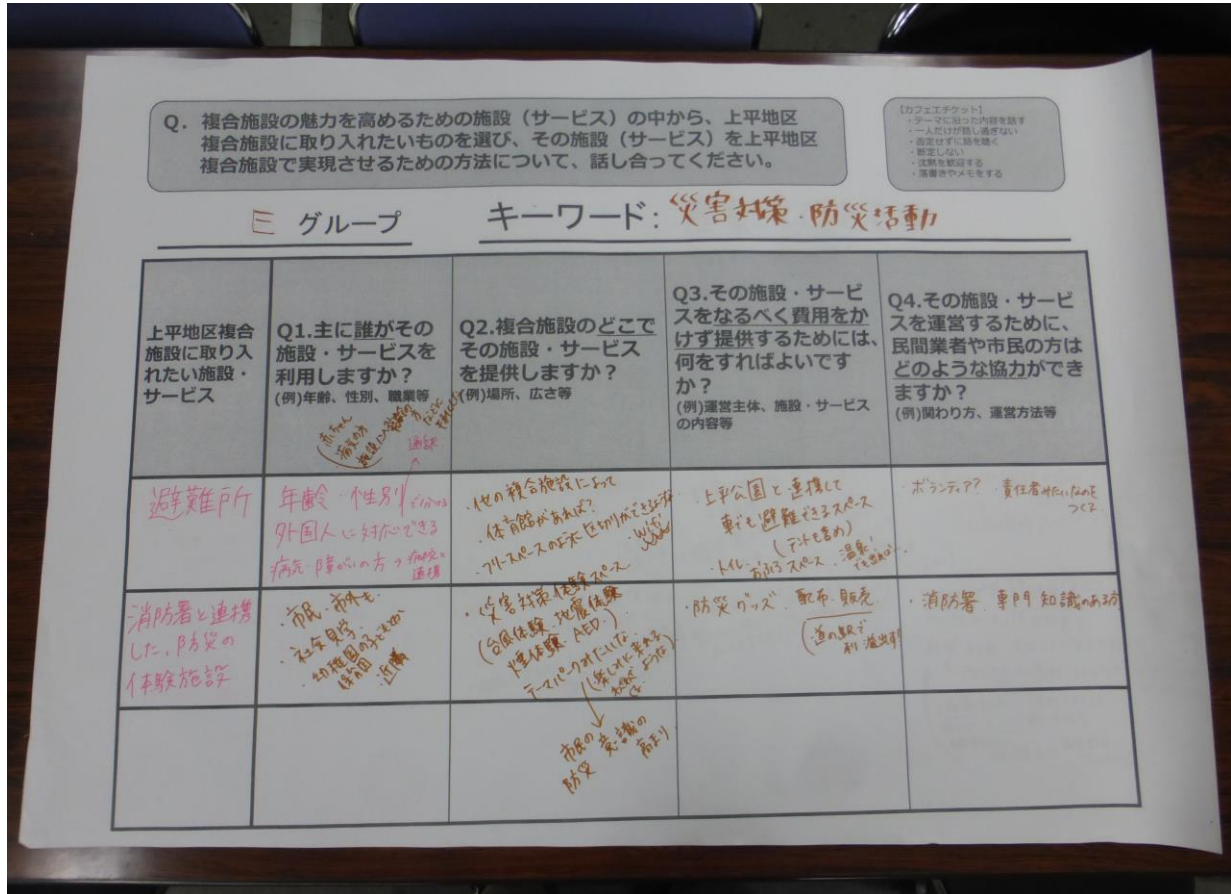
上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか? (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか? (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか? (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか? (例)関わり方、運営方法等
道の駅	・市内外	・広場、1階 ・外の広場(バーベキュー)	・地元農家 ・上尾名物販売	・2階に地産地消のレストラン、カフェ ・地元料理の料理教室
フリースペース (セミナー教室) ウィークリーショップ、 マンスリーショップ (作業所等福祉事業所等のもの)		・1階(日替わりワークショップ) (例)ハンドメイド雑貨、おじいちゃん・おばあちゃん達とのふれあいの場(お手玉、コマ等)、土日は子どもショップ、日頃自分達がつったり書いたりしたものを店長になって販売。 (チケット制&ポイント) ポイント10個たまると1つ好きなものが帰るなど	・民間企業とかではなく市民の有志 ・福祉作業所 ・ボランティアによる教室(上尾の歴史など)	・市民によるハンドメイド教室 ・昔遊び教室 ・パソコン教室 ・障害者作品の販売
酒比較館	・市民中心(希望)	・1室程度		・醸造技術がある方(市民も参加できればなお可)
子どもカフェ				
猫の譲渡会	・市民その他ボランティア	・広場		

E グループ



E グループ キーワード: **⑨産業・就労支援**

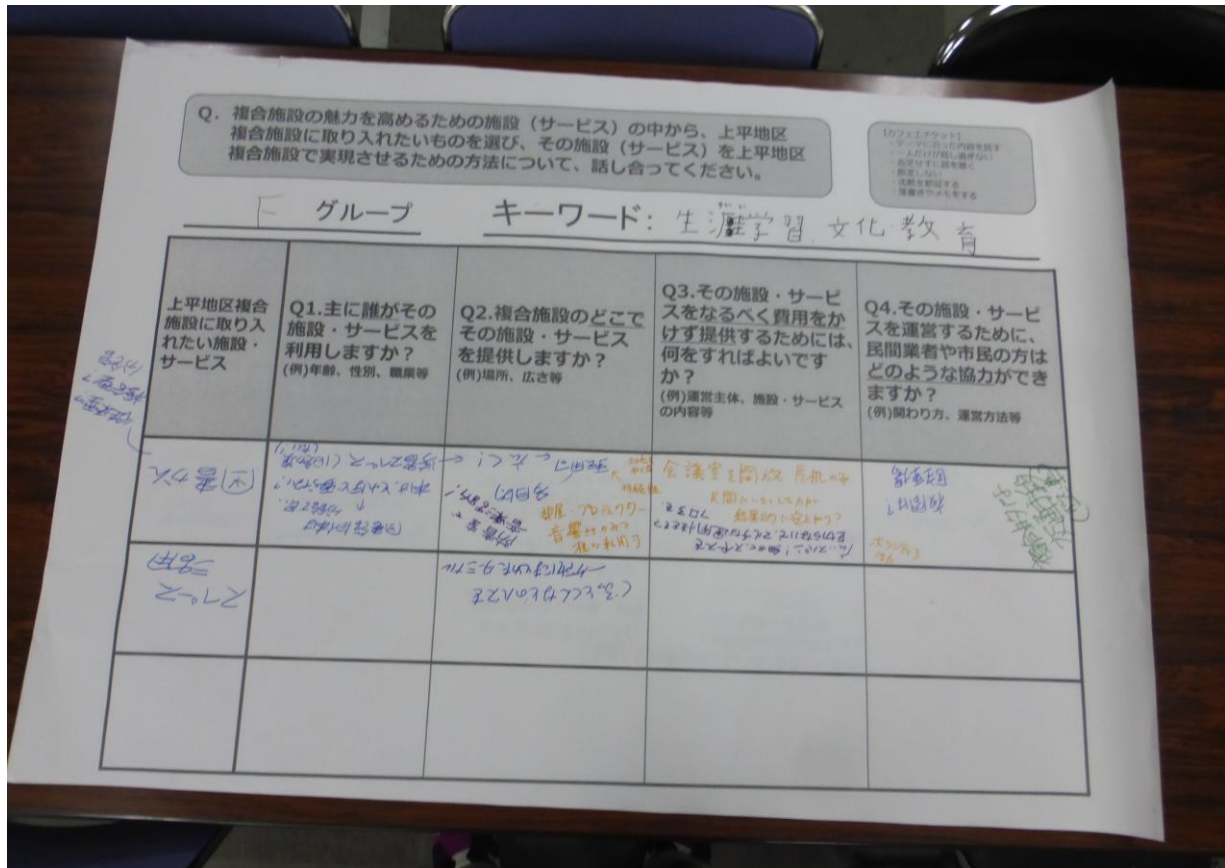
上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等
道の駅 →食堂、レストラン、フードコート	・市内外問わず幅広い層の人	・道の駅の中に物販スペース、飲食スペースを作る ・1階 ・それ用に場所をつくる	・野菜、特産物 →生産者の方に協力してもらおう →運営は誰？どこ？市or民間？ ・障害者の作業所 ・地産地消(キウイ目玉?) ・自由に販売できるマルシェとか(上尾駅の朝市、駅前マルシェを参考に)	・道の駅目的に人が集まるような ・他の地域に負けない! ・作業所、特別支援学校の協力 ・バイト(社会とのつながり) ・スタバとかに入ってもらおう(Wi-Fi、カフェ) →人が集まる、テナント収入
レンタルスペース (何をしてもいい場所)	・友達同士 ・知識、技術を持った人 ・オフィスの人	・おしゃべりしながら出来る勉強スペース ・気軽に集まれる多目的スペース ・オフィス ・目的に合わせた部屋をいくつか(オフィス、調理とか) ・講座も出来る ・ワークショップ	・利用料?(高いと使用しない、安いと維持できない?) ・学生さんも誰でも払える金額で	・ワークショップ等を開ける方(先生)、経験者 ・カルチャーセンター(生涯学習) ・夜間利用、土日メインの目玉があれば →アクセス方法、無料シャトルバス(アクセスとか充実するために利益も出す) ・自動運転!!(テストに協力) →民間のテストなどにどんな協力する ・有名な人に協力してもらってどんどん広報する →例えば?名前が売れている人、上尾出身の人に名誉館長になってもらう!



E グループ **キーワード: ①災害対策・防災活動**

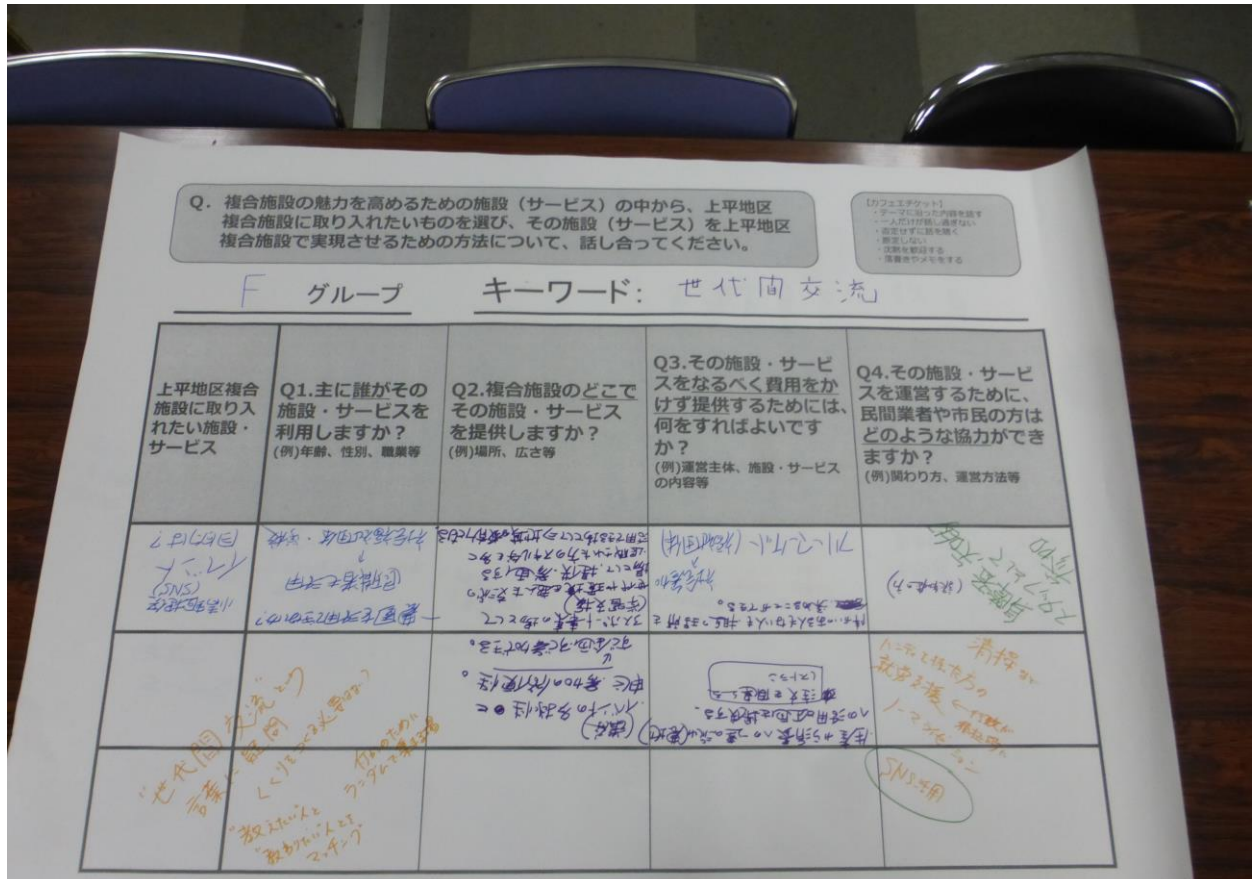
上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等
避難所	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢・性別で分ける ・外国人に対応できる →通訳 ・病氣、障害を持った方 →病院と連携 ・赤ちゃん、病氣の方、施設に入る高齢の方などに特化した 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の複合施設によって ・体育館があれば？ ・フリースペースのように区切りができるようなWi-Fi 	<ul style="list-style-type: none"> ・上平公園と連携して車でも避難できるスペース ・トイレ、お風呂スペース、温泉でもできれば(テントも含め) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア？ ・責任者のようなものをつくる
消防署と連携した防災の体験施設	<ul style="list-style-type: none"> ・市民、市外も ・社会見学 ・幼稚園、保育園の子どもとか ・近隣 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策体験スペース(台風体験、地震体験、煙体験、AED) ・テーマパークみたいな(楽しみに来れるような、わざわざ来る) →市民の防災意識の高まり 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災グッズ、配布、販売(道の駅で利益出す！) 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防署、専門知識のある方

F グループ



F グループ キーワード: ⑥生涯学習、文化・教育

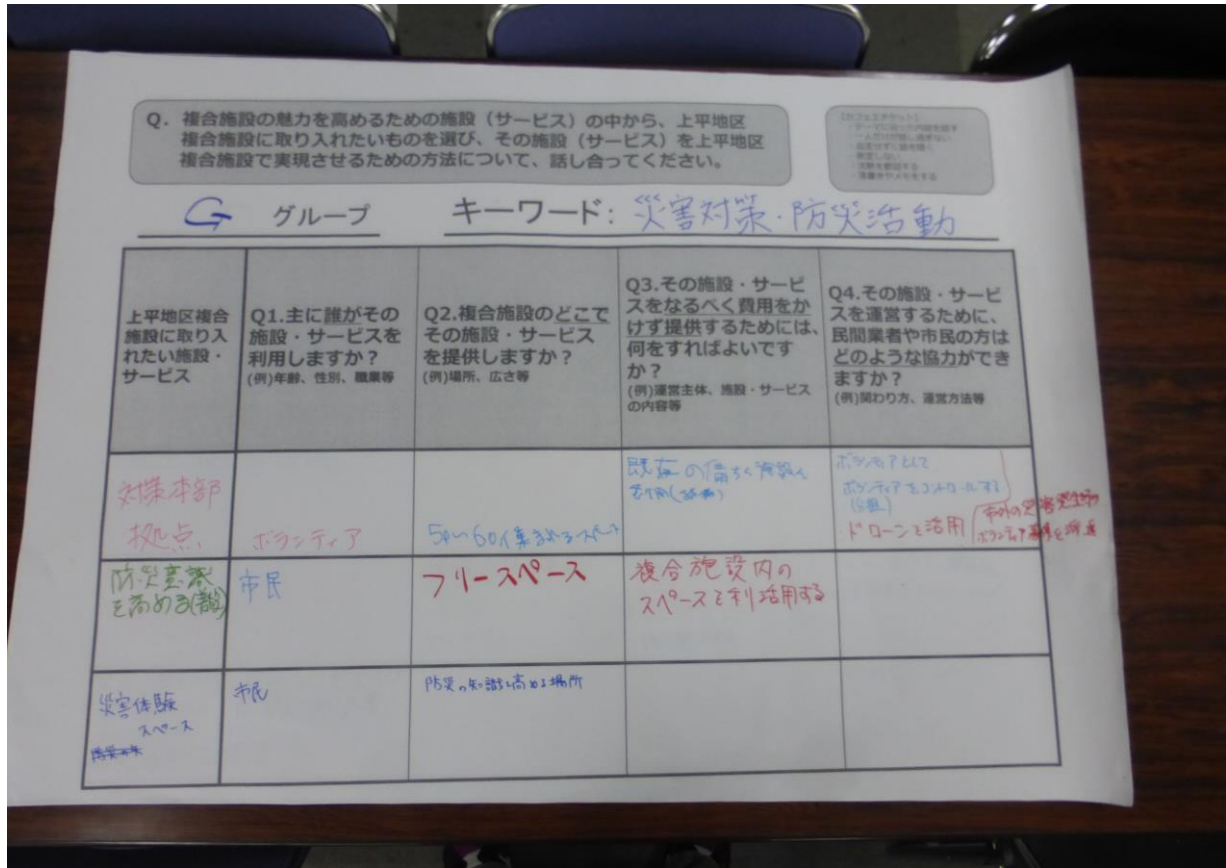
上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか? (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか? (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか? (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか? (例)関わり方、運営方法等
図書館 (従来型? 複合型? 分館)	・本はそれほどいらない? →図書館自体は分館が良い ・学習スペース(1日勉強したい)	・多目的 ・転用可←持続性 ・広く ・防音室で音楽活動 ・部屋、プロジェクター、音響機器のみで転用可 ・土地を確保	・会議室を開放 ・長机のみ ・民間に委託した方が結果的に安上がり? ・広いスパン!細かくスペースを区切らないで、マルチな運用性を持つフロアを	・駐車場 ・夜間は? ・複合的な交通手段(バス、車) ・ボランティア活動
スペース活用		・ぐるっとくん等のバスを一ヶ所にまとめたターミナル		



F グループ キーワード: ⑦世代間交流

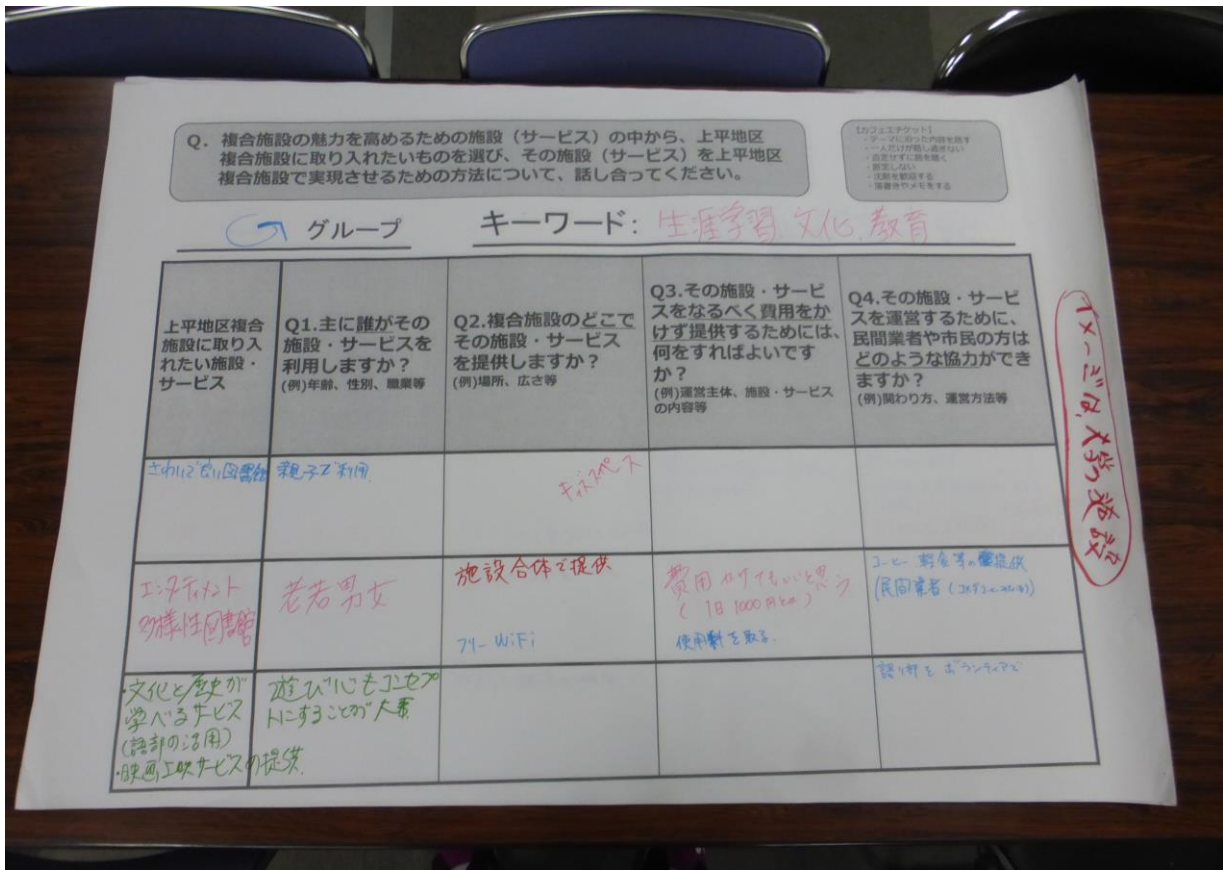
上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等
<p>情報提供 (SNS) イベント 目的は？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉団体、学校 ・退職者も活用 ・「世代間交流」という言葉に疑問。くくりを作る必要はない？ ・“教えたい人”と“教わりたい人”とをマッチング ・何かのためにランダムで集まる場 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスポート事業（学習支援）の場として世代や環境を越えた交流の場として、提供、参画する ・退職された方のスキル等を多く活用できる場として→地域の教育力となる ・イベント（講座）の多様性と申込み、参加の簡便性→すぐ企画、すぐ参加できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・フリーマーケット（福祉団体） →社会参加 ・生産から消費への一連の流れ（農地）への活用と企画を提供する 例：注文を間違えるレストラン ・障害のある人もない人も相互の理解を深める事ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の方、身障者がスタッフとして参加（清掃など） ・ハンディを持った方の就労支援 →行政が積極的に、ノーマライゼーション ・SNS活用

Gグループ



G グループ キーワード: ①災害対策・防災活動

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等
対策本部 拠点	ボランティア	50~60人集まるスペース	既存の備蓄施設を利用(球場)	ボランティアとしてボランティアをコントロールする(分担) ドローンを活用 市外の災害発生時のボランティア募集に派遣
防災意識を高める(普段)	市民	フリースペース	複合施設内のスペースを利活用する	
災害体験スペース	市民	防災の知識を高める場所		

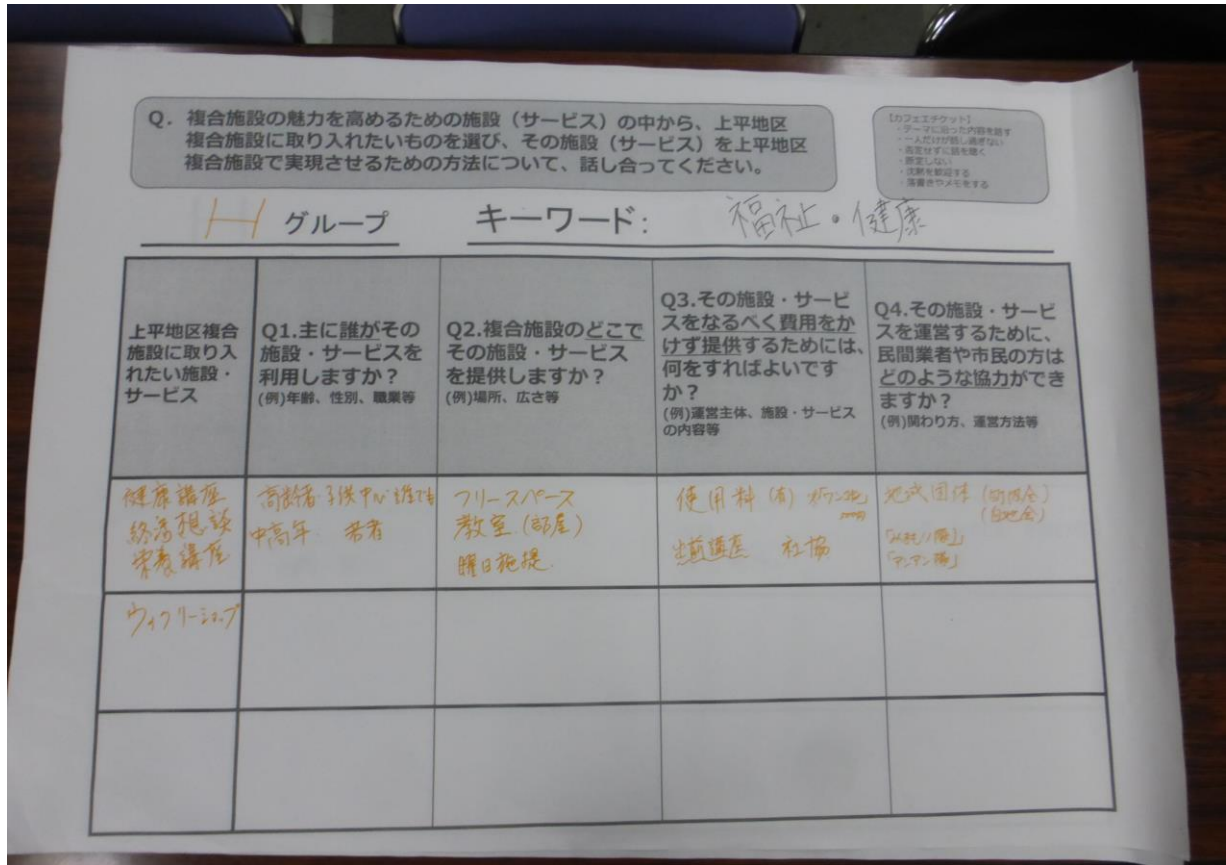


G グループ キーワード: ⑥生涯学習、文化・教育

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか? (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか? (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか? (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか? (例)関わり方、運営方法等
騒いでいい図書館	・親子で利用	・キッズスペース		
エンターテイメント 多様性のある図書館	・老若男女	・施設全体で提供 ・フリー-Wi-Fi	・費用をかけてもいいと思う (1日1,000円とか) ・使用料を取る	・コーヒー、軽食等の提供 (民間業者、コマダ珈琲みたい)
文化と歴史が学べるサービス (語り部の活用) 映画上映サービスの提供	・遊び心もコンセプトにすることが大事			・語り部をボランティアで

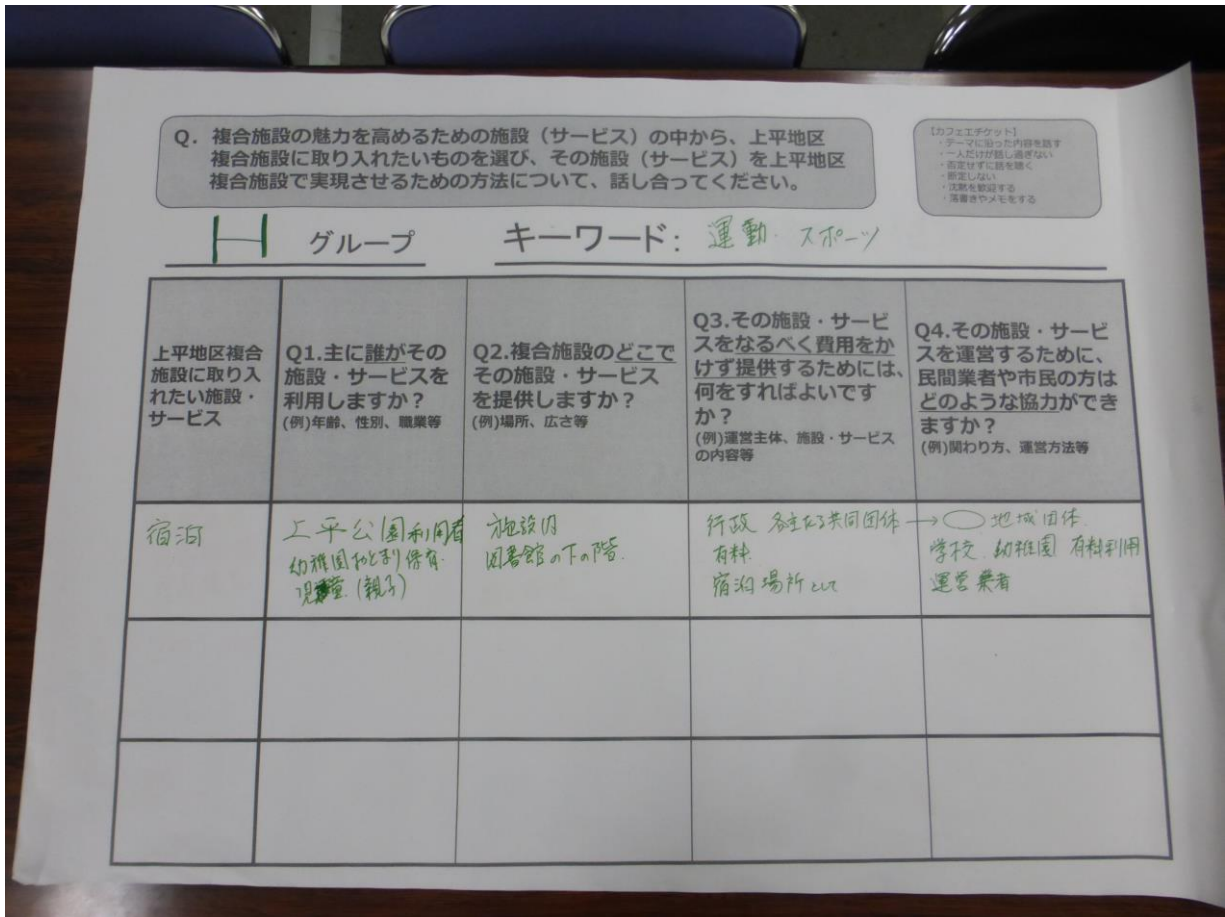
※イメージは大学の施設

Hグループ



H グループ キーワード: **④福祉・健康**

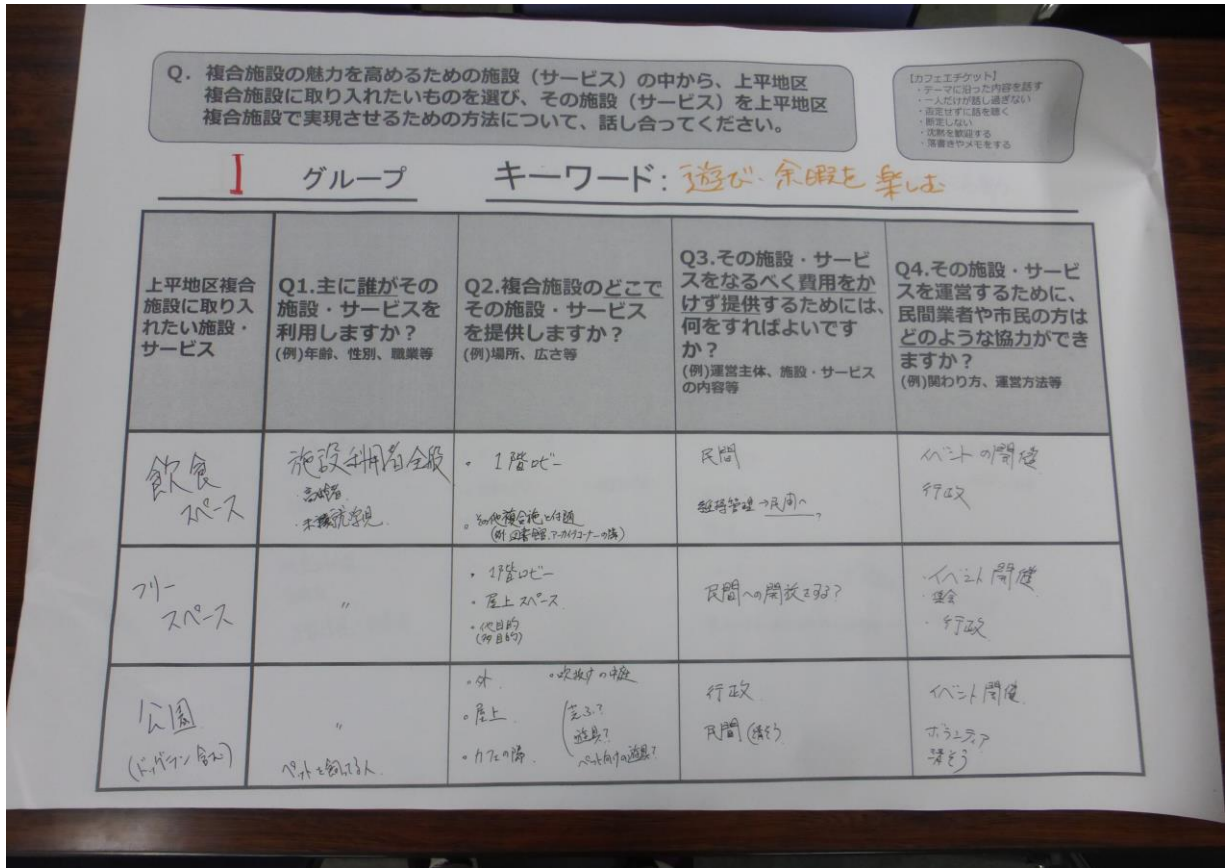
上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等
健康講座 終活相談 栄養講座	・高齢者、子ども中心 ・誰でも ・中高齢、若者	・フリースペース ・教室(部屋) ・曜日指定	・使用料あり ※ワンコイン500円 ・出前講座 ・社協	・地域団体(町内会、自治会) ・みまもり隊、安心安全隊
ウィークリーショップ				



H グループ キーワード: ⑤運動・スポーツ

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか? (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか? (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか? (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方には <u>どのような協力が</u> できますか? (例)関わり方、運営方法等
宿泊	<ul style="list-style-type: none"> 上平公園利用者 幼稚園お泊り保育、児童(親子) 	<ul style="list-style-type: none"> 施設内 図書館の下階 	<ul style="list-style-type: none"> 行政、各主たる共同団体 有料、宿泊場所として 	<ul style="list-style-type: none"> 行政、各主たる共同団体、地域団体 学校、幼稚園、有料利用 運営業者

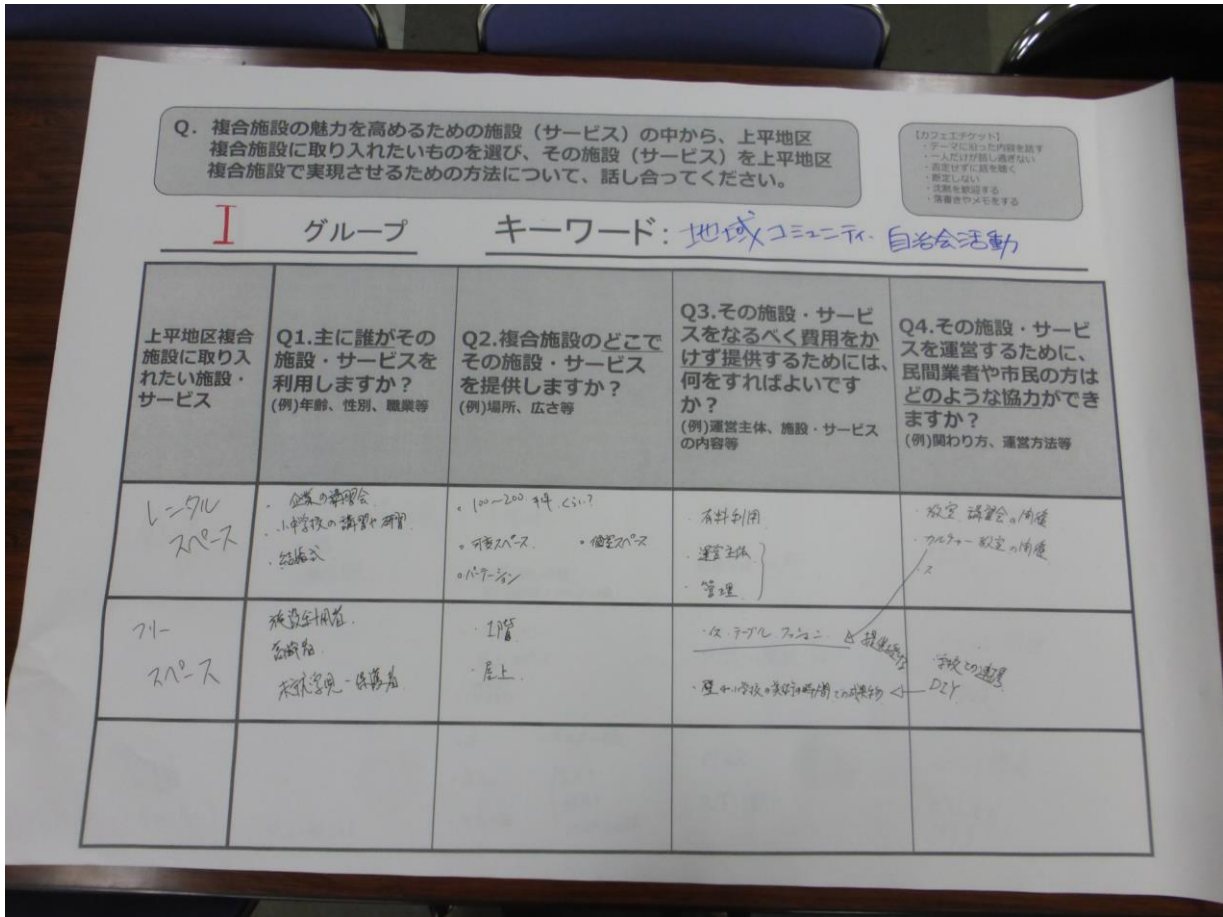
Iグループ



I グループ

キーワード: ③遊び・余暇を楽しむ

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか? (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか? (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか? (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか? (例)関わり方、運営方法等
飲食スペース	・施設利用者全般 ・高齢者 ・未就学児	・1階ロビー ・その他複合施設と付随 (例、図書館、アーカイブコーナーの隣)	・民間 ・維持管理→民間へ?	・イベントの開催 ・行政
フリースペース	・施設利用者全般 ・高齢者 ・未就学児	・1階ロビー ・屋上スペース ・他目的(多目的)	・民間への開放をする?	・イベントの開催 ・行政 ・集会
公園(ドッグラン含む)	・施設利用者全般 ・高齢者 ・未就学児 ・ペットを飼っている人	・外 ・屋上 ・カフェの隣 ・吹き抜けの中庭 ・芝生?遊具?ペット向けの遊具?	・行政 ・民間(清掃)	・イベントの開催 ・ボランティア清掃

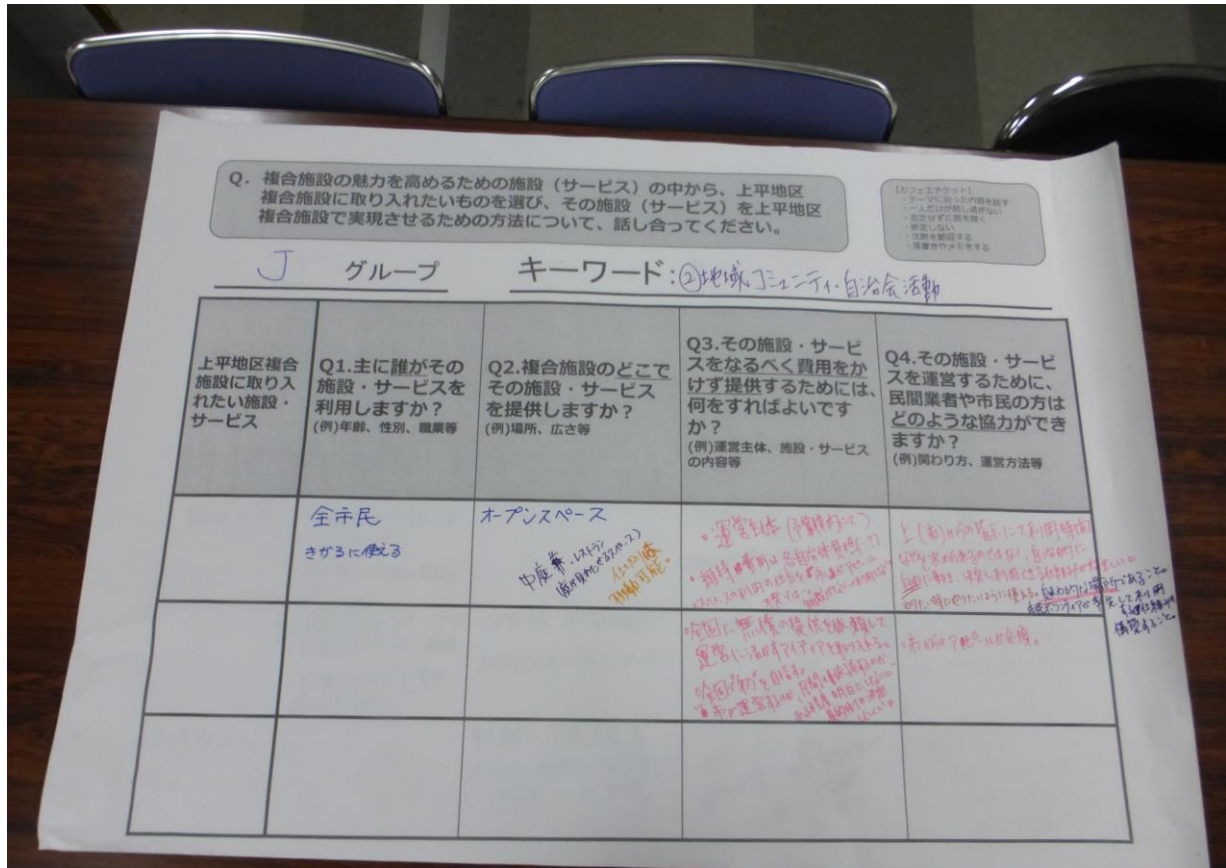


I グループ

キーワード: ②地域コミュニティ、自治会活動

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか? (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか? (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか? (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか? (例)関わり方、運営方法等
レンタルスペース	<ul style="list-style-type: none"> 企業の講習会 小中学校の講習や研修 結婚式 	<ul style="list-style-type: none"> 100~200坪くらい? 可変スペース 個室スペース パーティション 	<ul style="list-style-type: none"> 有料使用 運営主体 管理 	<ul style="list-style-type: none"> 教室、講習会の開催 カルチャー教室の開催
フリースペース	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用者 高齢者 未就学児、保護者 	<ul style="list-style-type: none"> 1階 屋上 	<ul style="list-style-type: none"> イス、テーブル、クッション (提供を受ける) 壁 (小学校の美術の時間での成果物) 	<ul style="list-style-type: none"> 学校との連携 DIY

Jグループ



J グループ

キーワード: ②地域コミュニティ、自治会活動

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか？ (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか？ (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかけず提供するためには、何をすればよいですか？ (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか？ (例)関わり方、運営方法等
オープンスペース	<ul style="list-style-type: none"> ・全市民 ・気軽に使える 	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンスペース ・中庭兼レストラン(庭が見渡せるスペース) ・仕切りは移動可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営主体(予算枠内にて) ・維持費用は各自治体負担(?) ・スペースの利用の仕方を「市」がアピール不足では... ・知識がない→利用しない ・全国に無償の提供を依頼して、運営に活かすアイデアを取り入れる ・全国“初”を目指す ・市が運営するのか、民間が委託するのか、ある程度明確にしないと具体例が決定しにくい 	<ul style="list-style-type: none"> ・上(市)からの指示にて利用時間を決められるのではなく、自治的に自由に動き、決定し、利用できる仕組みが好ましい ・やりたい時にやりたいように使える ・魅力的な場所であること ・市民ボランティアが率先して利用する仕組みを構築すること ・市からのアピールが必須

5. 参考資料 (2)第2回市民ワークショップグループワーク結果(グループ別)

Q. 複合施設の魅力を高めるための施設(サービス)の中から、上平地区複合施設に取り入れたいものを選び、その施設(サービス)を上平地区複合施設で実現させるための方法について、話し合ってください。

【ワークショップ】
 ・グループごとに役割を分担する
 ・一人ひとりが話し合いに参加する
 ・意見が対立しても構わない
 ・時間を厳守する
 ・議事録やメモを取る

I グループ キーワード: ⑧子育て

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか? (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか? (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかせず提供するためには、何をすればよいですか? (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか? (例)関わり方、運営方法等
青少年センター	問題を抱えた子ども～大人(ニート) 給食費を払えない家庭が多い		今ある施設は古い 子どもを低料金で預かり、ママさん達がストレス解消に使用できる時間を提供できる	こども食堂 既存のサポートシステムを利用し、青少年のために作る施設を作る。
子育てする人がリラックスできるスペース、施設	学業サポート(学生、ボランティア活用)	保育所付帯施設 子どもが騒げるスペース	使用されていない施設活用 上尾市が現在抱えている問題点をオープンにし、どう修正するか、意見を問うべき。	青少年センターと保育所の併設 青少年の方々が保育所へボランティアしてみる
ドッグラン		動物に触れあえる 現在ある施設の内容を明示し、使える施設を知る	「かたち」があっても中身がなければ意味がない。「公務員」と「民間企業」の違いでもある	建物を「作りっぱなし」ではなく、その後の運用、仕組みに重点を置き、かつ有効に市民に展開していく市の体制構築が大切

J グループ キーワード: ⑧子育て

上平地区複合施設に取り入れたい施設・サービス	Q1.主に誰がその施設・サービスを利用しますか? (例)年齢、性別、職業等	Q2.複合施設のどこでその施設・サービスを提供しますか? (例)場所、広さ等	Q3.その施設・サービスをなるべく費用をかせず提供するためには、何をすればよいですか? (例)運営主体、施設・サービスの内容等	Q4.その施設・サービスを運営するために、民間業者や市民の方はどのような協力ができますか? (例)関わり方、運営方法等
青少年センター	・問題を抱えた子ども～大人(ニート) ・給食費を払えない家庭が多い		・今ある施設は古い ・子どもを低料金で預かり、ママさん達がストレス解消に使用できる時間を提供できる	・こども食堂 ・既存のサポートシステムを利用し、青少年のために作る施設を作る。
子育てする人がリラックスできるスペース、施設	・学業サポート(学生、ボランティア活用)	・保育所付帯施設 ・子どもが騒げるスペース	・使用されていない施設活用 ・上尾市が現在抱えている問題点をオープンにし、どう修正するか、意見を問うべき。	・青少年センターと保育所の併設 ・青少年の方々が保育所へボランティアしてみる
ドッグラン		・動物に触れあえる ・現在ある施設の内容を明示し、使える施設を知る	・「かたち」があっても中身がなければ意味がない。「公務員」と「民間企業」の違いでもある	・建物を「作りっぱなし」ではなく、その後の運用、仕組みに重点を置き、かつ有効に市民に展開していく市の体制構築が大切

(3) 上平地区複合施設に関する市民アンケート調査票

上平地区複合施設に関する市民アンケート調査票

アンケート調査実施要領

【ご回答にあたってのお願い】

- ①このアンケート調査は、5月に実施した「上平地区複合施設に関する市民アンケート調査票」を基にしたものです。市民ワークショップでの検討の参考とするため、ご協力をお願いいたします。
- ②今回のアンケート調査では、**上平地区の土地**（上尾市大字西門前 580-1 外 10 筆、敷地面積約 7,200 m²：下図参照）に**新たに建設する施設**についてお伺いします。
- ③新たな施設については、**1つの建物の中に2つ以上の施設の機能を組み合わせた施設**（以下「**上平地区複合施設**」という。）とすることとしています。
- ④ご回答は、**調査票をお送りした宛名のご本人**にお願いいたします。
- ⑤ご回答にあたっては、ボールペンなど消えにくい筆記用具で記入してください。
- ⑥ご回答後の調査票は**市民ワークショップ当日ご持参**ください。

【お問合せ先】

上尾市 行政経営部 施設課 施設マネジメント担当 池田
 電話 048-775-5115（平日 8:30~17:15）
 F A X 048-775-9819
 M A I L s58000@city.ageo.lg.jp

【参考】上平地区複合施設建設予定地



I. 複合施設の候補について

上平地区複合施設は、地域性や施設の機能性を考慮し、下に掲げる13の候補施設の中から複合化する施設の絞り込みを行うこととしています。

◎上平地区複合施設 候補施設一覧

施設類型	施設名
1. 保育施設	①しらこぼと保育所
	②上平保育所
2. 児童施設	③青少年センター (青少年の健全な育成を図るための施設)
	④少年愛護センター (少年の健全な育成や非行の防止など少年対策の総合的な推進を図るための施設)
3. 保健・福祉施設	⑤総合福祉センター (上尾市社会福祉協議会)
	⑥障害者福祉サービス事務所かしの木園 (在宅の心身障害者の自立と社会経済活動への参加の促進を図るための施設)
	⑦身体障害者福祉センターふれあいハウス (身体障害者の機能訓練や創作的活動を行い、地域生活を支援する施設)
	⑧老人福祉センターことぶき荘 (高齢者の健康増進や教養の向上のための施設)
4. 行政施設	⑨上平支所
5. 文化・社会教育施設	⑩原市資料室 (上尾市や関係する自治体の文化財関係刊行物などを保存するための施設)
	⑪文化財収蔵庫 (民具や市指定有形民俗文化財、埋蔵文化財の出土品などを保存するための施設)
	⑫上平公民館図書室
6. その他の施設	⑬上平防犯連絡所 (防犯に関する活動を行うための施設)

【問1】

あなたが上平地区複合施設の候補として望ましいと思うものは次のうちどれですか。2ページに掲げた施設候補を参考に次の中から選んで、番号を記入してください。(2つまで)

- | | | |
|--------------|--------------|------------|
| 1. 保育施設 | 2. 児童施設 | 3. 保健・福祉施設 |
| 4. 行政施設(支所等) | 5. 文化・社会教育施設 | 6. その他の施設 |

→

【問2】

あなたが問1で上平地区複合施設の候補を選んだ理由として、最も近い考え方は次のうちどれですか。次の中から選んで、番号を記入してください。

- | |
|------------------------|
| 1. 上尾市にとって必要な施設である |
| 2. 上平地区にとって必要な施設である |
| 3. 複合化した方が便利になる施設である |
| 4. 類似した機能であり集約できる施設である |
| 5. 自分が利用している(したい)施設である |
| 6. その他(具体的に: _____) |

→

その施設を選んだ理由を
記入してください

Ⅱ. 公共施設マネジメントへの関心について

上尾市の保有する公共施設等の多くは、現在では老朽化が進み、近い将来に建て替え(更新)時期を迎えると見込まれています。

そこで、上尾市では、「公共施設マネジメント」(7ページ欄外(※)参照)を推進し、新規整備は抑制し、複合化や多機能化により総量を縮減し、持続可能な公共施設等の維持を実現することを目指しています。

【問3】

今後、公共施設等の建て替え(更新)が必要な場合、あなたが適正だと思う公共施設の規模は、次のうちどれですか。あなたの考えに近いものを選んでください。(1つだけに○)

- | |
|---------------------------|
| 1. 可能な限り規模を拡充した施設にする |
| 2. 建て替え(更新)する前と同じ規模の施設にする |
| 3. 可能な限り規模を縮小した施設にする |
| 4. その他(具体的に: _____) |

(次のページに続きます)

Ⅲ. 複合施設に取り入れる市民サービスについて

【問4】

複合化する施設の種類にかかわらず、上平地区複合施設のロビーやホールなどの共有空間を利用して行った方がよいと思う市民サービスは次のうちどれですか。あなたの考えに近いものを選んでください。(1つだけに○)

1. 災害対策や防災活動に関する機能
2. 会議の場やコミュニティ活動等の交流の場として利用できる機能 (イス・机のある自由な空間など)
3. 余暇を利用して遊びや楽しみを提供する機能 (イベントや展示会を開催できる空間など)
4. 健康づくりに関する機能
5. 運動やスポーツを楽しめる機能
6. 生涯学習を楽しめる機能
7. 子どもの遊び場や、親子のふれあいの場として利用できる機能
8. ほかに必要な機能はない
9. その他 (具体的に：)

(次のページに続きます)

Ⅳ. ご自身のことについて

あなたご自身のことについてご記入ください。(選択式の場合は1つずつに○)

氏 名	
住 所	
電 話 番 号	
メールアドレス (任 意)	
性 別	1. 男性 2. 女性
年 齢 (5月1日現在)	1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳以上
職 業	1. 勤め人(会社員・公務員など) 2. 会社・団体の役員 3. 自営業(商工業・サービス業) 4. 農業(主として) 5. パート・アルバイト 6. 家事専従(主婦・主夫など) 7. 学生 8. 無職 9. その他(具体的に:)
通 勤 ・ 通 学 先	1. 上尾市内 2. その他埼玉県内 3. 埼玉県外 4. 通勤・通学していない
居 住 地 区	1. 上尾地区 2. 平方地区 3. 原市地区 4. 大石地区 5. 上平地区 6. 大谷地区 7. 原市団地 8. 尾山台団地 9. 西上尾第一団地 10. 西上尾第二団地

(次のページに続きます)

☆ 公共施設マネジメント（7ページ欄外(※)参照）を効果的に進めるためのアイデアなどがありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

お手数ですが、市民ワークショップ当日にご持参くださいますようお願いいたします。

(参考) 上平地区複合施設について

①上尾市上平地区複合施設検討委員会とは

【委員構成】10人以内

- ・ 識見を有する者 4人以内
- ・ 広く市政に関し知識又は経験を有する市民 6人以内

【審議事項】検討委員会では、大きく以下の2点について審議。

- ☞ **施設の機能**に関すること。(複合化する施設の機能、サービスの検討)
- ☞ **施設の基本構想**に関すること。(基本構想の作成)
 - ・ 複合化する施設の候補の絞り込みは、**地域の特性**や**施設の必要性**、**建設・維持管理にかかる費用の妥当性**などを考慮する。
 - ・ 審議にあたっては、アンケート調査やワークショップ、パブリックコメントなど**市民の皆さまのご意見**を伺いながら検討する。

②上尾市上平地区複合施設検討委員会設立までの経緯

年	内容
平成23年～	上尾市における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための計画である『第5次上尾市総合計画』の中で「 (仮称)新中央図書館(第二図書館) 」の建設を課題として抽出
平成26年～	課題解決のため、以下の内容で「新図書館複合施設整備事業」を開始 <ul style="list-style-type: none"> ☞ 上平地区の土地(1ページ：【参考】上平地区複合施設建設予定地参照)を候補地とする。 ☞ 新図書館複合施設は、図書館本館、青少年センター等の施設を機能移転した複合施設とする。 ☞ 新図書館複合施設に図書館本館機能を移転し、現図書館本館は分館とする。
平成29年11月	当時の市長・議長が逮捕・辞職したことにより、新図書館複合施設整備事業は 一時中止
平成29年12月	現市長が就任
平成30年6月	市長が以下の方針に沿って、新図書館複合施設整備事業を 見直しする判断を表明 <ul style="list-style-type: none"> ☞ 工事再開でもなく、中止でもなく、現在の計画を見直しする。 ☞ 上平の土地は、地域の特性や公共施設マネジメント(※)を踏まえた上で、図書館分館機能を含む複合施設(上平地区複合施設)として、市民の皆さまに喜んでいただけるような施設を検討する。 ☞ 図書館の本館の位置は、当面現在のままとする。
平成31年3月	計画の見直しについて「上尾市上平地区複合施設検討委員会」を設置し、審議していくことを決定

(※)公共施設マネジメント…経営的な視点に立って市の公共施設全体の質・量の適正化を図り、**公共施設を安心・安全で持続的に維持するための取り組み**。40年間(平成28～令和37年度)で公共建築物の更新等の費用を35%削減することが目標。

(4) 第1回市民ワークショップ事前アンケート調査票

事前アンケート (第1回 上平地区複合施設に関する市民ワークショップ)

※市民ワークショップが始まるまでに、もれなくご記入ください

【お名前】 _____

Q 1. 今回、市民ワークショップへの参加を決めた理由は何ですか。

あてはまるもの、すべてに○をつけてください。

1. 討議テーマ (上平地区複合施設) に興味があったから
2. 自分の意見が上平地区複合施設に活用されるかもしれないから
3. 市からの招待状が届いたから
4. 参加できる日程だったから
5. 会場が近かったから
6. 参加者を無作為抽出で選んでいるから
7. 参加者にはアppealingグッズ等のプレゼントがあるから
8. その他 (_____)

Q 2. 次の (1) ~ (7) について、現在、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んで○をつけてください。

		非常に思う	ややそう思う	どちらともいえない	そう思わない あまり	まったく そう思わない
(1)	わたしは自分の住んでいるまちを誇りに思う	5	4	3	2	1
(2)	今後も上尾市に住み続けたい	5	4	3	2	1
(3)	市民が参加することで、市政や政策が良くなると思う	5	4	3	2	1
(4)	まちづくりは行政や専門家などにまかせてしまうのではなく、市民が主体的に参加することが大切である	5	4	3	2	1
(5)	自分の意見や考えにこだわらず、柔軟に意見を修正したり、考えを深めたりすることが大切である	5	4	3	2	1
(6)	社会課題の解決には、さまざまな立場の人々と折り合いをつけながら、協力し合うことが大切である	5	4	3	2	1
(7)	自分とは異なる意見や価値観を持った人々を排除したりするのではなく、そうした人々に対する配慮が大切である	5	4	3	2	1

(5) 第1回市民ワークショップ事後アンケート調査票

事後アンケート (第1回 上平地区複合施設に関する市民ワークショップ)

※市民ワークショップの終了後に必ずご記入ください

【お名前】 _____

Q1. 本日のワークショップを終えた現在、あなたが上平地区複合施設の候補として望ましいと思うものは次のうちどれですか。次の中から選んで、番号を2つまで記入してください。

1. 保育施設	2. 児童施設	3. 保健・福祉施設	→ <input type="text"/> <input type="text"/>
4. 行政施設 (支所等)	5. 文化・社会教育施設		
6. その他の施設 (_____)			

Q2. Q1で上平地区複合施設の候補を選んだ理由として、最も近い考え方は次のうちどれですか。次の中から選んで、番号を記入してください。

1. 上尾市にとって必要な施設である	→ <input type="text"/> <input type="text"/>
2. 上平地区にとって必要な施設である	
3. 複合化した方が便利になる施設である	
4. 類似した機能であり集約できる施設である	
5. 自分が利用している (したい) 施設である	
6. その他 (具体的に _____)	

その施設を選んだ理由を記入してください

Q3. 次の(1)～(17)について、本日のワークショップを終えた現在、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んで○をつけてください。

		非常に思う	ややそう思う	いえない	どちらとも	そう思わない	あまり	そう思わない	まったく
(1)	まちづくりは行政や専門家などにまかせてしまうのではなく、市民が主体的に参加することが大切である	5	4	3	2	1			
(2)	自分の意見や考えにこだわらず、柔軟に意見を修正したり、考えを深めたりすることが大切である	5	4	3	2	1			
(3)	社会課題の解決には、さまざまな立場の人々と折り合いをつけながら、協力し合うことが大切である	5	4	3	2	1			
(4)	自分とは異なる意見や価値観を持った人々を排除したりするのではなく、そうした人々に対する配慮が大切である	5	4	3	2	1			

事後アンケート (第1回 上平地区複合施設に関する市民ワークショップ)

		非常に思う	ややそう思う	いえない どちらとも	あまり そう思わない	まったく そう思わない
(5)	自分が普段使用しない種類の公共施設に対する理解を深めることができた	5	4	3	2	1
(6)	公共施設は地域やコミュニティと密接に関連していることがわかった	5	4	3	2	1
(7)	公共施設の活用や運営についても市民が主体的に関与したほうがよい	5	4	3	2	1
(8)	上平地区複合施設検討の経緯について、事務局からの説明は理解できた	5	4	3	2	1
(9)	本日のワークショップは楽しかった	5	4	3	2	1
(10)	本日のワークショップは発言しやすかった	5	4	3	2	1
(11)	本日のワークショップの話し合う時間は短かった	5	4	3	2	1
(12)	同じ世代の参加者とのコミュニケーションについて、自分の意見を伝えることができた	5	4	3	2	1
(13)	異なる世代の参加者とのコミュニケーションについて、自分の意見を伝えることができた	5	4	3	2	1
(14)	同じ世代の参加者とのコミュニケーションについて、相手の意見を理解できた	5	4	3	2	1
(15)	異なる世代の参加者とのコミュニケーションについて、相手の意見を理解できた	5	4	3	2	1
(16)	同じ世代の参加者とのコミュニケーションでは、自分と相手の考え方の違いが大きかった	5	4	3	2	1
(17)	異なる世代の参加者とのコミュニケーションでは、自分と相手の考え方の違いが大きかった	5	4	3	2	1

Q4. 本日のワークショップを通して、何らかの「学び」や「気づき」がありましたか。また、どのラウンドで最も「学び」や「気づき」がありましたか。あてはまるものに、1つだけ○をつけてください。

1. 第1ラウンド 2. 第2ラウンド 3. 第3ラウンド 4. なかった

※どのような「学び」や「気づき」があったかについて、その内容を具体的にお書きください。

事後アンケート (第1回 上平地区複合施設に関する市民ワークショップ)

Q 5. 本日のワークショップを通して、「意外だったこと」や「驚いたこと」がありましたか。また、どのラウンドで最も「意外だったこと」や「驚いたこと」がありましたか。あてはまるものに、1つだけ○をつけてください。

1. 第1ラウンド 2. 第2ラウンド 3. 第3ラウンド 4. なかった

※「意外だったこと」や「驚いたこと」の内容を具体的にお書きください。

Q 6. その他、ご意見、ご質問・ご感想などがありましたらご自由にお書きください。

※ 事後アンケートは以上です。ありがとうございました。

(6) 第2回市民ワークショップ事前アンケート調査票

事前アンケート (第2回 上平地区複合施設に関する市民ワークショップ)

※市民ワークショップが始まるまでに、もれなくご記入ください**【お名前】**

Q 1. 今回、市民ワークショップ参加者の中から「上尾市上平地区複合施設検討委員会」の追加委員 (2名以内) を選出しますが、検討委員は上尾市全体の事を考え、ワークショップで出された意見を検討委員会に届けてくれる人が望ましいと考えています。**どのような人が検討委員になるべきだと思いますか。**次の(1)～(3)について、あなたのお考えに最も近いものを**1つ**選んで○をつけてください。

(参考: 上尾市上平地区複合施設検討委員会委員名簿)

区分	氏名	肩書
識見を有する者	佐藤 徹	公立大学法人 高崎経済大学 地域政策学部・大学院地域政策研究科 教授
	志村 秀明	学校法人 芝浦工業大学 建築学部建築学科 教授
	深堀 清隆	国立大学法人 埼玉大学 大学院理工学研究科 准教授
	金野 千恵	teco株式会社 代表取締役
広く市政に関し知識又は 経験を有する市民	高橋 正一	上尾市区長会連合会会長
	小川 厚則	上平地区区長会副会長
	山下 三佐子	山下法律事務所 弁護士
	鈴木 玲子	NPO 法人彩の子ネットワーク理事

設問	選択肢
(1) 男女のバランスについて	1. 男性のみ 2. 男女1名ずつ 3. 女性のみ
(2) 男性の年齢について ※男性の委員を希望しない場合は 回答不要です	1. 10歳代から20歳代 2. 30歳代から50歳代 3. 60歳以上 4. 年齢は特にこだわらない
(3) 女性の年齢について ※女性の委員を希望しない場合は 回答不要です	1. 10歳代から20歳代 2. 30歳代から50歳代 3. 60歳以上 4. 年齢は特にこだわらない

Q 2. 検討委委員になる人に対して要望することがあれば自由にご記入ください

※「要望すること」の内容を具体的にお書きください。

(裏面に続きます)

事前アンケート (第2回 上平地区複合施設に関する市民ワークショップ)

Q3. 次の(1)～(7)について、現在、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んで○をつけてください。

		非常に 思う	やや 思う	いえ ない	ど ちら とも	そう 思 わ な い あ ま り	ま っ た く そ う 思 わ な い
(1)	わたしは自分の住んでいるまちを誇りに思う	5	4	3	2	1	
(2)	今後も上尾市に住み続けたい	5	4	3	2	1	
(3)	市民が参加することで、市政や政策が良くなると思う	5	4	3	2	1	
(4)	まちづくりは行政や専門家などにまかせてしまうのではなく、市民が主体的に参加することが大切である	5	4	3	2	1	
(5)	自分の意見や考えにこだわらず、柔軟に意見を修正したり、考えを深めたりすることが大切である	5	4	3	2	1	
(6)	社会課題の解決には、さまざまな立場の人々と折り合いをつけながら、協力し合うことが大切である	5	4	3	2	1	
(7)	自分とは異なる意見や価値観を持った人々を排除したりするのではなく、そうした人々に対する配慮が大切である	5	4	3	2	1	

※事前アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

(7) 第2回市民ワークショップ事後アンケート調査票

事後アンケート (第2回 上平地区複合施設に関する市民ワークショップ)

※市民ワークショップの終了後に必ずご記入ください

【お名前】 _____

Q 1. 次の (1) ~ (21) について、本日のワークショップを終えた現在、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んで○をつけてください。

		非常に思う	ややそう思う	いえない どちらとも	あまり そう思わない	まったく そう思わない
(1)	本日のワークショップは楽しかった	5	4	3	2	1
(2)	本日のワークショップは発言しやすかった	5	4	3	2	1
(3)	本日のワークショップの話し合う時間は短かった	5	4	3	2	1
(4)	前回のワークショップの振り返りについて、事務局からの説明は理解できた	5	4	3	2	1
(5)	本日のワークショップの主旨について、事務局からの説明は理解できた	5	4	3	2	1
(6)	同じ世代の参加者とのコミュニケーションについて、自分の意見を伝えることができた	5	4	3	2	1
(7)	異なる世代の参加者とのコミュニケーションについて、自分の意見を伝えることができた	5	4	3	2	1
(8)	同じ世代の参加者とのコミュニケーションについて、相手の意見を理解できた	5	4	3	2	1
(9)	異なる世代の参加者とのコミュニケーションについて、相手の意見を理解できた	5	4	3	2	1
(10)	同じ世代の参加者とのコミュニケーションでは、自分と相手の考え方の違いが大きかった	5	4	3	2	1
(11)	異なる世代の参加者とのコミュニケーションでは、自分と相手の考え方の違いが大きかった	5	4	3	2	1
(12)	自分が普段使用しない種類の公共施設に対する理解を深めることができた	5	4	3	2	1

(裏面に続きます)

事後アンケート (第2回 上平地区複合施設に関する市民ワークショップ)

		非常に思う	ややそう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	まったく そう思わない
(13)	公共施設は地域やコミュニティと密接に関連していることがわかった	5	4	3	2	1
(14)	公共施設の活用や運営についても市民が主体的に関与したほうがよい	5	4	3	2	1
(15)	わたしは自分の住んでいるまちを誇りに思う	5	4	3	2	1
(16)	今後も上尾市に住み続けたい	5	4	3	2	1
(17)	市民が参加することで、市政や政策が良くなると思う	5	4	3	2	1
(18)	まちづくりは行政や専門家などにまかせてしまうのではなく、市民が主体的に参加することが大切である	5	4	3	2	1
(19)	自分の意見や考えにこだわらず、柔軟に意見を修正したり、考えを深めたりすることが大切である	5	4	3	2	1
(20)	社会課題の解決には、さまざまな立場の人々と折り合いをつけながら、協力し合うことが大切である	5	4	3	2	1
(21)	自分とは異なる意見や価値観を持った人々を排除したりするのではなく、そうした人々に対する配慮が大切である	5	4	3	2	1

Q 2. あなたは、今までに市政に対して意見を述べたり、参加したりしたことはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 参加したことはない
2. 市民公募（市主催の審議会や市民会議など）の委員として参加したことがある
3. 市の説明会や懇談会などに参加したことがある
4. 市政への意見や提言（パブリック・コメントなど）をしたことがある
5. その他（具体的に： _____)

Q 3. あなたは、今までに地域での市民活動に参加したことはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 参加したことはない
2. 町内会や地域の活動に参加したことがある
3. ボランティア団体やNPOの活動に参加したことがある
4. その他（具体的に： _____)

事後アンケート (第2回 上平地区複合施設に関する市民ワークショップ)

Q 4. 本日のワークショップを通して、何らかの「学び」や「気づき」がありましたか。また、どのラウンドで最も「学び」や「気づき」がありましたか。あてはまるものに、1つだけ○をつけてください。

1. 第1ラウンド 2. 第2ラウンド 3. なかった

※どのような「学び」や「気づき」があったかについて、その内容を具体的にお書きください。

Q 5. 本日のワークショップを通して、「意外だったこと」や「驚いたこと」がありましたか。また、どのラウンドで最も「意外だったこと」や「驚いたこと」がありましたか。あてはまるものに、1つだけ○をつけてください。

1. 第1ラウンド 2. 第2ラウンド 3. なかった

※「意外だったこと」や「驚いたこと」の内容を具体的にお書きください。

Q 6. 今後、上平地区複合施設は、「上尾市上平地区複合施設検討委員会」において検討を進めていきます。検討委員会に対して「要望すること」がありますか。

※「要望すること」の内容を具体的にお書きください。

Q 7. その他、ご意見、ご質問・ご感想などがありましたらご自由にお書きください。

※ 事後アンケートは以上です。

市民ワークショップにご協力いただき、ありがとうございました。

(8) 市民ワークショップ招待状

招待状

複合施設について 一緒に考えませんか？

全体テーマ
みんなで魅力的な複合施設を考えよう！



この通知は、住民基本台帳から無作為抽出により選ばれた市民の方に送付しています

このワークショップは、参加した皆さんで、魅力的な複合施設について話し合いながら考えていくものです。

参加者にはアッピーグッズ等をプレゼント！！



【日 時】第1回 令和元年12月21日(土) 9:45~12:00
(受付開始9:30)

第2回 令和2年 1月11日(土) 9:45~12:00
(受付開始9:30)

【会 場】上尾市文化センター 301集会室 (住所: 上尾市二ツ宮750)

【参加者】**本招待状を送付した方の中から参加を希望した方** (定員48名)
※参加希望者が定員を超えた場合は、抽選となります。

参加をお悩みの方へ

Q. ワークショップって難しそう…
A. このワークショップは、**専門知識がなくても問題ありません**。市民である皆さんが、どのような意見を持っているのかを伺いながら、みんなで考えていきます。

Q. 自分の意見が言えるのか不安…
A. このワークショップは、少人数(4~6人)のグループに分かれて話し合ってください。カフェのように**気軽に話し合うことができます**。

Q. 聞いた意見はどうなるの？
A. いただいた意見は報告書にまとめ、**上尾市上平地区複合施設検討委員会での検討の参考資料**になります。



必要事項を記入した応募用紙を返信用封筒に入れて、**12月6日(金)迄**に投函してね♪
(切手不要)

主催 上尾市施設課 電話 775-5115(直通) 平日8:30~17:15

上平地区複合施設に関する市民ワークショップ 結果報告書

令和2年2月

上尾市行政経営部施設課
〒362-8501 埼玉県上尾市本町 3-1-1

電話：048-775-5115

FAX：048-775-9819